Panasonic

取扱説明書

SDステレオシステム

品番 SC-SX850
SC-SX450

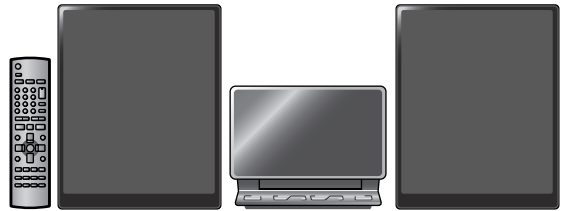
イラストはSC-SX850です。

18ページ

CD→HDDへ、最大12倍速

高速録音で快適・便利！

9、36ページ

タイトル自動入力、漢字も使えて

かんたん選曲

52ページ

大容量HDD→SDへ、最大16倍速

高速転送

58ページ

SDオーディオプレーヤーや携帯電話で

外に持ち出して、聞ける

保証書別添付

上手に使って上手に節電

6ページ

電源を切っても表示部が光る!?

「デモ機能」を解除してください。

このたびは、SDステレオシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（110～112ページ）はご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

RQT8731-4S

もくじ

本機以外に当社製のハードディスク内蔵ミニコンポ※をお持ちのお客様へ
録音データを本機に移動させることができます。
- **録音データ移動は、本機購入後すぐに行ってください。**
- くわしくは 92 ページをご覧ください。

※ SC-SX800/SX400/SX850/SX450

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 110～112ページ）

6ページ
電源を切っても表示部が光る!?
「デモ機能」を解除してください。

付属品/設置/リモコンの準備

付属品を確認してください

□FM 簡易型アンテナ（1 本）
【RSA0039】

□AM ループアンテナ（1 本）
【N1DAAAA00002】

□電源コード（1 本）
【K2CA2CA00019】

本機はこのように置きます

SD ステレオシステム	SC-SX850	SC-SX450
センターユニット	SA-SX850	SA-SX450
スピーカー	SB-SX850	SB-SX450

● センターユニットとスピーカーは、1 cm 以上離す。

リモコンはこのように使います

■乾電池（付属）の入れかた

■リモコンの使いかた

□リモコン（1コ）
【EUR7720LE0】

□リモコン用乾電池
（単3形：2本）

お知らせ
●付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
●電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
●カッコ【　】内は、買い替え時の品番です。
(2006年6月現在のものです)

付属品は、販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご確認ください。

Pana Sense

http://www.sense.panasonic.co.jp/

■スピーカーについて

- **本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。**
- **付属のスピーカー以外はご使用になれません。**
- **スピーカーネットは取り外しができません。**

お願い

- 大きな音量で連続使用しないでください。
  スピーカー特性の劣化が起こったり、スピーカーの寿命が極端に短くなったりすることがあります。
- 通常の使用時でも、以下のような場合は、音量を下げてご使用ください。(音量を下げないと、スピーカー破損の原因になることがあります)
  ・音がひずんだとき
  ・音質を調整するとき

■よりよい音響効果を得るために

音はスピーカーの置きかたによって変化します。例えば、床の上や部屋の隅に置くと低音が増します。下記を参考に、よりよい音質をお楽しみください。

- しっかりした、平らで安定した場所に設置する。
- 左右のスピーカー周囲の様子をできるだけ同じにする。また、周りの反射をできるだけ少なくする。
  例）左右は壁から離す。堅い壁やガラス窓には、厚地のカーテンなどを掛ける。
- 左右のスピーカーの間隔を広げる。
- 後ろの壁から5 cm以上離して設置する。
- 鑑賞時の耳の位置と同じくらいの高さにスピーカーを設置する。

■使用上のお願い

- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受信部と送信部のほこりに注意。

■本体をラックに入れて使用するとき

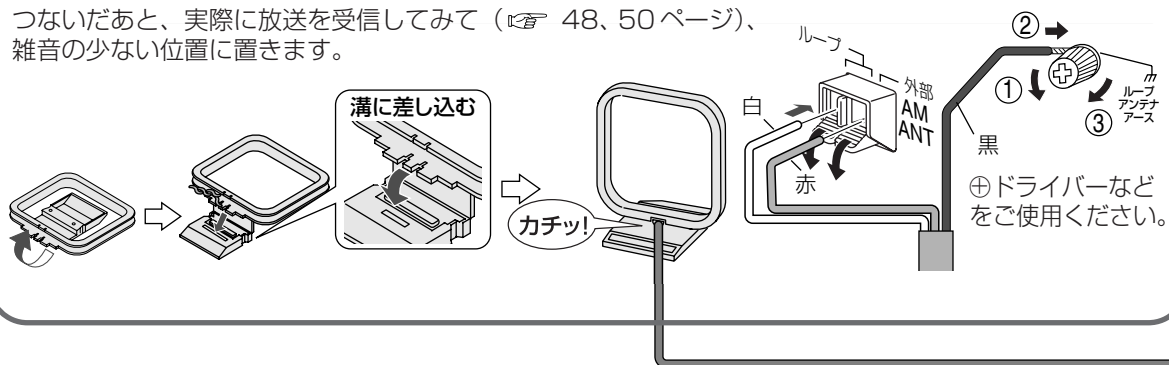
ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。

■他の機器のリモコンで本機が誤動作するとき

リモコンモードを変更してください。
(☞ 88ページ)

スピーカーやアンテナを接続する

1 AMループアンテナ

つないだあと、実際に放送を受信してみて（☞ 48、50 ページ）、雑音の少ない位置に置きます。

こんな機器もつなげます
（☞ 10ページ）

外部機器（MD、テープなど）からHDDに録音

本機の音を外部機器で再生（AVアンプなど）

（右スピーカー）

AUX2へ

LAN(10/100)

AC入力～

電源を切っても表示部が光る!?

5 デモ機能

電源「切」の状態で表示部が点灯（デモ機能）するときは、デモ機能を解除してください。

お知らせ

● 本機の時計を合わせる（☞ 76ページ）とデモ機能は自動では働かなくなります。

■

デモ機能動作中に
"デモ解除" と表示するまで押したままにする

上記操作をするたびに
デモ解除 ⇄ デモ開始

2 FM簡易型アンテナ

つないだあと、実際に放送を受信してみて（☞ 48、50ページ）、雑音の少ない位置で、壁や柱にテープで止めます。

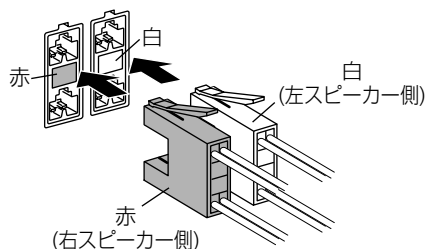
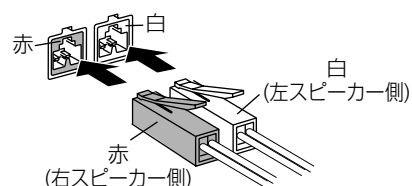
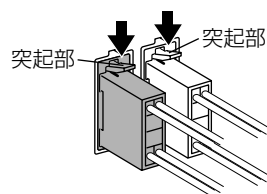
イラストはSC-SX850です。

（左スピーカー）

75Ω ループ 外部
FM ANT AM ANT
AUX1
LINE OUT
ループアンテナアース
HIGH 6Ω
LOW 6Ω
スピーカー(SB-SX850)

3 スピーカーコード

端子と同じ色のコードをつなぎます。
（カチッと音がするまで差し込む）

SC-SX850

SC-SX450

■外すとき
突起部を押しながら引き抜く。

4 電源コード

電源コードは最後に接続します。
●電源コードを抜くときは...

① 電源 ⏻/I 押す。
② “Goodbye!”表示が消えたあと、2分以内、または変換・解析処理（☞ 15ページ）が終わってから抜く。

家庭用電源コンセント
（AC100 V 50/60 Hz）

■長期間使用しないとき
節電のため、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

電源切（スタンバイ）時の消費電力

省電力モード時	：約0.1 W
通常モード時	：約9 W
変換・解析処理時	：約17 W

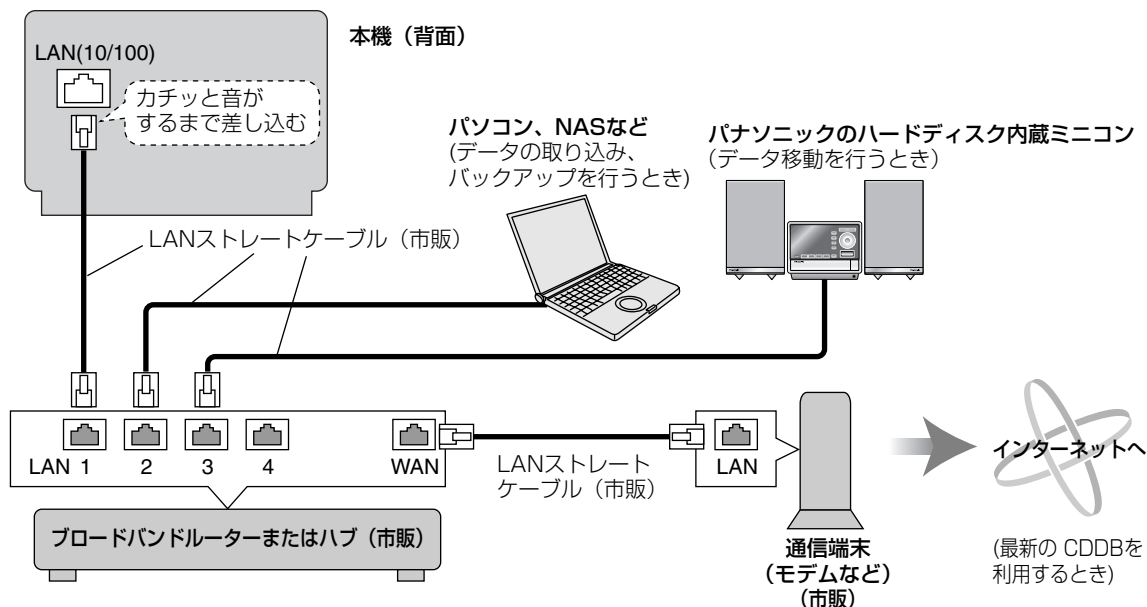
ネットワークに接続する

ネットワークに接続することで、以下の機能が使えるようになります。
● インターネット上の最新の Gracenote® データベースから、CD のタイトル情報を取得。
（☞ 右ページ「Gracenote® データベースについて」）
● WMA/MP3 データの取り込み（☞ 30 ページ）、データのバックアップ（☞ 89 ページ）、録音データの移動（☞ 92 ページ）など、ネットワークを利用する機能。
（上記以外のネットワークサービスには対応していません。）

必要な環境と機器を確認します

● **インターネットに常時接続できる環境（ADSL など）**
モデムやブロードバンドルーター、スプリッター、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

このように接続します

端子名は、機器により異なることがあります。
接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

● モデムにブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きがない場合は、ハブを接続します。ブロードバンドルーター機能がない場合は、ブロードバンドルーターを接続してください。

機器の設定などを確認します

■ルーターの設定
● **ルーターの DHCP サーバー機能は「有効」（IP アドレスを自動的に割り当てる設定）をおすすめします。通常は「有効」に設定されていますので、変更する必要はありません。**
● ルーターなどのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できないことがあります。
● ルーターの取扱説明書もご覧ください。

■本機の設定
● **ルーターの DHCP サーバー機能を「有効」に設定している場合、本機はお買い上げ時の設定のままでお使いいただけます。**
● ルーターの設定によっては、本機側の設定を変更する必要があります。（☞ 87 ページ）
（固定 IP アドレスを割り当ててネットワークに接続する場合など）

動作確認済みの環境や機器、その他の接続方法（ケーブルネットワークなど）については、下記ホームページにて順次ご案内します。
http://panasonic.jp/support/audio/mini/

お知らせ

● プロキシ使用環境では、インターネットを通じたGracenote®データベースからの、CDタイトル情報の取得はできません。

お願い

LAN端子には、LANケーブル以外のケーブル（電話のモジュラーケーブルなど）を挿入しないでください。故障の原因となります。

■免責事項について

● 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
● ルーターのセキュリティー設定をするには、高度なネットワーク知識が必要です。
セキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。セキュリティー設定によって発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、各機器の設定・使用方法などに関するお問い合わせには、当社ではお答えできません。

Gracenote®（グレースノート）データベースについて

Gracenote®データベースとはCDのタイトル情報を検索するためのデータベースです。

本機をネットワークに接続している場合
インターネットを通じて最新のGracenoteサーバーにアクセスし、CDのタイトルやアーティスト情報などを取得することができます。

インターネット接続環境がない場合
本機にはGracenoteデータベースの一部が内蔵*されているため、インターネットに接続しなくてもタイトル情報が取得できます。
ただし、新発売のCDなどは内蔵のGracenoteデータベースにタイトルが登録されていないことがあります。
* 本機には、Gracenoteデータベースから抜粋した、約35万アルバムのタイトル情報が登録されています。

■Gracenoteデータベースの使いかた

CDを入れたときや、CDの録音を始めたときなどに、**自動的にタイトルを検索しますので、特別な操作は必要ありません。**

■CD以外の曲のタイトルを検索するには

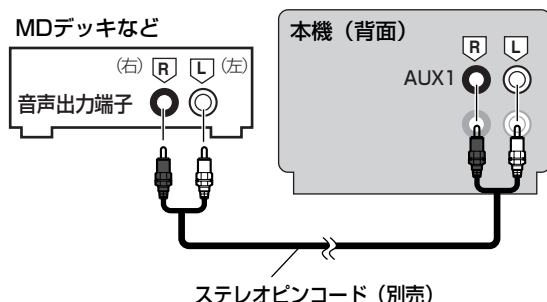
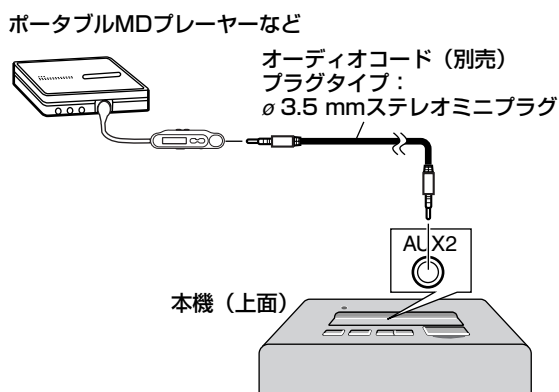
Gracenoteデータベースを利用して、HDDに録音済みの曲のタイトルを取得することもできます。
（☞ 66ページ、曲タイトル取得）

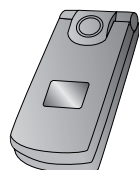
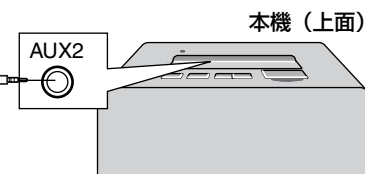
● 本機の画面上では、Gracenoteデータベースを“CDDB”（CDデータベース）と省略表記しています。
● Gracenoteデータベースへのアクセスに時間がかかる場合は、ネットワークに正しく接続されているかご確認ください。
（☞ 87ページ「ネットワークの接続状況を確認する」）
● CDによっては、情報が似ている他のCDタイトル情報を取得することがあります。この場合は、CDタイトルを再取得（☞ 84ページ）するか、HDDへの録音後、手動で訂正してください。（☞ 66ページ）
● CDによっては、複数の候補が見つかる場合があります。
本体では選択することはできませんが、再生ボタンを押すとフォーカスされている曲のタイトルが取得されます。タイトルを変更したい場合は、HDDへの録音後、手動で訂正してください。
（☞ 66ページ）

外部機器を接続する

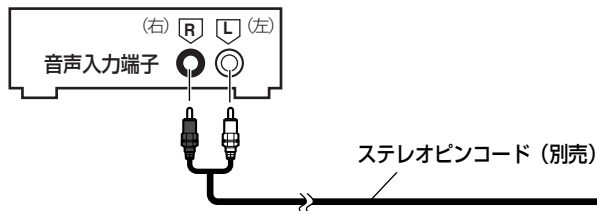
● 別売品については、102 ページを
ご覧ください。

外部機器（MD など）の音を本機で録音・再生するとき（☞ 28ページ）

■音声出力端子のある機器につなぐ

■ポータブル MD プレーヤーなどにつなぐ

■ Bluetooth 対応の携帯電話などを無線接続する

別売のワイヤレスオーディオキットを使うと、Bluetooth 対応の携帯電話（P902iS、P902i など）や、パソコンのオーディオ信号を本機で録音・再生できます。

お知らせ

● 無線接続の設定、パソコンとの接続については、ワイヤレスオーディオキットの取扱説明書をご覧ください。

本機の音を外部機器で録音・再生するとき

■外部機器で録音・再生するには

1 外部機器側の入力切り換えを、接続した端子に合わせる。
2 録音する場合は、外部機器側で録音を始める。
3 本機で再生を始める。
 ● AUX1 に接続した機器の音は、外部機器に出力されません。
 ● 接続した機器の説明書もご覧ください。

HDD（ハードディスク）の取り扱い

HDDは記録密度が高く、長時間録音ができる反面、壊れやすい要因を多分に含んだ繊細な部品です。
ご使用の際は、以下の点に十分ご注意ください。

■HDDは振動や衝撃、ほこりに弱い精密機械です
設置環境や取り扱いにより、部分的な破損や、最悪の場合、録音や再生ができなくなる場合もあります。特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などが起こると、録音・再生中の内容が損なわれる可能性があります。

■HDDに異常を感じた場合は、すぐに修理をご依頼ください
HDD内に不具合箇所があると、録音時や再生時に継続した異音がしたり、音が途切れたりすることがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかに修理をご依頼ください。
HDDが故障した場合は、録音内容（データ）の修復はできません。

■HDDは定期的にバックアップを
HDDが故障した場合に備えて、定期的にパソコンにバックアップをとっておくことをおすすめします。ただし、バックアップ元の機器でないとバックアップデータの復元はできません。（☞ 89ページ）

重要なお願い

■設置時
- **後面の冷却用ファンや通風口をふさがない**
- **水平で、振動や衝撃が起こらない場所に設置する**
- **ビデオデッキなどの熱源となるものの上に置かない**
- **温度変化が起こりやすい場所に設置しない**
- **「つゆつき」が発生しにくい場所に設置する**
  つゆつきとは…温度差が激しいため、冷たいコップの表面に水滴が付いたりする現象。本機の故障の原因となります。

「つゆつき」が発生しやすい状況
- 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど）
- 部屋の湿度が高いとき（湯気が立ち込めるなど）
- 梅雨の時期

上記の場合は、部屋の温度になじむまで、**電源を切ったまま**にしておいてください。（約2～3時間）

■タバコの煙などは故障の原因になります
タバコの煙、くん煙殺虫剤（煙をたくタイプの殺虫剤）などが機器内部に入ると故障の原因になります。

■動作中
- 振動や衝撃を与えない。（HDDが破損することがあります。）
- 電源プラグを抜いたり、設置した場所の電源ブレーカーを切ったりしない。

通電中、HDDは高速回転しています。回転による音や振動は故障ではありません。

■移動させるとき
① CD、SDなどをすべて取り出す。
② 電源を切る。
③ “Goodbye!”表示が消えたあと2分以内、または変換・解析処理（☞ 15ページ）が終わってから電源プラグをコンセントから抜く。
④ 完全に回転が止まってから（2分程度待ってから）、振動や衝撃を与えないように動かす。（電源を切っても、HDDはしばらくの間は惰性で回転しています。）

本機は電源を切ったあと（スタンバイ状態）、HDDに変換・解析されていない録音データがある場合、2分経過すると変換・解析処理を始めます。（電源ランプがオレンジ色に点滅）
変換・解析処理中は：
- **電源コードを抜かないでください。**
- **電源スイッチのある延長コードをお使いの場合は、延長コードの電源スイッチは切らないでください。**

■録音内容の補償に関する免責事項について
何らかの不具合により、正常に録音・編集ができなかった場合の内容の補償、録音・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（HDD以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

取り扱い上のお願い

本機には、お客様が録音された楽曲データやユーザープレイリストの情報、設定メニューの設定内容など、お客様の操作に関する情報（利用者情報）が記録されています。
本機の設置場所によっては、第三者に利用者情報が漏洩したり、改ざんされる場合があります。
設置場所の管理には、十分ご注意ください。
また、本機の修理を依頼された場合、利用者情報を確認させていただく場合があります。
利用者情報の漏洩を防ぐには、修理の前に利用者情報を消去あるいは、変更してから依頼してください。

本機を廃棄/譲渡するとき
HDD内の全曲削除（☞ 88ページ）を行い、録音データやプレイリスト情報を削除してから廃棄／譲渡してください。また、必要に応じて設定メニューの設定内容を変更しておいてください。

万一、利用者情報が変化、消失、改ざん、漏えいした場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

各部のはたらき

(85) などの数字は参照ページです。

本　体

ヘッドホン端子 (85)

CD から HDD
に録音 (18)

設定した内容を
SD に転送 (56)

電源の入/切、
電源ランプ
　電源入時：**緑**
　電源切（スタンバイ）時
　・省電力モード：**消灯**※
　・通常モード：**オレンジ**
　・変換・解析処理中
　（☞ 15 ページ）
　　：**オレンジ点滅**

※D-snap 充電中は赤色で点灯

セレクターを選択

D-snap port
差し込み部 (59)

SD 挿入部 (41) (53)

SD ランプ(40)(52)

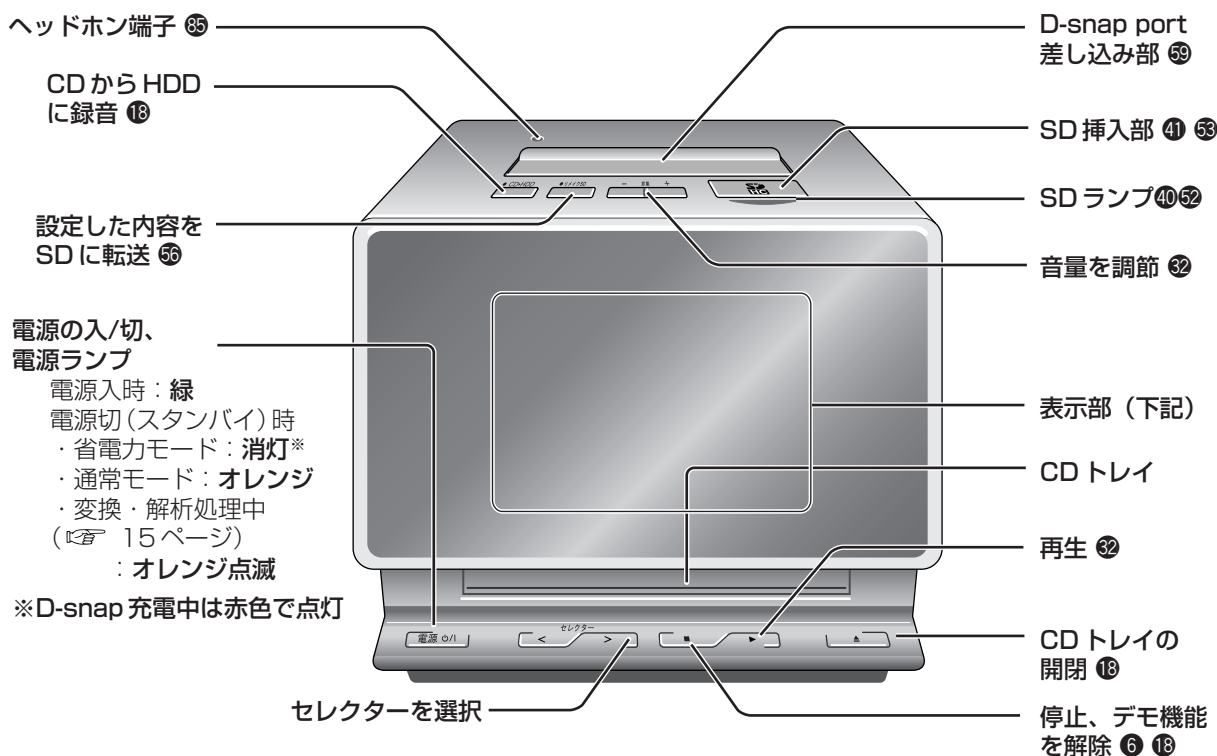
音量を調節 (32)

表示部（下記）

CD トレイ

再生 (32)

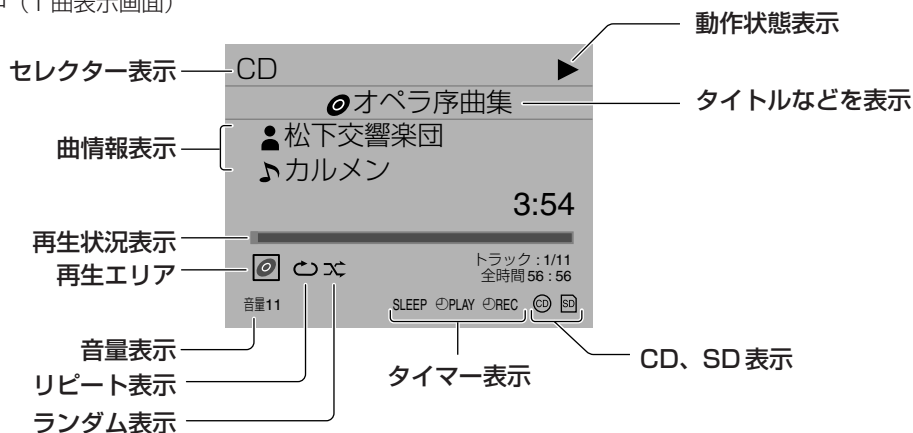
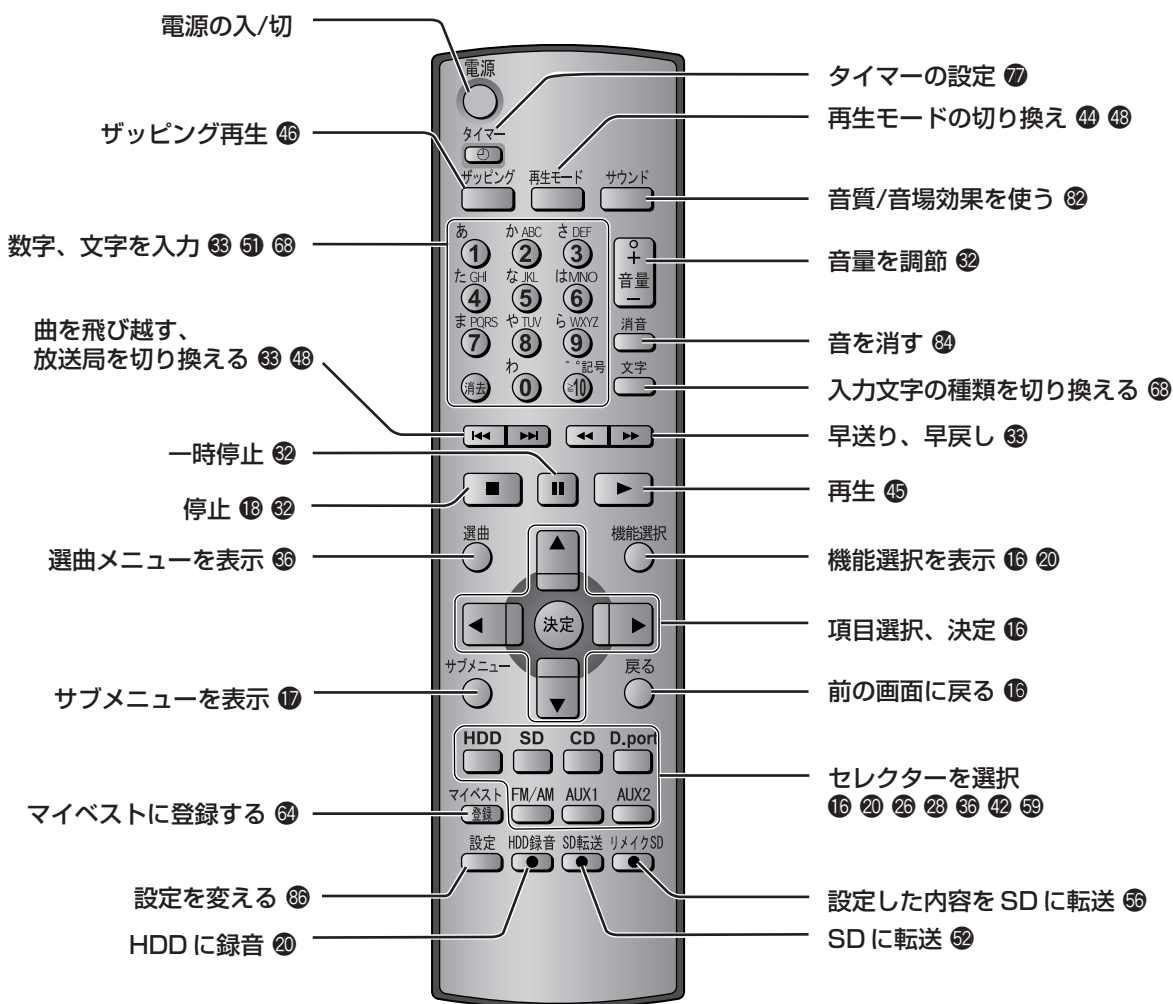
CD トレイの
開閉 (18)

停止、デモ機能
を解除 (6) (18)

イラストは SC-SX850 です。

お願い

D-snap port 差し込み部や SD 挿入部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしないようご注意ください。故障の原因になります。

表示部

例）CD の再生中（1 曲表示画面）

リモコン

■スクリーンセーバー（焼き付け防止用の表示）について

オートオフ（☞ 77 ページ）を設定していないとき、操作のない状態が約 10 分以上続くと、表示がスクリーンセーバーに切り換わります。この状態で何かボタンを押すとスクリーンセーバーは解除されます。

■表示部について

液晶画面は、精密度の高い技術で作られていますが、液晶画面の画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。

本書の説明について

- リモコンでの操作を中心に説明します。
- 表示部の画面は説明のための例です。また、画面の一部を省略している場合があります。
- 本書内のイラストは、SC-SX850 のものです。

本機で使えるディスクとカード

● 本書では、CD（音楽CD）、CD-R、CD-RWを総称してCDまたはディスクと表記しています。

名　称	本書でのマーク	できること	説　明
CD（市販の音楽CD）	使える機能に各マークが付いています。 CD-DA	再生 HDD に録音	● 音楽CDが再生できます。 ● コピーコントロール付きCDなど、CD規格外ディスクの再生は保証しておりません。 ● DualDisc（デュアルディスク：両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク）の再生は保証しておりません。
CD-R/CD-RW（パソコンなどで作ったディスク）	CD-DA WMA/MP3	再生 HDD に録音	● CD-DA、WMA、MP3のいずれかのフォーマットで記録し、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズ※したCD-RとCD-RWが再生できます。 ※再生対応機器で再生できるように処理すること。
SD/SDHC/miniSD	SD	再生 HDD から転送	● SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、miniSD™カード（専用アダプターが必要です）が使えます。 ● SD-Audio（SDオーディオ）に対応した音楽データの再生ができます。 ● 本機のHDDに録音された音楽を、「SDオーディオフォーマット」対応のデータとして、SDに転送（記録）できます。

■使用可能なSDメモリーカードについて

● 本機では以下の容量のSDカードが使用できます。

SDメモリーカード容量

8 MB、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GBまで

SDHCメモリーカード容量

4GBまで

最新情報はhttp://panasonic.jp/support/audio/でご確認ください。

● 本機（SDHC対応機器）はSDメモリーカード/SDHCメモリーカード両方に対応しています。SDHCメモリーカードはSDHCメモリーカード対応の機器で使用できますが、SDメモリーカードのみに対応した機器では使用することができません。（SDHCメモリーカードを他機（パソコンなど）でお使いの場合は、必ずその機器の説明書をお読みください）

● SDメモリーカード/SDHCメモリーカードを他機（パソコンなど）で初期化すると、本機での記録に時間がかかるようになったり、本機で使えないことがあります。このようなときは本機で初期化してください。（☞ 70ページ）

● 本機はSD規格に準拠したFAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDメモリーカードおよびFAT32形式でフォーマットされたSDHCメモリーカードに対応しています。

● **「SDについて」（☞ 95ページ）もご覧ください。**

■本機で再生できるWMA/MP3（CD-R/CD-RW）を作るには

使用できるフォーマット：ISO9660 level 1及びlevel 2（拡張フォーマットを除く）、Joliet

● WMA/MP3ファイルの作成ソフトの説明書もご覧ください。記録状態により、再生できない場合があります。

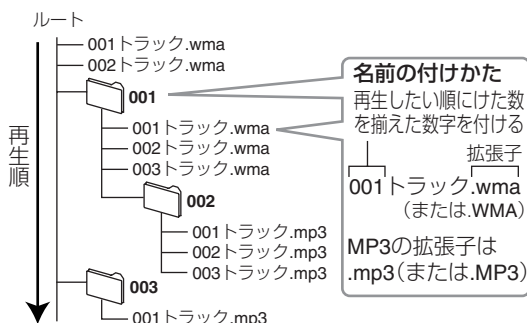
● MP3のID3タグ（バージョン1と2）に対応しています。（曲名、アーティスト名、アルバム名）

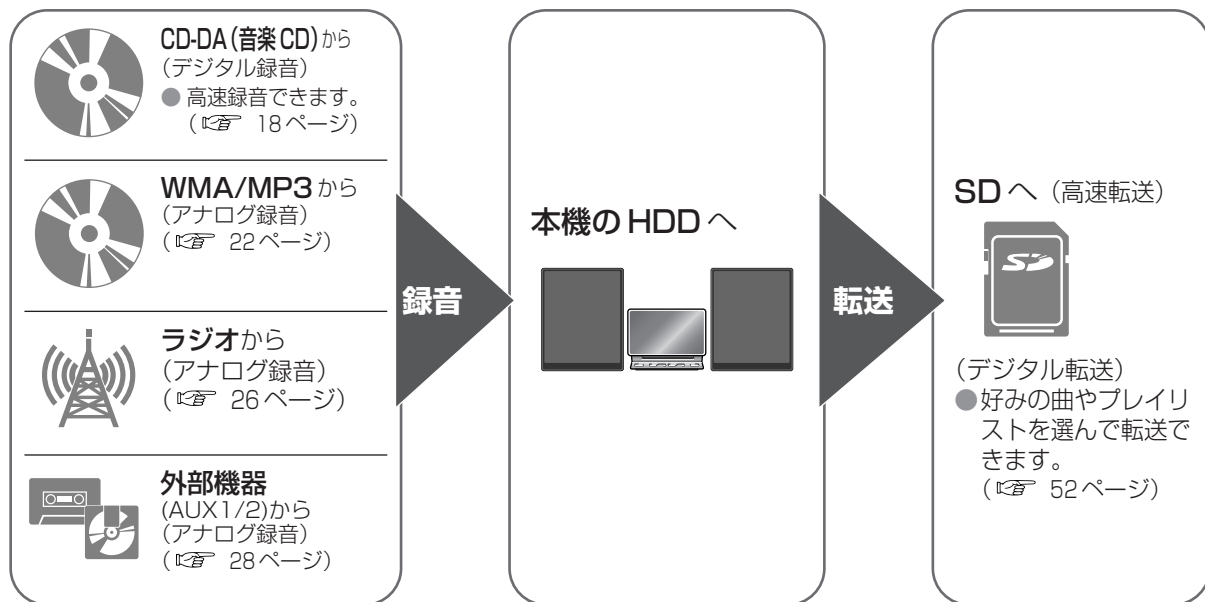
● 可変ビットレートに対応しています。

● 最大フォルダ数399、トラック数1000まで再生を保証しています。階層の深いフォルダが複数ある場合は、すべてのフォルダやファイルを認識できないことがあります。

● **「CDについて」（☞ 94ページ）もご覧ください。**

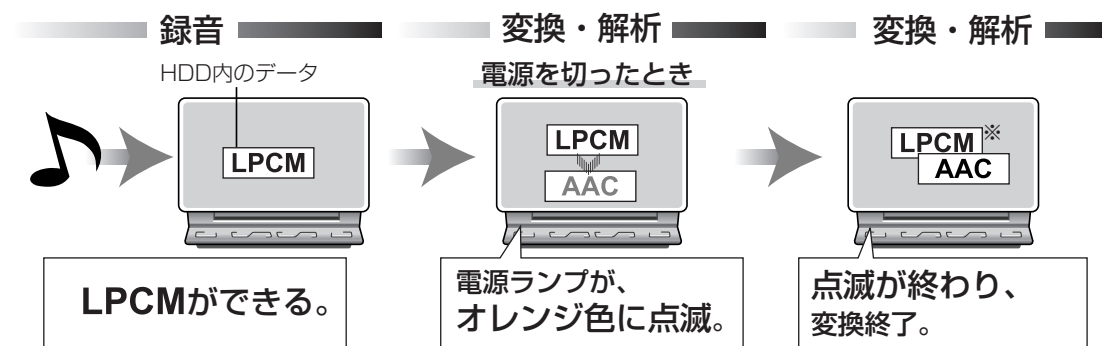
再生する順番を指定するには

以下のように名前を付けます。（ただし順番通りに再生できないことがあります）

録音の前に

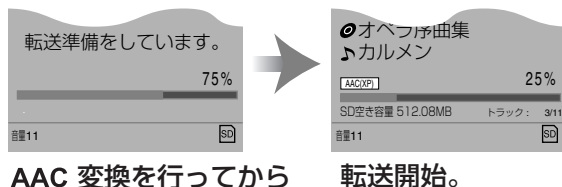
こんな録音・転送ができます

録音のしくみ

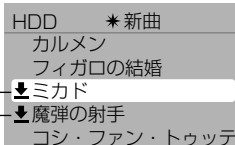
本機では、下図のとおりまず**LPCMで録音**してから**AACに変換**します。

LPCMで録音： 音声信号を圧縮せずにそのまま録音。
AACに変換： 圧縮して容量を少なくする。(SD転送用のデータ)

●AAC変換と同時に、印象選曲の曲解析（☞38ページ）も行われます。

※録音モードがAAC（☞ 16 ページ）の場合、AAC変換の終了後にLPCMは削除されます。

変換終了前にSD 転送したとき

AAC 変換を行ってから　転送開始。

お知らせ

●変換が終了していない曲は、曲リスト画面に“⬇”マークが付きます。曲リスト画面の表示については39ページ手順**4**を参照ください。

●変換・解析について、くわしくは100ページをご覧ください。

録音モード（録音時の音質）を設定する

HDD に録音するときの音質を設定します。高音質にするほど録音できる曲数は少なくなります。

録音モード

＊上段：SC-SX850（160 GB）、下段：SC-SX450（80 GB）

	録音モード ビットレート	録音可能時間＊	説明	SD 転送時のデータ形式
音質重視	LPCM	約 216 時間 約 104 時間	音声信号を圧縮せずにそのままデジタル化して録音します。（☞✐ ヒント 1）	AAC(XP)で転送されます。 [この設定は変更することができます。（☞ 84 ページ）]
↕	AAC(XP) 128 kbps	約 2,550 時間 約 1,230 時間	AAC は、音楽データを小さく圧縮するための圧縮方式の一つです。ビットレートの違いにより、音質と録音できる曲数が変わります。	HDD 録音時の録音モードと同じ形式で転送されます。
	AAC(SP) 96 kbps	約 3,400 時間 約 1,640 時間		
曲数重視	AAC(LP) 64 kbps	約 5,100 時間 約 2,460 時間		

準備

電源を入れる

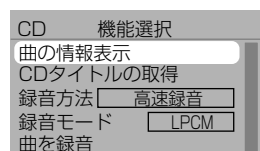
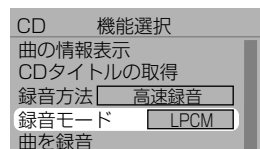
■一つ前の画面に戻る

手順 1 〜 5 をくり返し、各セレクター（CD の場合はディスクの種類）ごとに録音モードを設定してください。

1 CD / FM/AM / AUX1 / AUX2 **押して、設定したい音源のセレクターに切り換える**

2 **音楽 CD、WMA/MP3 ディスクの場合は、ディスクを入れる**（☞ 18 ページ）
ディスクの種類別に録音モードを設定します。設定したいディスクを入れてください。

例）音楽 CD の録音モードを設定する場合

3 機能選択 **押す**
機能選択を表示。

4 ▲▼選び 決定 **"録音モード"を選び、決定**

5 ▲▼選び 決定 **録音モードを選び、決定**
手順 4 の画面に戻ります。

[**戻る**]を押すと、元の画面に戻ります。

お買い上げ時の録音モード
セレクター（CDの場合はディスクの種類）ごとにそれぞれ以下のように設定されています。
- 音楽CD　：LPCM
- WMA/MP3　：LPCM
- FM　：LPCM
- AM　：LPCM
- AUX1　：LPCM
- AUX2　：LPCM

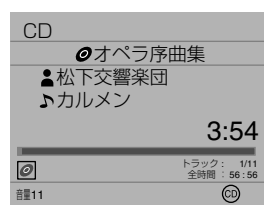
録音モードをAAC(XP/SP/LP)に設定した場合のお知らせ
本機での録音は、録音モードにかかわらず、まずLPCMで録音してからAACに変換するしくみになっています。そのため、AACへの変換を行わずに連続して多くの曲を録音した場合には、左ページの表のLPCMの録音可能時間しか録音できません。その場合は、AACに変換後、録音してください。（☞ 15ページ「録音のしくみ」を参照ください）

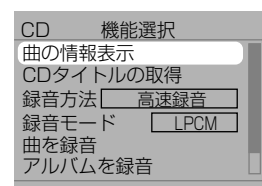
ヒント1・LPCMモードについて
LPCMは元の音質を向上させるものではありません。

機能選択について

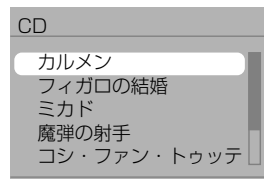
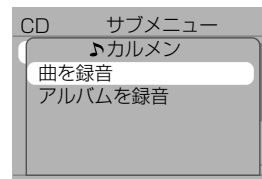
機能選択には、現在のセレクターで操作できる、いろいろな機能がまとめられており、機能選択画面から項目を選択することで各機能が実行できます。

機能選択は、CD/HDD/SDの再生/停止中の画面や、FM/AM、AUX1/AUX2の画面から使えます。
ただし、CD/HDD/SDの選曲中の画面（☞ 37ページなど）からは使えません。

● **操作例**
例）CDの停止/再生中に

機能選択
押す

機能選択を表示。

[▲、▼、◀、▶]で項目を選び、[**決定**]を押してメニューを進めます。
- ［機能選択］ボタンを押したときに表示されていた曲に対して、操作できる機能が選べます。

くわしい操作方法は、本書内の各ページをご覧ください。

■サブメニューについて
CD/HDD/SDの機能選択の一部は、サブメニューからも呼び出すことができます。
サブメニューは、停止中/再生中/選曲中のどの画面からも使えます。

● **操作例**
例）CDの選曲中の画面で　　サブメニューを表示。

[▲、▼、◀、▶]で項目を選び、[**決定**]を押してメニューを進めます。

- 本書では、機能選択からの操作を中心に説明しています。
- サブメニューからも選択できる機能は、“ヒント”の中でお知らせしています。

音楽CDを録る CD-DA

音楽CD（CD-DA）の全曲を、HDDに高速（最大12倍速）で録音します。

1 CDを選ぶ

2 CDを入れる

3 録音モードを設定する

4 高速で録音する

お知らせ

- 録音中は一時停止できません。
- 本体の［●CD ▶HDD］で録音を始めた場合、リピートとランダムの設定は自動的に解除されます。
- コピーコントロール付きCDなど、CD規格外ディスクの再生および録音は保証しておりません。
- 再生エリア（☞ 44ページ）を“1曲”に設定している場合、現在の1曲だけを録音します。全曲を録音するときは再生エリアを“ディスク”に設定してください。
- 音楽CDからHDDへのデジタル録音には、SCMS（シリアル・コピー・マネージメント・システム）という制限があります。著作権保護のため、この制限があるCDからHDDへのデジタル録音はできません。

ヒント1・検索の結果、複数のタイトルが見つかったら

[▲、▼]でタイトルを選び、[**決定**]を押す。
手順**4**のあと、タイトルを選ぶ画面になったときは、[● CD ▶ HDD]を押すと、選択中のタイトルを採用して録音が始まります。

■途中で止める

押す

- 録音途中の（録音が完了していない）曲は、HDDに保存されません。

■録音後、CDを取り出す

押す

① [電源 ⏻/I] 押す

② (リモコンで)

[CD] 押す

[▲] ① 押してトレイを開き、CD を入れる

② もう一度押して閉じる

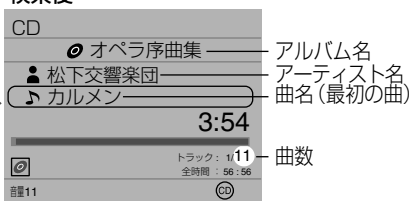
（トレイを手で押して閉めない）

● ラベル面を上に、図のように正しく置く。

Gracenote データベース（☞ 9 ページ）で、CD タイトルを自動検索します。
（☞✐ ヒント 1）

● 最新の CD タイトルを取得するには、ネットワークの接続（☞ 8 ページ）が必要です。

タイトル検索中

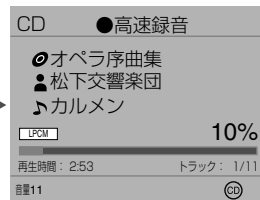
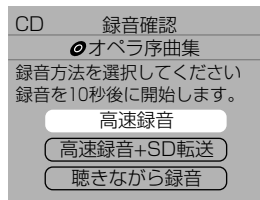
検索後

音楽 CD の
録音モードを設定する（☞ 16 ページ）

(本体で)

●CD▶HDD

1 回押して、
“高速録音” を選ぶ

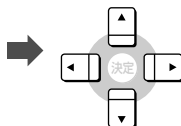
押すたびに
→**高速録音**
↓
高速録音+SD転送（☞ 20 ページ）
↓
聴きながら録音（☞ 20 ページ）
↓
キャンセル（元の画面に戻る）

CD　録音確認
オペラ序曲集
録音方法を選択してください
録音を10秒後に開始します。
高速録音
高速録音+SD転送
聴きながら録音

録音状況表示

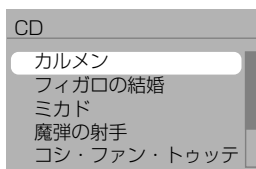
約 10 秒後に録音が始まり、CD 内の全曲を高速録音します。

● 高速録音中は、音が聞こえません。
● CD と同じタイトルが付きます。
● “●高速録音” の表示が消えたら録音終了です。

■録音前に CD 内の曲目を確認する

リモコンのみ

上記手順 **2** のとき[▼、▲]で 1 行目（アルバム名）または 2 行目（アーティスト名）を選び、[◀、▶]を押す。

曲リスト画面

CD
カルメン
フィガロの結婚
ミカド
魔弾の射手
コシ・ファン・トゥッテ

確認後は、[**戻る**]を押して、元の画面に戻してください。

■リモコンのボタンで録音するには
（☞ 20 ページ）

■録音した曲を聞くには
選曲メニューから、アーティスト名やアルバム名などで探すことができます。（☞ 36 ページ）

音楽 CD の録音方法を変えて録る CD-DA

音楽 CD を録音する場合は、高速録音（☞ 18ページ）の他、以下の録音方法があります。
● 高速録音 +SD 転送
● 聴きながら録音

準備

① セレクターを CD に切り換える。

CD

② 録音したい音楽 CD を入れる。
（☞ 18ページ、手順 2）
③ 録音モードを設定する。
（☞ 16ページ）

■録音を止める ➡

● 録音途中の（録音が完了していない）曲は、HDD に保存されません。

本体で操作するとき

高速録音後、続けて SD に転送する

1 記録可能な SD を入れる
（☞ 53ページ）

●CD▶HDD 2 回押して、"高速録音 +SD 転送"を選ぶ

録音中の音を聞きながら録る

通常速度の録音になります。

1 ●CD▶HDD 3 回押して、"聴きながら録音"を選ぶ

リモコンで操作するとき

リモコンボタンからの録音方法を設定する

1 機能選択 押す

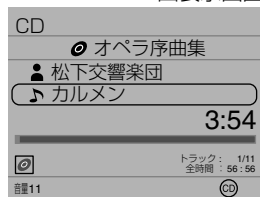
機能選択を表示します。

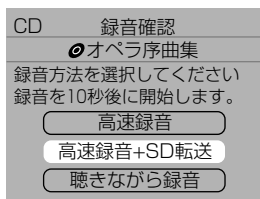
2

リモコンボタンで録音を始める

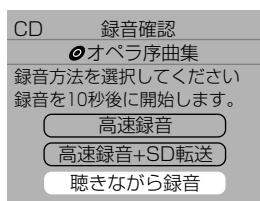
1 HDD録音 1 曲表示画面の停止中に押す

1 曲表示画面

CD
オペラ序曲集
松下交響楽団
カルメン
3:54
トラック： 1/11 全時間 ： 56 : 56
音量11

お知らせ

● 再生エリア（☞ 44ページ）を"1 曲"に設定している場合、現在の 1 曲だけを録音します。全曲を録音するときは再生エリアを"ディスク"に設定してください。
● 聴きながら録音中は、ライブ盤などでは曲の切り換わりで途切れることがあります。（録音には影響ありません。）

約10秒後に、録音が始まります。
- “高速録音→SD転送”の表示が消えたら録音終了です。

- 変換・解析（☞ 15ページ）を行ってからSDへ転送するため、通常よりも長く時間がかかります。

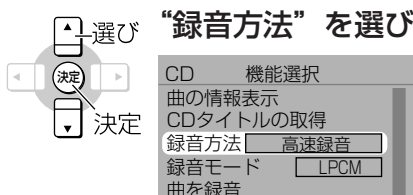
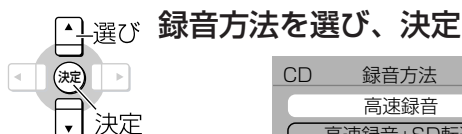
- SDへの転送が終わるまで、CDトレイを開くことはできません。
- HDDへの録音・SDへの転送中、SD挿入部のふたを開けないでください。録音・転送が停止します。

約10秒後に、録音が始まります。
- “●聴きながら録音”の表示が消えたら録音終了です。

- リモコンボタンで録音を始めるときの録音方法を、あらかじめ機能選択で設定しておきます。

“録音方法”を選び、決定

3 録音方法を選び、決定

選び
決定

[**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。

機能選択で設定した録音方法で、すぐに録音が始まります。（☞ ヒント1、2）

■**ディスクの途中から録音するには**
① [**選曲**]を押して、曲リストを表示させる。
② [▲、▼]で録音を始める曲を選ぶ。
③ [● **HDD録音**]を押す。
選んだ曲から最後まで録音します。

CD
カルメン
フィガロの結婚
ミカド
魔弾の射手
コシ・ファン・トゥッテ
この曲から録音

ヒント1・“再生モードがランダム（リピート）になっています。”と表示されたら
ランダム、リピートの設定を解除してください。（☞ 44ページ）

ヒント2・“このCDは○○○として録音されています。”と表示されたら
以前に録音したCDを再度録音しようとしています。画面に従って、動作を選んでください。
このアルバムに録音する：同じアルバムの続きとして録音する。（以前に録音したアルバムのアルバム名を変更しているときは、選択できません）
新規に録音する：別のアルバムとして録音する。
録音しない：録音を止める。

WMA/MP3 ディスクを録る WMA/MP3

準備

① セレクターをCDに切り換える。

CD

② 録音したいWMA/MP3ディスクを入れる。（☞ 18ページ、手順2）（☞✎ ヒント1）

③ 録音モードを設定する。（☞ 16ページ）

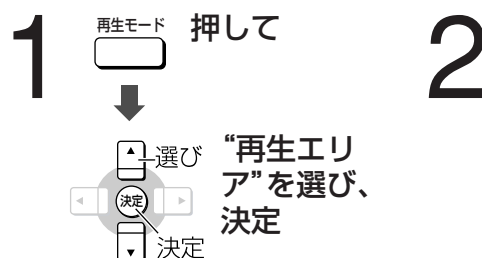
ディスク内の全曲を録る

ディスクモード

ディスク内の全曲を録音します。

1 押して

“再生エリア”を選び、決定

2

フォルダ内の全曲を録る

フォルダモード

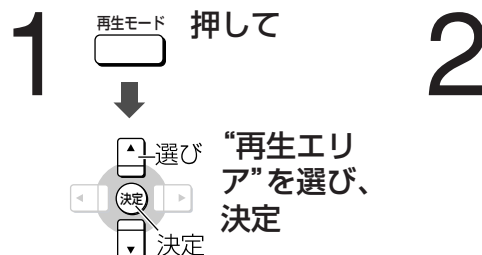
フォルダ単位で録音します。

1 押して

“再生エリア”を選び、決定

2

5

録音したいフォルダを選ぶ

ディスクの途中から録る

選んだ曲やフォルダから最後まで録音します。

1 選曲 押す

フォルダリスト画面になります。

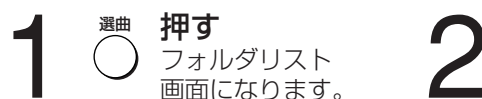
2

4

曲を選ぶ

曲リスト画面

CD
Better Than Nothing
After The Ball Is Over
Goody Goody
Pegan Love Song
Mockingbird Hill

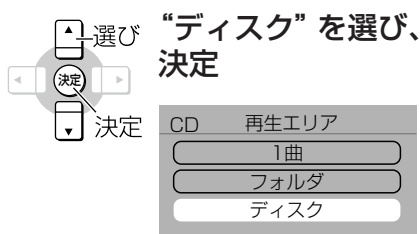
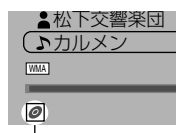
■録音を止める➡ ■

● 録音途中の（録音が完了していない）曲は、HDDに保存されません。

■一つ前の画面に戻る

➡ 戻る

お知らせ

● 録音中は一時停止できません。
● ディスク（ディスクモード時）またはフォルダ（フォルダモード時）では1000曲目以降は録音できない場合があります。
● 曲数が多いと、録音開始までに時間がかかることがあります。（“録音準備中です”と表示されます。）
● 再生エリア（☞ 44ページ）を“1曲”に設定している場合、現在の1曲だけを録音し、“フォルダ”に設定している場合、現在のフォルダだけを録音します。全曲を録音するときは再生エリアを“ディスク”に設定してください。

● WMA/MP3 ディスクを録音する場合は、高速録音はできません。

“ディスク” を選び、決定

3 戻る **押す**

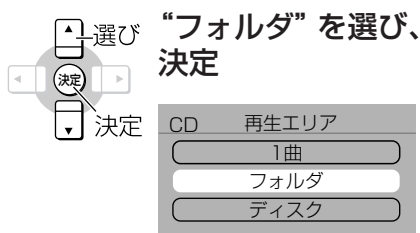
ディスクモード表示

4 リモコンで

HDD録音 **押す** または

本体で

押す

録音が始まり、ディスク内の全曲を録音します。
（☞✎ ヒント2）

“フォルダ” を選び、決定

3 戻る **押す**

フォルダモード表示

4

押す

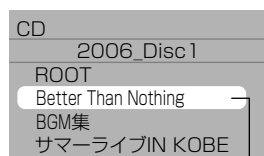
フォルダリスト画面になります。

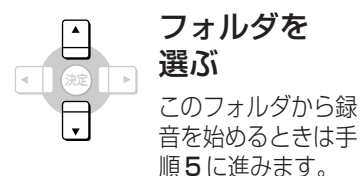
録音したいフォルダ

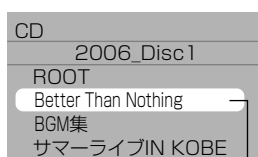
6 リモコンで

押す

または

本体で

押す

録音が始まり、フォルダ内の全曲を録音します。
（☞✎ ヒント2）

フォルダを選ぶ

このフォルダから録音を始めるときは手順**5**に進みます。

録音したいフォルダ

3 決定 **押す**

曲リスト画面になります。

5 リモコンで

押す

録音が始まります。（☞✎ ヒント2）
- **ディスクモードのとき**：選んだ曲やフォルダからディスクの最後まで録音。
- **フォルダモードのとき**：選んだ曲やフォルダからフォルダの最後まで録音。

■本体の［● CD ▶ HDD］で録音を始めたとき

ディスクモードのときはディスク全体、フォルダモードのときはフォルダ全体の録音になります。

✎ ヒント1・曲やアルバムのタイトルについて

WMA/MP3 ディスクの作成時にタグを使用しているときは、アーティスト名、アルバム名、曲名がタイトルとして付きます。
タグ情報がない場合は、各トラックのファイル名が曲名となります。(アルバム名にはフォルダ名が付き、アーティスト名は“_不明な○○○”のようになります)

✎ ヒント2・“再生モードがランダム（リピート）になっています。”と表示されたら

ランダム、リピートの設定を解除してください。
（☞ 44 ページ）

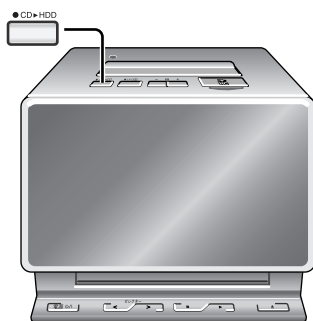
録音

WMA／MP3ディスクを録る

CDのいろいろな録音 CD-DA WMA/MP3

準備

① セレクターをCDに切り換える。

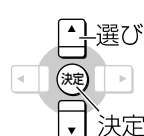
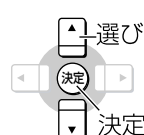
② 録音したいCDを入れる。
（☞ 18ページ、手順2）
③ 録音モードを設定する。
（☞ 16ページ）

■録音を止める ➡ ■

■一つ前の画面に戻る

曲を選んで録る

CD-DA WMA/MP3

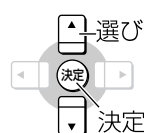
好きな曲だけを選んで録音します。

1 停止または再生中に押して

“曲を選んで録音”を選び、決定

4 “この設定で録音する”を選び、決定

1曲ずつ録る/まとめて録る

CD-DA WMA/MP3

（☞ ヒント4）

1 停止または再生中に押して

何を録音するかを選び、決定

高速録音中に他の曲を聞く

CD-DA

高速録音中、セレクターを切り換えて、HDDや外部機器を再生することができます。

高速録音中に再生を始めるとき

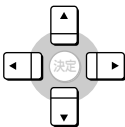
HDD / D.port / AUX1 / AUX2

押して、セレクターを切り換える

● SD、FM、AMに切り換えることはできません。
● “高速録音＋SD転送”での録音および転送中は、切り換えられません。

以降は、再生の各ページ（☞ 34、59、28ページ）をご覧ください。

HDD、D.port、AUX1、AUX2の
再生中に高速録音を始めるとき

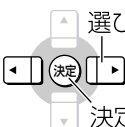
本体で

●CD▶HDD **押す**
再生を続けたまま、CD全曲を高速録音します。

ヒント1・まとめてチェックを付ける/外すには
[サブメニュー]を押し、“全ての曲にマーク”、“全てのマークを解除”を選びます。

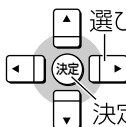
ヒント2・設定を変えて録音するには
録音確認画面で“一時的に設定を変更”を選ぶと、録音モード（☞ 16ページ）や録音方法（音楽CDのみ、☞ 20ページ）を変更できます。この変更は、今回の録音時のみ有効です。

2 録音する曲を指定する

[▲、▼]で曲を選び、[◄、►]でチェックを付ける
（☞✎ ヒント1）

3 押す

5 "はい"を選び、決定

録音が始まります。
（☞✎ ヒント2、3）

例：WMA/MP3 が入っているとき

2

① **"この設定で録音する"を選び、決定**
② **"はい"を選び、決定**

録音が始まります。
（☞✎ ヒント2、3）

例：高速録音中に HDD を再生

■高速録音中の他の操作

HDD では通常の再生時と同じように、スキップ、サーチなどの操作ができます。

●**再生を止める** ➡ [■]

● [**CD**]を押すとセレクターが CD になり、録音の状況を表示する画面になります。
● 録音を止めるには、セレクターを CD に切り換えて、[■（停止）] を押す。

■HDD 再生中、リモコンからは以下の操作で音楽 CD の録音ができます

① [**機能選択**]を押す。（機能選択表示）
② "CD 録音" → "CD アルバムを高速録音" を選び、決定する。
③ "この設定で録音する" を選び、決定する。
④ "はい" を選び、決定する。

（☞✎ ヒント5）

✎ ヒント3・"再生モードがランダム（リピート）になっています。"と表示されたら

ランダム、リピートの設定を解除してください。
（☞ 44 ページ）

✎ ヒント4・選曲中の画面からは下記方法で操作できます。

選曲中の曲リストまたはフォルダ選択画面で：
① [**サブメニュー**]を押す。
② [▲、▼]で項目を選び、決定。

✎ ヒント5・HDD 再生中に、入っている音楽 CD のタイトルなどを確認するには

[**機能選択**]を押し、HDD 機能選択の "CD 録音" から、ディスク情報の確認ができます。
また、CD タイトルの取得（☞ 84 ページ）や録音モードの設定（☞ 16 ページ）も可能です。

ラジオ放送を録る

ラジオ放送を HDD に録音します。

1
ラジオ放送を受信する

2
曲の分けかたを設定する

3
録音モードを設定する

4
録音を始める

■録音した内容を聞くには

選曲メニューの“曲を探す”→“ラジオ 外部録音”から探します。（☞ 36 ページ）

■AM 放送受信中に雑音が多いときは（BP ：ビートプルーフ）

① AM 受信中に[**サブメニュー**]を押す。
② [▲、▼]で“BP1”から“BP4”のうち、雑音の少ない設定を選び、[**決定**]を押す。

お知らせ

- 本体の[● CD ▶ HDD]では、ラジオ放送の録音はできません。リモコンの[● **HDD 録音**]を使ってください。
- HDD に録音した曲を再生すると、トラック間（曲と曲の間）で音が途切れる場合があります。
- マニュアルで 60 分以上連続して録音すると、自動的に曲が分割されます。

■録音を止める

■一時停止する

リモコンのみ

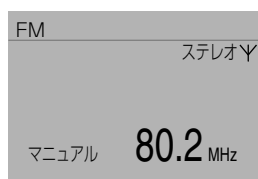
■手動で曲を分割する

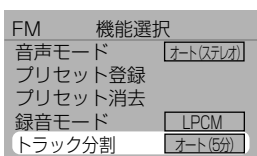
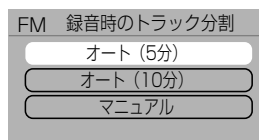
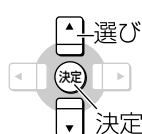
リモコンのみ

準備 ● AMループアンテナ、FM簡易型アンテナを接続する。（☞ 6ページ）

① 電源 ⏻/I 押す

② FM/AM 押して
“FM” または “AM” を選ぶ
押すたびに
FM⟷AM

③ リモコンのみ ⏮ ⏭ 押して
録音したい放送局を受信する
（くわしくは、☞ 48ページ）

① リモコンのみ
機能選択 **押す**

② “トラック分割”を選び
決定

③ **曲の分けかたを選び、決定**

オート（5分）：
5分おきに1曲として分割。
オート（10分）：
10分おきに1曲として分割。
マニュアル：自動では分割しない。

録音モードを設定する
（☞ 16ページ）

リモコンのみ

HDD録音 **押す**

録音が始まります。
自動的にタイトルが付きます。（☞ ヒント1）

録音経過時間

➡ ■ 押す

➡ HDD録音 押す
再開するにはもう一度押す。
(曲が分割されます)

➡ 決定 録音中に、好みの位置で押す
● 曲を分割するときは、約2秒以上の間隔をあけてください。(2秒以下では分割できません)

ヒント1・
ラジオから録音したときのタイトルについて
録音を始めてから停止するまでの一続きが、プレイリスト（録音データ）として扱われます。

● 留守録タイマー（☞ 78ページ）で録音した場合、頭切れ防止のため設定した時刻の少し前に録音が始まるので、プレイリスト名は設定した時刻より1分早い名前が付きます。
● 録音後に、分かりやすいタイトルに変更することもできます。（☞ 62、66ページ）

外部機器（や携帯電話）の音を録る

準備

① 録音、再生したい機器を接続する。（☞ 10ページ）
② 録音モードを設定する。（☞ 16ページ）

■一つ前の画面に戻る

お知らせ

● HDDに録音した曲を再生すると、トラック間（曲と曲の間）で音が途切れる場合があります。

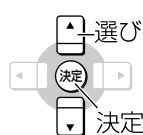
外部機器の音をHDDに録る

（☞✐ ヒント1）

1 AUX1/AUX2 押して **セレクターを切り換える**

AUX1端子に接続した場合：**AUX1**
AUX2端子に接続した場合：**AUX2**

● 聞くだけのときは、このあと外部機器を再生します。
● AUX2の場合、外部機器側で音量調整を行ってください。

4 **曲の分けかたを選び、決定**

押す

■録音を止める
[■（停止）]を押す。

■一時停止する
[● **HDD録音**] を押す。
再開するにはもう一度押す。(曲が分割されます)

■手動で曲を分ける
録音中に、好みの位置で[**決定**]を押す。
● 曲を分割するときは、約2秒以上の間隔をあけてください。（2秒以下では分割できません）

✐ ヒント1・
外部機器から録音したときのタイトルについて

録音を始めてから停止するまでの一続きが、プレイリスト（録音データ）として扱われます。
各曲にはラジオから録音したときと同様のタイトルが付きます。（☞ 27ページ）　また、録音後に、分かりやすいタイトルに変更することもできます。（☞ 62、66ページ）

2 [機能選択] 押す

● 接続した機器の入力レベルが低い場合は、調整してください。（☞ 下記「入力レベルを調整する」）

3 [▲▼]選び [決定]決定 "トラック分割"を選び、決定

AUX1	機能選択
入力レベル	レベル0
録音モード	AAC(XP)
トラック分割	オート(シンクロ)
シンクロレベル	レベル0

オート（5分）：
5分おきに1曲として分割。
オート（10分）：
10分おきに1曲として分割。
オート（シンクロ）：（☞ ヒント2）
曲間の無音部を検出して、自動的に曲を分割します。接続した機器を再生すると自動的に録音を開始します。無音部が約3秒以上続くと一時停止し、音の再開で録音も再開します。
マニュアル：自動では分割しない。（☞ ヒント3）

5 [HDD録音] 押す

● **オート（5分/10分）、マニュアルでは**
録音が始まります。
● **シンクロでは**
録音待機状態になります。

6 外部機器で再生を始める

● シンクロでは、音の出始めから録音が始まります。

■入力レベルを調整する

音量に過不足を感じる場合は、入力レベルを調整してから録音してください。
AUX1 または AUX2 選択中に
① [**機能選択**]を押す。
② [▲、▼]で"入力レベル"を選び、決定する。
③ [▲、▼]でレベルを選び、決定する。
● 音量が大きすぎると感じたときは"－"方向に、不足していると感じたときは"＋"方向に調整してください。
上下2段階で調整できます。
－2（低）～0（標準）～＋2（高）

■シンクロレベルを調整する

シンクロ録音で、録音が始まらなかったり、曲間でうまく分割されなかった場合などに調整して、再度録音してください。
AUX1 または AUX2 選択中に
① [**機能選択**]を押す。
② [▲、▼]で"シンクロレベル"を選び、決定する。
③ [▲、▼]でレベルを選び、決定する。
● 例えば、静かな曲の場合、録音が始まらないことがあります。この場合は"－"方向に調整してください。
● 例えば、カセットテープなどのノイズを含んだ曲の場合、録音が始まらなかったり、曲間がうまく分割されなかったりします。この場合は"＋"方向に調整してください。
上下12段階で調整できます。
－12（最低）～0（標準）～＋12（最高）

ヒント2・シンクロ録音について
音源によっては、曲の最初の部分が録音されないことがあります。また、シンクロレベルの設定によっては、録音元と録音先の曲数が一致しない場合があります。このときは、シンクロレベルを調整（☞ 上記）して、再度録音してください。
LPCMで録音したときは、録音後に曲を分割、結合することもできます。（☞ 72ページ）

ヒント3・マニュアルで長時間録音したとき
60分以上連続して録音すると、自動的に曲が分割されます。

パソコン内のWMA/MP3を本機に取り込む

お手持ちのパソコンに保存されているWMA/MP3データを、ネットワーク（家庭内のLAN）を経由して、本機のHDD内に取り込むことができます。**録音とは異なり、音質劣化することなく本機のHDDに取り込むことができます。**

- 対応OS：Windows XP SP2
- 取り込み可能なファイル形式
  - 一拡張子：WMA、MP3
  - 一対応ビットレート：32 kbps ～ 192 kbps
  - 一著作権保護されていないもの
    - ・MP3対応規格 MPEG-1 Audio Layer Ⅲ MPEG-2 Audio Layer Ⅲ（LSF）
    - ・WMAの可変ビットレートは取り込めません。
- NAS（ネットワーク接続ストレージ）からの取り込みも可能です。

準備

① 本機とパソコンをネットワークに接続（☞ 8ページ）、または本機とパソコンを直接接続（☞ 93ページ）する。
② セレクターをHDDに切り換える。

■一つ前の画面に戻る

パソコン側の準備と確認

1 共有フォルダを設定し、WMA/MP3の入ったフォルダを共有フォルダに移動する
（☞ 右記）

または、WMA/MP3のフォルダを、共有ドキュメントフォルダに移動する

使用できる文字種は半角英数と、「.」（ピリオド）、「-」（ハイフン）、「_」（アンダーバー）、半角スペースのみです。必要に応じて、パソコン側の共有名、フルコンピュータ名を修正してください。

WMA/MP3を取り込む

パソコン側で音楽データにタグを使用している場合は、アーティスト名、アルバム名、曲名がタイトルとして付きます。タグ情報がない場合は、各トラックのファイル名が曲名となります。
（☞ 23ページ、✎ ヒント1）

3 設定 **停止中に押して**
設定メニュー（☞ 86ページ）表示になります。

“ネットワーク”の“MP3/WMAのインポート”を選び、決定

6 手順4～5をくり返し、他の項目を入力する

ユーザー名： Windows XPで登録された、ユーザーアカウントのユーザー名
パスワード： ユーザー名に設定されたパスワード パスワードは“***…”のように表示されます。
共有フォルダ： 手順1で確認した共有名。

9

押す

10

お知らせ

- HDDに取り込んだWMA/MP3の曲を再生すると、トラック間（曲と曲の間）で音が途切れる場合があります。
- HDDに取り込んだWMA/MP3の曲は、電源「切」時に印象選曲の曲解析（☞ 38ページ）が行われます。
- JPEGなど大きなデータが入っていると、無音になったり、再生できない場合があります。
- NAS（ネットワーク接続ストレージ）をお使いの場合、手順6ではNAS側で登録したユーザー名、パスワードを入力してください。

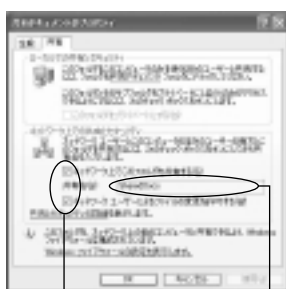
✎ ヒント1・はじめからPC名などが表示されているとき

以前にデータの取り込みやバックアップ（☞ 89ページ）を行ったときのPC名などが表示されることがあります。このときはPC名などを確認し、必要があれば変更してください。

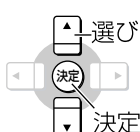
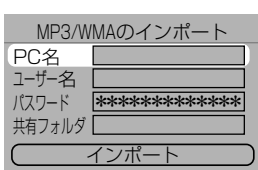
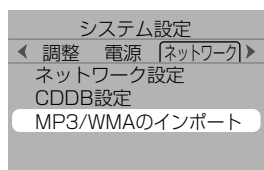
✎ ヒント2・まとめてチェックを付ける/外すには

[サブメニュー]を押し、“全てのフォルダにマーク”、“全てのマークを解除”を選びます。

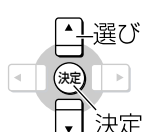
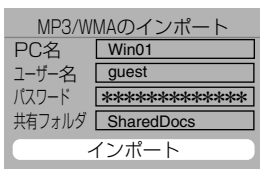
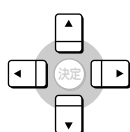
■共有フォルダの設定
くわしくは、Windowsの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

例）Windows XP Home Editionの場合
① 共有設定したいフォルダを右クリックし、"共有とセキュリティ"を選ぶ。
② "ネットワーク上でこのフォルダを共有する"と"ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する"にチェックマークを付ける。
③ "共有名"欄の文字をメモなどに控えておく。（あとの操作で必要です）
④ "OK"をクリックする。

2 パソコンのPC名（コンピュータ名）を確認する

例）Windows XP Home Editionの場合
スタートメニューから"コントロールパネル"→"システム"を選び、"コンピュータ名"タブをクリックして、"フルコンピュータ名"欄の文字をメモなどに控えておきます。

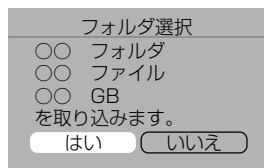
システム設定
◀ 調整　電源　ネットワーク ▶
ネットワーク設定
CDDB設定
MP3/WMAのインポート

4 "PC名"を選び、決定（ヒント1）

5 PC名を入力（☞ 68ページ）し、決定

手順2で確認したPC名を入力します。（英数半角と記号で15文字まで）

入力を間違えたら
[◀、▶]でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する。

7 "インポート"を選び、決定

8 取り込むフォルダを指定する

[▲、▼]で選び、[◀、▶]でチェックを付ける（ヒント2）

共有フォルダ内のフォルダ一覧

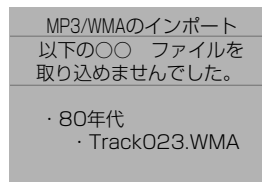
"はい"を選び、決定

- 取り込みが始まり、進行状況と残り時間が表示されます。
- 終了すると、メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

取り込みが始まらない場合は、「こんな表示が出たら」（☞ 98、99ページ）の対処に従ってください。

■取り込みを途中で止めるには
[■（停止）]を押す。
停止するまでに取り込まれた曲は本機で再生できます。

■取り込めなかったデータがある場合
取り込み終了後、右の画面が表示されます。

MP3/WMAのインポート
以下の○○　ファイルを取り込めませんでした。

・80年代
　・Track023.WMA

本機に取り込んだWMA/MP3データについて

パソコンから取り込んだ曲は、録音したものと同様に、再生、SDへの転送、編集（分割・結合を除く）などの操作ができます。
SD転送時に気をつけていただきたいこと
転送したSDカードを携帯電話などでお使いになるときは、その機器がWMA/MP3の再生に対応しているかどうか、ご確認ください。非対応の場合、携帯電話などで聞くことはできません。

パソコンの環境によっては曲の取り込みができなかったり、取り込んだ音楽データが使えない等の不具合が発生する場合があります。お客様の音楽データの損失ならびにその他の直接/間接的な損害につきましては、当社および販売店等に故意または重過失がない限り、当社および販売店等はその責任を負いません。

CD の曲を聞く

CD-DA WMA/MP3

1 CD を選ぶ

2 CD を入れる

3 再生する

音量を調節する

本体で

小さくなる − 音量 + 大きくなる 押す

リモコンで

大きくなる ＋ 音量 − 小さくなる 押す

音量 11

0（最小） 50（最大）

お知らせ

- コピーコントロール付き CD など、CD 規格外ディスクの再生は保証していません。
- WMA/MP3 ディスクでは、再生時間表示と実際の再生時間に誤差がある場合があります。
- WMA/MP3 ディスクでは読み込みに時間がかかることがあります。

ヒント１・検索の結果、複数のタイトルが見つかったら

[▲、▼]でタイトルを選び、[**決定**]を押す。

ヒント２・WMA/MP3 ディスクでタグを使用していないとき

パソコンなどで付けたファイル名が、曲名として表示されます。

ヒント３・長いタイトルを確認する

リモコンの[▲、▼]を押して、確認したいタイトルを選ぶと、タイトルがスクロールします。

① 電源 ⏻/I 押す

② リモコンで CD 押す

▲ ① 押してトレイを開き CDを入れる
② もう一度押して閉じる
（トレイを手で押して閉めない）

● ラベル面を上に、図のように正しく置く。

12 cm CD　8 cm CD

CD-DA

トレイを閉じると、Gracenoteデータベース（☞ 9ページ）で、CDタイトルを自動検索します。（☞✎ ヒント1）

WMA/MP3

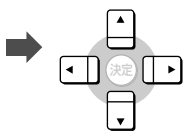
タグを使用している場合は、アーティスト名、曲名などが表示されます。（☞✎ ヒント2）

（☞✎ ヒント3）

▶ 押す

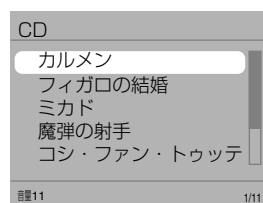
再生が始まります。

1曲表示画面

■CD内の曲を調べる

リモコンのみ

[▲、▼]で1または2行目を選び、[◀、▶]を押す。

曲リスト画面

CD
カルメン
フィガロの結婚
ミカド
魔弾の射手
コシ・ファン・トゥッテ
音量11　1/11

● [**戻る**]を押すと元の画面に戻ります。
● [▲、▼]で曲を選び、[**決定**]を押すと、その曲から再生します。
● **WMA/MP3** は[◀、▶]でフォルダを切り換えることができます。

■曲を飛ばす（スキップ）

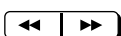
● 手順3の1曲表示画面で操作してください。

リモコンのみ

⏮ | ⏭

押す

■早送り／早戻しする（サーチ）

リモコンのみ

◀◀ | ▶▶　再生または一時停止中に、聞きたい位置まで押したままにする。

● サーチ中は音が聞こえません。
● サーチ後、音が出るまでに時間がかかることがあります。

■曲を番号で選ぶ

CD-DA のみ

リモコンのみ

① ② ③
④ ⑤ ⑥　押す
⑦ ⑧ ⑨
⓪ ≧10

2ケタ以上を選ぶには

例）25

≧10 → ② → ⑤

再生

CDの曲を聞く

HDD の曲を聞く

ヒント1・プレイリストとは

一定の条件にしたがって分類された曲の集まりです。
例えば音楽CDから録音した曲は、アルバムごとにプレイリストになっています。
本機のHDDでは、プレイリストを切り換えることで、そのプレイリスト内の曲を再生できます。
（くわしくは☞ 36ページ「HDDの曲を探す」）
また、録音後に好きな曲を好きな順に登録して、ご自分でプレイリストを作ることもできます。

ヒント2・長いタイトルを確認する

リモコンの[▲、▼]を押して、確認したいタイトルを選ぶと、タイトルがスクロールします。

お知らせ

トラック間（曲と曲の間）で音が途切れる場合があります。

① 電源 ⏻/I 押す

② リモコンで HDD 押す

▶ **押す**

前に聞いていた曲、または直前に録音した曲の再生が始まります。

● プレイリスト（☞✎ ヒント1）の最終曲まで再生して、停止します。

1曲表示画面

HDD ▶
プレイリスト名 ― ✷新曲
👤 松下交響楽団
♪ カルメン
LPCM 0:00 ― 再生経過時間
トラック 1/11 ― 現在の曲番／総曲数
全時間：56：56
音量11

👤：アーティスト名
💿：アルバム名
♪：曲名

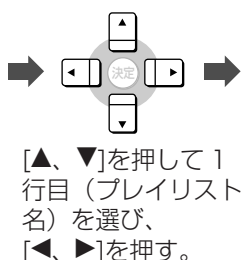
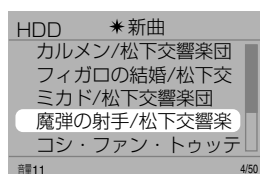
（☞✎ ヒント2）

■プレイリスト内の曲を調べる

リモコンのみ

[▲、▼]を押して1行目（プレイリスト名）を選び、[◀、▶]を押す。

曲リスト画面

HDD ✷新曲
カルメン/松下交響楽団
フィガロの結婚/松下交
ミカド/松下交響楽団
魔弾の射手/松下交響楽
コシ・ファン・トゥッテ
音量11 4/50

● [**戻る**]を押すと元の画面に戻ります。
● [▲、▼]で曲を選び、[**決定**]を押すと、その曲から再生します。
● [◀、▶]でアルバムなどを切り換えられる場合もあります。

■停止する

押す　押す

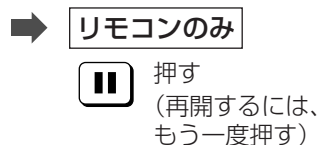
■一時停止する

リモコンのみ

⏸ 押す（再開するには、もう一度押す）

■曲を飛ばす（スキップ）

リモコンのみ

⏮ | ⏭ 押す

● 手順2の1曲表示画面で操作してください。

■早送り／早戻しする（サーチ）

リモコンのみ

◀◀ | ▶▶

再生または一時停止中に、聞きたい位置まで押したままにする。

● サーチ中は音が聞こえません。
● サーチ後、音が出るまでに時間がかかることがあります。

● 手順2の1曲表示画面で操作してください。

■好きな曲順で再生する

ユーザープレイリストを作ってください。
（☞ 60ページ）

HDD の曲を探す

選曲メニューから、聞きたい曲を含むプレイリスト（曲の集まり）を簡単に見つけることができます。目的のプレイリストに切り換えることで、そのプレイリスト内の曲を再生できます。

（☞ 38 ページ）
（☞ 38 ページ）

曲を探す

アーティスト、アルバム、曲名から探す

アーティスト

アルバム

曲名

ユーザープレイリストを探す

PL
ユーザー
プレイリスト

ラジオや外部機器から録音したものを探す

ラジオ
外部録音

準備

セレクターをHDD に切り換える。

■一つ前の画面に戻る

曲を探して再生する

ここでは、アーティストから探して、アルバムプレイリストを再生する場合を例に説明しています。他の項目を選んだ場合、画面の細部が異なることがあります。

- [▲、▼]のかわりに数字ボタンで項目を選ぶこともできます。
  （☞✎ ヒント1）

1 再生/停止中に

選曲

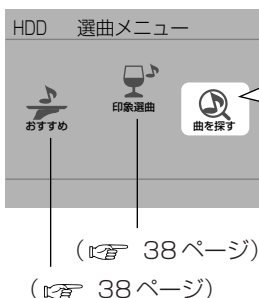
押す

2 選び　決定

4 アーティスト、アルバム、ラジオ 外部録音を選んだ場合

選び　決定

プレイリストやアルバムを選び、決定

- アルバムは 50 音順に並んでいます。
  （☞✎ ヒント3）

✎ ヒント１・数字ボタンで２ケタ以上を選ぶには

２ケタ（例： 12）のときは、[≧10]→[1]→[2]、
３ケタ（例： 225）のときは、[≧10]→[≧10]→[2]→[2]→[5]と押す。

✎ ヒント２・The で始まるアーティストを見つけるには

アーティスト名の最初の“The”は、ソートの対象外になります。例えば“The world”というアーティストなら“W”に並びます。

いろいろな探しかた（プレイリストの種類）

アーティスト、アルバム、曲名から探す

● **アーティストから探して**
アーティストプレイリストやアルバムプレイリストを再生します。

● **アルバムから探して**
アルバムプレイリストを再生します。

● **曲名から探して**
その曲を含むアルバムプレイリストを再生します。

アーティスト
アーティストごとに曲を集めたプレイリストです。

アルバム
アルバムごとに曲を集めたプレイリストです。

ユーザープレイリスト

ユーザープレイリストを探す
録音後に、ご自分で作ったユーザープレイリストです。(☞ 60 ページ)

ラジオ
外部録音

ラジオや外部機器から録音したものを探す
ラジオや外部機器から録音したものだけを集めたプレイリストです。

再生

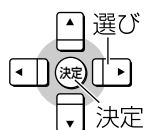
HDDの曲を探す

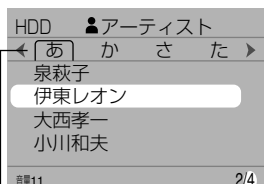
① **"曲を探す"を選び、決定**
② **探しかたを選び、決定**

● "曲名"を選んだときは手順**5**へ

3

アーティストを選んだ場合

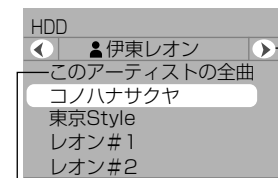
選び
決定

アーティスト名を選び、決定

[◀、▶]でタブを切り換え、[▲、▼]でアーティストを選びます。
(☞✎ ヒント2、3、4)

アーティスト選択画面

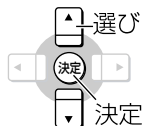
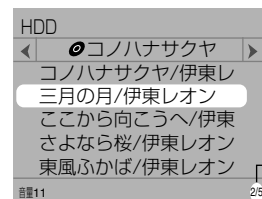
タブ　タブ内のアーティスト数

ユーザープレイリスト、

プレイリスト選択画面

選択タブ
(☞✎ ヒント5)

アーティストの全曲を再生するとき

5

選び
決定

聞きたい曲を選び、決定

曲リスト画面

現在の曲番/総曲数

選んだ曲からプレイリストの最終曲まで再生します。
● ただし、手順**2**で"曲名"を選んだときは、その曲を含むアルバムのプレイリストを再生します。
● 再生範囲は再生エリア設定によって異なります。（☞ 45 ページ）

✎ ヒント3・50音タブについて
50音タブは以下の順に表示されます。
● あかさたな…→アルファベット→数字→その他
"アルバム"を選んだときのプレイリスト選択画面（手順**4**）や、"曲名"を選んだときの曲リスト画面（手順**5**）でも50音タブが表示されます。

✎ ヒント4・50音の並び順について
漢字を含むタイトルが、本来の読み通りにならないことがあります。このときは読みを訂正（☞ 66、68ページ）してください。

✎ ヒント5・選択タブについて
画面の2行目にこのマークが出ているときは、[◀、▶]でアーティストやアルバムなどを切り換えることができます。

HDD の曲を探す（つづき）

ここでは、曲を探す以外の方法で再生できる、いろいろなプレイリストについて説明します。

本機のおすすめプレイリストを使う

気分に合った曲をおまかせで再生（印象選曲）

準備

セレクターをHDDに切り換える。

■一つ前の画面に戻る

いろいろなプレイリストを再生する

1 再生/停止中に

選曲 押す

3

プレイリストを選び、決定

プレイリスト選択画面

“おすすめ”を選んだとき

● “全曲ランダム”を選ぶと、すぐに再生が始まります。

お知らせ

● 印象選曲への曲の登録は、AAC 変換（☞ 15 ページ）と同時に行われます。したがって、録音直後の曲は印象選曲には含まれていません。
また、パソコンから取り込んだ WMA/MP3 曲は、電源「切」時に印象選曲の曲解析が行われます。
すぐに印象選曲の選曲結果を知りたいときは、「変換・解析をすぐに実行する」（☞ 74 ページ）を行ってください。

いろいろな探しかた（プレイリストの種類）

マイベスト

お気に入りの曲を聞くとき
マイベスト（☞ 64ページ）に登録した曲だけを集めたプレイリストです。（最大99曲）

新曲

最近録音した曲を聞くとき＊
録音の新しいものを最大99曲集めたプレイリストです。

よく聴く曲

再生回数の多い曲を聞くとき
最近聞いた999曲の中から、再生回数の多い順に最大99曲を集めたプレイリストです。

全曲ランダム

全曲をランダムで聞くとき
HDD内の全曲をランダム再生します。（再生を止めると、その曲のアルバムプレイリストに切り換わります。）

気分にあった曲をおまかせで再生（印象選曲）（☞ヒント1）

印象選曲

特定の印象の曲だけを集めたプレイリストです。
プレイリストを選び直すたびに、曲目や曲順が変わります。

以下の7種類のプレイリストがあります。
●ウキウキ系●癒し系●ゆったり系●騒ぎたい感じ
●ポップ系●切ない感じ●ノリノリ系
（プレイリストごとに最大99曲）

＊ ラジオや外部機器から録音した曲は含まれません。

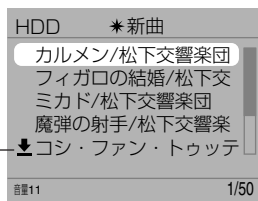
2

“おすすめ”または“印象選曲”を選び、決定

プレイリスト選択画面

“印象選曲”を選んだとき

4

聞きたい曲を選び、決定

曲リスト画面

選んだ曲から再生します。
● 再生範囲は再生エリア設定によって異なります。（☞ 45ページ）

ヒント1・印象選曲機能について
本機では、テンポやビートなどの特徴をもとに曲の印象を判断し、7種類のプレイリストに曲を自動的に振り分けます。ただし、曲によってはどの印象にも当てはまらないことがあります。

ヒント2・曲リスト画面に“⭳”、“⭳”があるとき
AAC変換（☞ 15ページ）や印象選曲の曲解析が未終了であることを示しています。

SD の曲を聞く

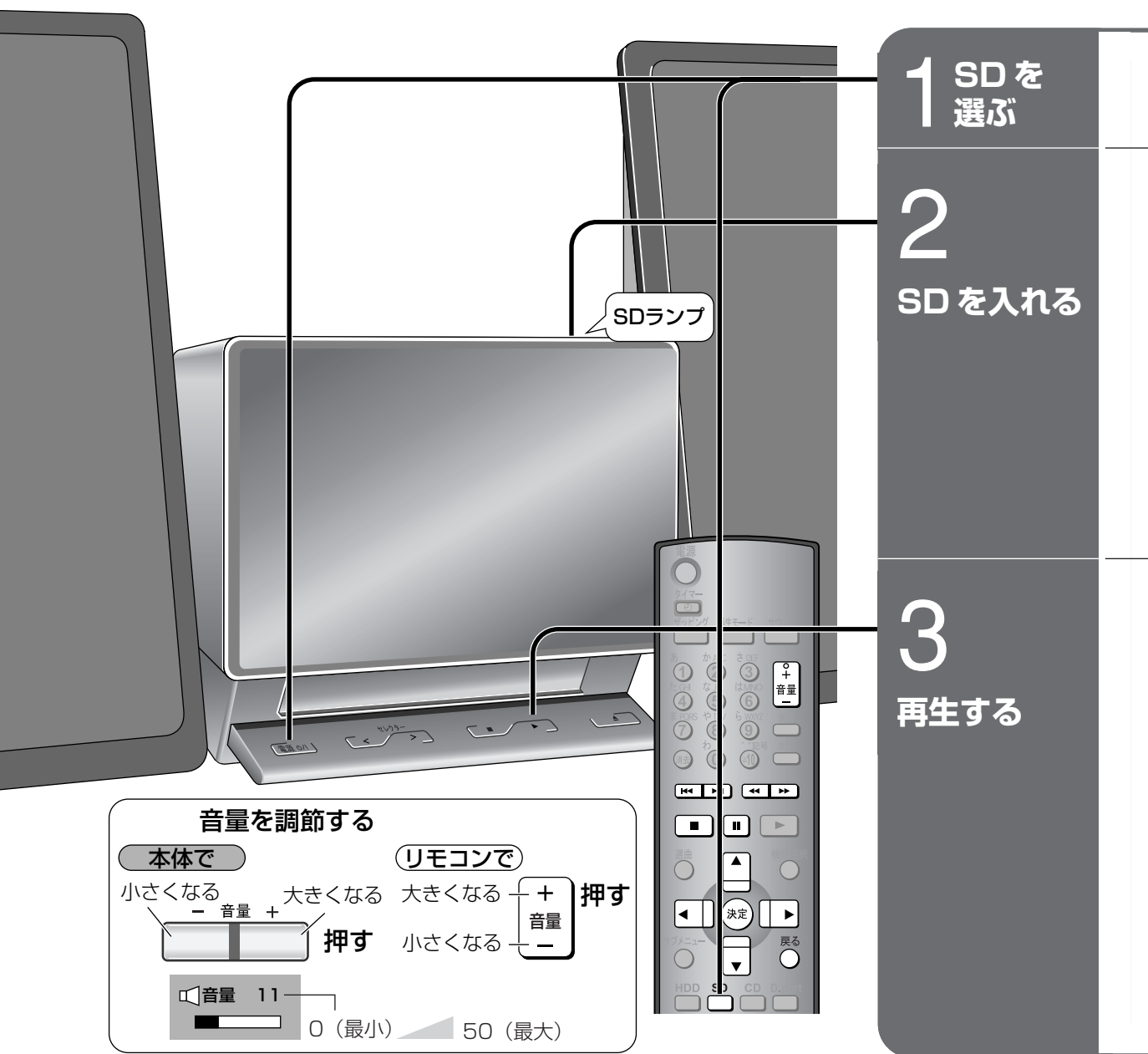
1 SD を選ぶ

2 SD を入れる

SDランプ

3 再生する

音量を調節する

本体で

小さくなる　－ 音量 ＋　大きくなる　押す

リモコンで

大きくなる ＋ 音量 － 小さくなる　押す

音量 11　0（最小）50（最大）

ヒント1・長いタイトルを確認する
リモコンの［▲、▼］を押して、確認したいタイトルを選ぶと、タイトルがスクロールします。

お知らせ

● 多数のプレイリストが記録されたSDでは、読み込みに時間がかかることがあります。

再生できるデータ形式について

本機では、「SDオーディオフォーマット」で録音された音楽データ（AAC/MP3/WMA)のみ再生できます。

■停止する ➡ 本体で 押す　リモコンで 押す

リモコンのみ

■一時停止する ➡ 押す
（再開するには、もう一度押す）

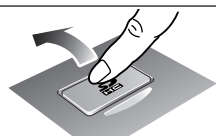
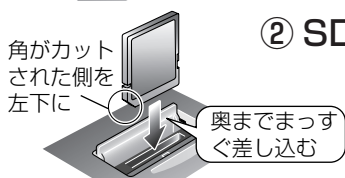
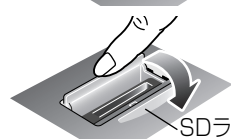
■好きな曲順で再生する ➡
ユーザープレイリストを作ってください。（☞ 60ページ）

① 電源 ⏻/I 押す

② リモコンで SD 押す

○部を押して
① ふたを開ける

② SDを入れる

SDを入れると表示

上端部を押して
③ ふたを閉じる

SDランプ

SDランプが点灯。（ディマー有効時は点灯しません。☞ 84ページ）
ふたが開いていると再生できません。

miniSD™カードをお使いの場合

miniSD™アダプターが必要です。

miniSD™アダプター
miniSD™カード

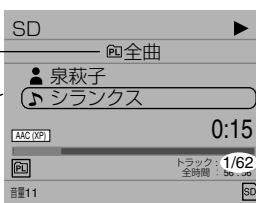
▶ 押す

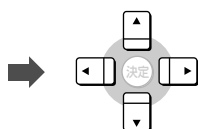
再生が始まり、プレイリストの最終曲まで再生して、停止します。（SDを入れた直後は全曲を再生）

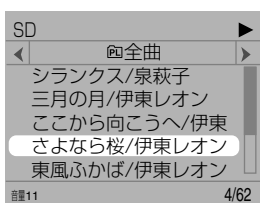
1曲表示画面

再生中のプレイリスト

- 👤：アーティスト名
- ◎：アルバム名
- ♪：曲名

（☞✎ ヒント1）

再生経過時間
現在の曲番／総曲数

■プレイリスト内の曲を調べる リモコンのみ

[▲、▼]で1または2行目を選び、[◀、▶]を押す。

再生対象曲の曲リスト画面

- [戻る]を押すと元の画面に戻ります。
- [▲、▼]で曲を選び、[決定]を押すと、その曲から再生します。

■曲を飛ばす（スキップ） リモコンのみ

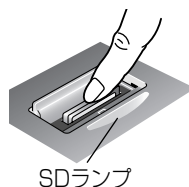
- 手順3の1曲表示画面で操作してください。

⏮ | ⏭ 押す

■早送り／早戻しする（サーチ） リモコンのみ

⏪ | ⏩ 再生または一時停止中に、聞きたい位置まで押したままにする。

- サーチ中は音が聞こえません。
- サーチ後、音が出るまでに時間がかかることがあります。

■SDを取り出す

① 停止中にふたを開ける。
② SDの中央部を指で押す。（指でつまめるくらいSDが出る）
③ まっすぐ引き抜く。
④ ふたを閉める。

お願い

- SDランプの点滅中は、絶対にふたを開けたり、SDを取り出さないでください。SDが使えなくなることがあります。

再生 SDの曲を聞く

SD の曲を探す

選曲メニューから、聞きたい曲を含むプレイリスト（曲の集まり）を簡単に見つけることができます。目的のプレイリストに切り換えることで、そのプレイリスト内の曲を再生できます。

いろいろな探しかた

マイベスト

お気に入りの曲を探す
HDD の“マイベスト”から転送した曲だけを集めたプレイリストです。

印象選曲

曲の雰囲気で探す
HDD の“印象選曲”から転送したプレイリストが集められています。

準備

セレクターを SD に切り換える。

いろいろなプレイリストを再生する

選んだ項目によって、画面の細部が異なることがあります。

1 再生/停止中に

押す

3

プレイリストを選び、決定

- 転送（記録）した順に並んでいます。

■一つ前の画面に戻る

ヒント１・SD 内の曲をアルバムやアーティストごとにまとめたいとき

HDD からの転送時に、アーティストやアルバムのプレイリストを自動的に作成するように設定を変更することができます。
（☞ 54 ページ）

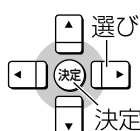
（プレイリストの種類）

アルバム名から探す
HDDの“アルバム”から転送したプレイリストや自動作成されたアルバムプレイリストが集められています。（☞✐ ヒント1）

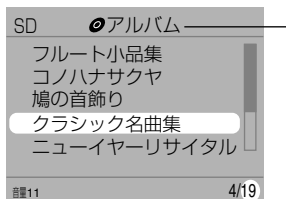
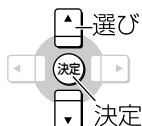
ユーザープレイリストを探す
ご自分で作ったプレイリストが集められています。

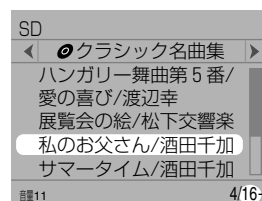
アーティスト名から探す
HDDの“アーティスト”から転送したプレイリストや自動作成されたアーティストプレイリストが集められています。（☞✐ ヒント1）

SD内の全プレイリストから探す
SD内の全プレイリストを表示します。HDDから1曲ずつ転送した曲は、ここで“全曲”から見つけることができます。

お知らせ
- SDの場合、プレイリストごとの最大曲数は99曲です。

2 項目を選び、決定

- “マイベスト”を選んだときは手順4へ

プレイリスト選択画面

4 聞きたい曲を選び、決定

曲リスト画面

選んだ曲から順に再生対象曲を再生します。

再生

SDの曲を探す

CD、HDD、SDのいろいろな再生

準備

セレクターを切り換える。

- CDのとき CD
- HDDのとき HDD
- SDのとき SD

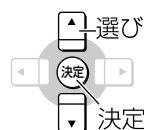
■一つ前の画面に戻る

➡ 戻る

くり返し聞く

リピート

CD-DA WMA/MP3 HDD SD

1 再生モード 聞きたい音源の停止/再生中に押す

選び 決定

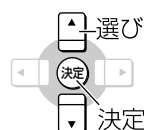
“リピート再生”を選び、決定

HDD　再生モード設定	
リピート再生	しない
ランダム再生	しない
再生エリア	プレイリスト

順不同に聞く

ランダム

CD-DA WMA/MP3 HDD SD

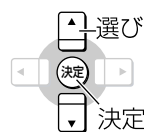
1 再生モード 聞きたい音源の停止/再生中に押す

選び 決定

“ランダム再生”を選び、決定

再生範囲を変える

再生エリア

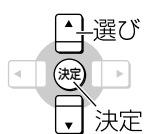
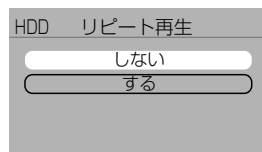
CD-DA WMA/MP3 HDD SD

1 再生モード 聞きたい音源の停止/再生中に押す

選び 決定

“再生エリア”を選び、決定

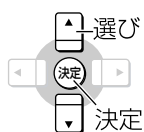
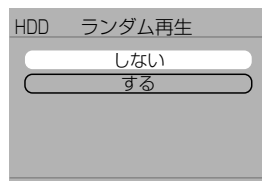
- マイベスト、印象選曲、新曲、よく聴く曲、全曲ランダムのプレイリストは、プレイリストの連続再生はできません。

お知らせ

- 再生モードの設定は、CD/HDD/SDのセレクターごとに保持します。
  ただし、CDやSDを取り出すと、お買い上げ時の設定に戻ります。
- HDDで全曲ランダムのプレイリストを再生中は、ランダムと再生エリアの設定変更はできません。
- ランダム設定中は再生済みの曲へのスキップはできません。

2 設定を選び、決定

- **する：**
  再生エリア内をくり返し再生
- **しない：**
  解除

[**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。

停止時は[▶（再生）]を押すと、再生が始まります。

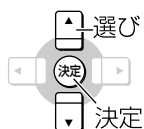
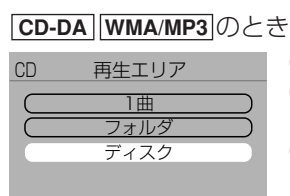
■1 曲だけをくり返し聞くとき
リピート再生を“する”に、再生エリア（☞ 下記）を“1 曲”に設定します。

2 設定を選び、決定

- **する：**
  プレイリストやディスク、フォルダ内の曲を順不同に再生
- **しない：**
  解除

[**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。

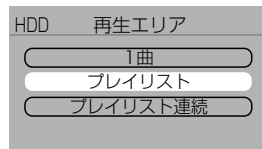
停止時は[▶（再生）]を押すと、再生が始まります。

2 再生範囲を選び、決定

選び
決定
決定

CD-DA **WMA/MP3** のとき

- **1 曲**　：1 曲だけを再生
- **フォルダ**：（WMA/MP3 のみ）
  現在のフォルダだけを再生
- **ディスク**：（お買い上げ時の設定）
  ディスク全体を再生

HDD **SD** のとき

HDD　再生エリア
1曲
プレイリスト
プレイリスト連続

- **1 曲**　：1 曲だけを再生
- **プレイリスト**：（お買い上げ時の設定）
  現在のプレイリストだけを再生
- **プレイリスト連続**：
  同じ種類のプレイリストを連続して再生

[**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。

停止時は[▶（再生）]を押すと、再生が始まります。

■再生モードの設定を確認するには
停止/再生中の画面で確認できます。

再生エリア
1♪：1 曲
PL：プレイリスト
PL：プレイリスト連続
□：フォルダ
◎：ディスク

再生

CD、HDD、SDのいろいろな再生

準備

セレクターを切り換える。

- CDのとき CD
- HDDのとき HDD
- SDのとき SD

■一つ前の画面に戻る

WMA/MP3のフォルダや曲を探す

WMA/MP3

再生エリアが"フォルダ"のとき、聞きたいフォルダに切り換えることもできます。

1 選曲 停止/再生中に押す

フォルダリストを表示。

2

曲を少しずつ聞く

ザッピング

HDD SD

曲を次々と試聴しながら目的の曲を探すときに便利です。

1 ザッピング 停止中に押す

ザッピング表示

関連する曲にジャンプする

HDD

今聞いている曲と同じアーティストのアルバムをすばやく探すことができます。

1 停止/再生中に押して、2行目にカーソルを合わせる

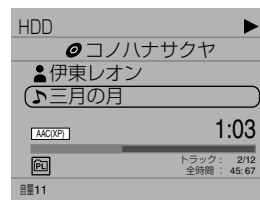
アーティスト名
または
アルバム名

曲の情報を見る

CD-DA WMA/MP3 HDD SD

現在の曲のファイルの種類、ビットレートなどを表示します。

1 停止/再生中に押して、3行目の"♪"にカーソルを合わせる

WMA/MP3ディスクの情報を見る

WMA/MP3

1 機能選択 WMA/MP3ディスクが入っているときに、押す

フォルダを選び、決定

3

曲を選び、決定

選んだ曲から再生が始まります。
- 再生エリア“**ディスク**”のとき：ディスクの最後まで再生
- 再生エリア“**フォルダ**”のとき：フォルダの最後まで再生

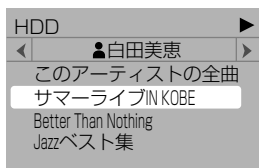
2 **押す**

各曲のサビ部分（またはイントロ）を約20秒ずつ再生します。

■通常の再生に戻すには
もう一度［**ザッピング**］を押すと通常の再生に戻ります。

お知らせ
- 再生中に[**ザッピング**]を押しても、ザッピング再生になります。
- ザッピング再生中は、サーチできません。
- **サビ位置の検出について**
  各曲のサビ位置の検出には、印象選曲のための曲解析データを利用します。このため、録音直後などで曲解析が終了していない場合は、サビ部分ではなく、曲のイントロ部分の再生になります。

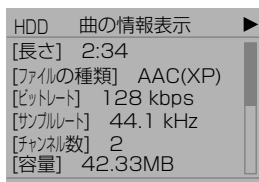
2 **押す**

同じアーティストのアルバムリストにジャンプ。

3 **以降は「曲を探す」（☞ 36ページ）と同様の方法で、アルバムや曲を探してください。**

■再生中の曲の画面に戻るには
[**戻る**]を押す。

2 **押す**

曲の詳細情報が表示されます。

例）HDDのとき

■元の画面に戻るには
[**戻る**]を押す。

お知らせ
- 機能選択から操作するときは、[**機能選択**]を押し、“曲の情報表示”（HDDの場合は“曲管理”→“曲の情報表示”）を選びます。

2

“ディスク情報”を選び、決定

ボリュームラベルや曲数などの情報が表示されます。

- [**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。

ラジオを聞く

1 バンドを選ぶ

2 放送局の探しかたを選ぶ

3 放送局を探す

音量を調節する

本体で

小さくなる　－ 音量 ＋　大きくなる　**押す**

リモコンで

大きくなる ＋ 音量 － 小さくなる　**押す**

音量　11

0（最小）　50（最大）

本機内蔵のエリアバンクを使って、お住まいの地域の放送局を記憶させることができます。記憶させておくと簡単な操作で選局できます。（☞ 50ページ）

■AM 放送受信中に雑音が多いときは（BP ：ビートプルーフ）

① AM 受信中に[**サブメニュー**]を押す。
② [▲、▼]で“BP1”から“BP4”のうち、雑音の少ない設定を選び、[**決定**]を押す。

お知らせ

- オートチューニング中、周囲に妨害電波があると、受信せずに周波数が止まることがあります。
- 山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところや、ノイズが入る場合には、屋外アンテナの設置をおすすめします。

■自動選局する

（オートチューニング）

リモコンのみ

■FM ステレオ放送で雑音が多いときは

リモコンのみ

● AMループアンテナ、FM簡易型アンテナを接続する。（☞ 6ページ）
接続しないと、放送局を受信できません。

① 電源 ⏻/I 押す

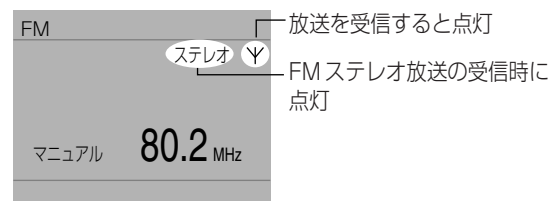
② FM/AM 押して
“FM”または“AM”を選ぶ

リモコンのみ

再生モード 押して
“マニュアル”（マニュアルチューニング）
を選ぶ　押すたびに
マニュアル←→プリセット

リモコンのみ

⏮ | ⏭ 押して
好みの放送局を受信する

放送を受信すると点灯
FMステレオ放送の受信時に点灯

 ⏮ | ⏭ ① 周波数が動き始めるまで押したままにする。
② 動き始めたら指を離す。

放送を受信すると、周波数が止まります。
好みの放送局を受信するまで、同じ操作をくり返してください。

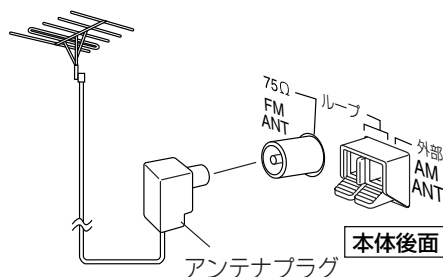
➡ 機能選択 ① 押す。

② “音声モード”を選び、決定する。
③ “モノラル”を選び、決定する。
● “モノラル”が表示されます。
●通常は“オート（ステレオ）”にしておきます。

■屋外アンテナの接続

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところでは必要です。

FM（テレビアンテナの利用）

アンテナ線（同軸ケーブル）をアンテナプラグ（市販）に取り付けて、本機に接続します。
FM簡易型アンテナ（付属）は取り外します。

放送局を記憶させて聞く

放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で選局できます。(FM/AM 各 15 局まで)

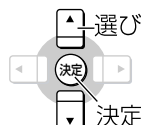
記憶させる

お住まいの地域の放送局を記憶させる

エリアバンク

エリアを指定するだけで、その地域で受信できる主なFM、AMの放送局を一度に記憶できます。

1 機能選択
ラジオ受信中に押す
機能選択を表示。

2 選び / 決定

好みの放送局をチャンネルに登録する

マニュアルメモリー

エリアバンクで記憶させたチャンネルに、上書きすることもできます。

1 **選局する**
(☞ 49 ページ)

2 機能選択
押す

聞く

記憶させた放送局を聞く

プリセットチューニング

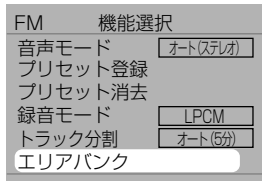
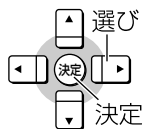
1 FM/AM
押してバンドを選ぶ

押すたびに
FM←→AM

エリアバンク
(2006 年 6 月現在)

● 札幌	● 青森
● 秋田	● 盛岡
● 山形	● 仙台
● 福島	● 宇都宮
● 水戸	● 前橋
● 東京圏(東京、横浜、千葉、さいたま)	● 甲府
● 松本	● 静岡
● 名古屋圏(名古屋、岐阜)	● 津
● 新潟	● 富山
● 金沢	● 福井
● 大津	● 奈良
● 和歌山	● 大阪圏(大阪、神戸、京都)
● 鳥取	● 松江
● 広島	● 山口
● 高松/岡山	● 徳島
● 松山	● 高知
● 福岡	● 北九州
● 佐賀	● 長崎
● 大分	● 熊本
● 宮崎	● 鹿児島
● 那覇	

“エリアバンク”を選び、決定

3

エリアを選び、決定

● FM と AM の放送局が各チャンネルに記憶されます。
● 選局方法はプリセットになります。

エリア内の最初のチャンネルを受信します。

■一つ前の画面に戻る
[**戻る**]を押す。

3

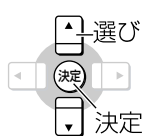
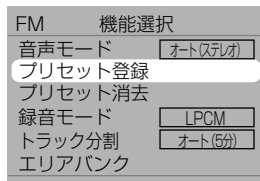
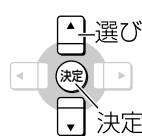
“プリセット登録”を選び、決定

FM 機能選択
音声モード オート(ステレオ)
プリセット登録
プリセット消去
録音モード LPCM
トラック分割 オート(5分)
エリアバンク

4

チャンネルを選び、決定

FM プリセット登録

CH	MHz
CH 7	89.4 MHz
CH 8	89.9 MHz
CH 9	78.6 MHz
CH 10	77.1 MHz
CH 11	76.0 MHz

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

■続けて登録するには
手順 1 ～ 4 をくり返す。

■一つ前の画面に戻る
[**戻る**]を押す。

2

再生モード

押して
“プリセット”（プリセットチューニング）**を選ぶ**

3

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
⓪ ≧10

押して
チャンネルを選ぶ

チャンネル

■2 ケタ以上を選ぶには

例）12 ≧10→①→②

お知らせ

● [⏮、⏭]でもチャンネルを選ぶことができます。
● エリアバンクで記憶させたチャンネルを選ぶと、放送局名が表示されます。

■不要なプリセットチャンネルを消去する
消去しておくと、[⏮、⏭]で選局するときに表示されなくなります。
①FM または AM 受信中に[**機能選択**]を押す。
②[▲、▼]で“プリセット消去”を選び、[**決定**]を押す。
③[▲、▼]で不要なチャンネルを選び、[**決定**]を押す。

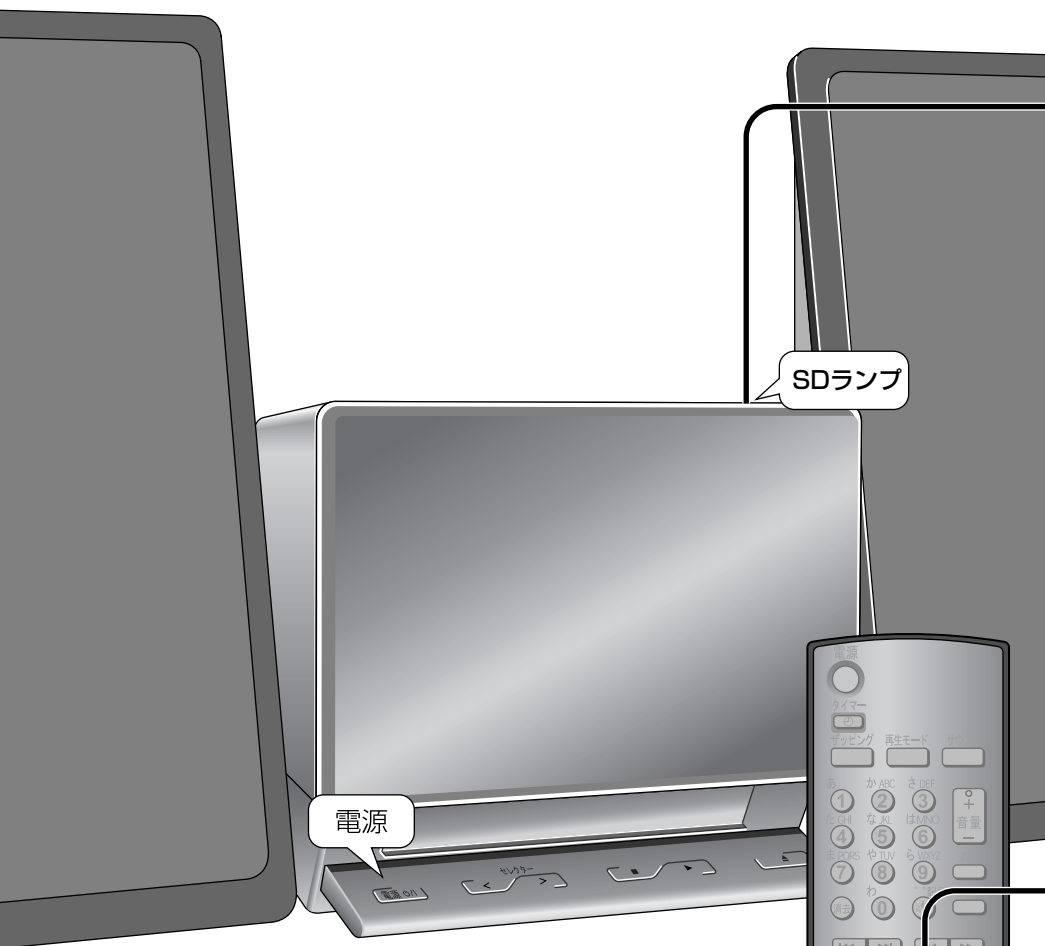
HDD の曲を SD に転送する

HDD から SD に、最大 16 倍速※で高速転送します。

※変換・解析が終了している場合の速度です。変換・解析は電源「切」時（スタンバイ時）に行います。（☞ 15 ページ）

● SD への転送中は、音声は聞こえません。

SDランプ

電源

1 SD を入れる

2 転送する曲を探す

3 転送を始める

■SD を取り出す

SD ランプが点滅していないことを確認してから SD を取り出してください。

SD カードの記録可能時間の目安

カード容量	転送時のデータ形式		
	AAC（XP）	AAC（SP）	AAC（LP）
32 MB	約 31 分	約 41 分	約 1 時間 2 分
64 MB	約 1 時間 4 分	約 1 時間 25 分	約 2 時間 8 分
128 MB	約 2 時間 10 分	約 2 時間 53 分	約 4 時間 20 分
256 MB	約 4 時間 14 分	約 5 時間 38 分	約 8 時間 28 分
512 MB	約 8 時間 23 分	約 11 時間 11 分	約 16 時間 47 分
1 GB	約 16 時間 47 分	約 22 時間 23 分	約 33 時間 34 分
2 GB	約 34 時間 8 分	約 45 時間 31 分	約 68 時間 17 分
4 GB	約 66 時間 29 分	約 88 時間 39 分	約 132 時間 59 分

お知らせ

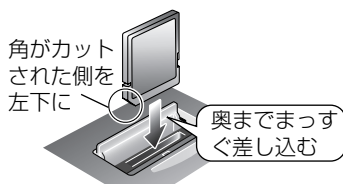
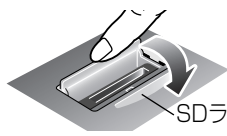
● SD に転送できる曲数は、最大 999 曲です。
● ランダム再生の設定をしていても、プレイリスト内の曲順通りに転送します。
● SD 内の曲数管理上、転送開始後に曲数オーバーのため、転送できなくなる場合があります。このときは、SD 内の不要な曲を消すか、カードを取り替えてください。

お願い

● SD ランプの点滅中（転送、記録中）は絶対に **SD 挿入部のふたを開けたり、SD を取り出さない**でください。SD が使えなくなることがあります。
● 転送中は SD 挿入部のふたを開けないでください。転送が停止します。

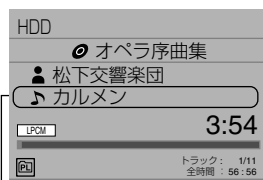
● 本機で使えるSDについて（☞ 14ページ）
● SDに転送するときのデータ形式は、HDD録音時の録音モードと同じになります。ただし、LPCMで録音した曲は、AAC（XP）で転送されます。（この設定は変更することができます。☞ 84ページ）

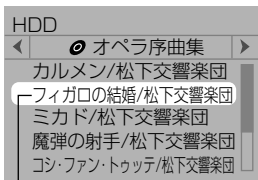
① ○部を押して
ふたを開ける

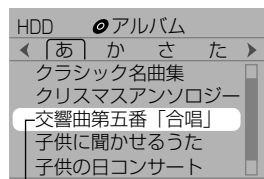
② **SDを入れる**

③ 上端部を押して
ふたを閉じる
SDランプが点灯。（ディマー有効時は点灯しません。☞ 84ページ）

ふたが開いていると転送できません。

● miniSD™カードの場合、miniSD™アダプターが必要です。（☞ 41ページ）

「HDDの曲を探す」（☞ 36～39ページ）で、転送する曲やプレイリストを探す

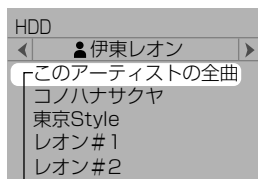
■ 1曲ずつ転送するとき

この曲を転送

または

この曲を転送

■プレイリスト単位で転送するとき ［転送できる曲数は最大99曲です（☞ ヒント1）］

このプレイリストを転送

または

このプレイリストを転送

または

アーティストの全曲を転送

リモコンのみ

押す

転送が始まります。（音は聞こえません）
転送中はSDランプが点滅します。
プレイリストを転送したときは、プレイリスト情報もSDに記録されます。（☞ ヒント2）
● 転送が終わると、元の画面に戻ります。

転送中の画面
（☞ ヒント3）

転送状況表示

■途中で止める

本体で　リモコンで

押す　押す

● 転送途中の（転送が完了していない）曲は、SDに保存されません。

"SDカードの容量不足です。"と表示されたら

曲数を減らして転送する（☞ 54ページ「曲を選んで転送する」）か、SD内の不要な曲を削除（☞ 71ページ、ヒント3）してください。

ヒント1・99曲を超えるプレイリストの転送
曲数が99を超えるプレイリストは、SDに転送できません。このときは「曲を選んで転送する」（☞ 54ページ）で、転送する曲数を減らしてください。

ヒント2・SD内に同名のプレイリストがあるとき
同名のプレイリストがもう一つできます。
ただし、"マイベスト"だけは、SD内の"マイベスト"の曲目が更新されます。

ヒント3・転送時に異なった画面が表示されるとき
● **"転送準備をしています。"と表示されたら**
転送前にAAC変換（☞ 15ページ）や印象選曲の曲解析（☞ 38ページ）を行っています。変換・解析終了後に転送が始まります。
● **"プレイリストを作成しています。"と表示されたら**
同じ曲がすでにSD内にあるため、プレイリスト情報のみを転送しています。

SDへのいろいろな転送

準備

① 記録可能なSDを入れる。
② セレクターをHDDに切り換える。

■一つ前の画面に戻る

■転送を止める➡ ■

● 転送途中の（転送が完了していない）曲は、SDに保存されません。

■SDカードの空き容量などを調べるには

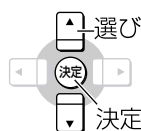
① セレクターがHDDのときに[**機能選択**]を押す。
② "SD転送" を選び、決定する。
③ "SDカード情報" を選び、決定する。
● [**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。
● セレクターがSDのときは、[**機能選択**]を押し、"カード情報" を選ぶと確認できます。

1曲ずつ転送する/プレイリストを転送する

（☞✐ ヒント1）

1曲ずつ、またはプレイリスト単位で転送します。

1 機能選択

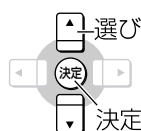
転送したい曲やプレイリストの停止中に**押して**

① "SD転送" を選び、決定
② "曲をSDへ転送" または "プレイリストをSDへ転送" を選び、決定

曲を選んで転送する

（☞✐ ヒント1）

プレイリストの中から好きな曲だけを選んで転送します。
ただし、"マイベスト" からは転送できません。

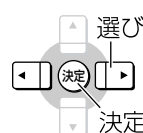
1 機能選択

転送したい曲が含まれるプレイリストの停止中に**押して**

① "SD転送" を選び、決定
② "曲を選んでSDへ転送" を選び、決定

4

"はい" を選び、決定

ランダムに転送する

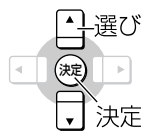
SDの容量いっぱいになるまで、HDD内の曲をランダムに転送します。

1 "全曲ランダム" を選んだ状態で、

サブメニュー **押す**

自動作成するプレイリストを設定する

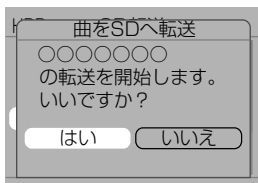
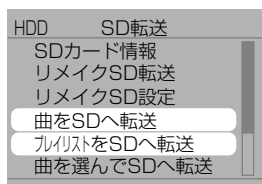
転送時に、アルバムやアーティストのプレイリストを自動作成します。
（☞✐ ヒント3）

1 機能選択

停止中に**押して**

① "SD転送" を選び、決定
② "自動作成するプレイリスト" を選び、決定

ヒント1・選曲中の画面からは下記方法で操作できます。
選曲中の曲リストまたはプレイリスト選択画面で：
① [**サブメニュー**]を押す。
② [▲、▼]で項目を選び、決定。
ただし、選曲メニューの "曲を探す" → "曲名" から曲リストを表示させているときは、1曲ずつの転送しか選べません。

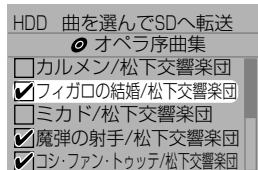
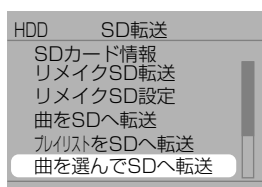
HDD　SD転送
SDカード情報
リメイクSD転送
リメイクSD設定
曲をSDへ転送
プレイリストをSDへ転送
曲を選んでSDへ転送

2 “はい”を選び、決定

転送が始まります。
● プレイリストを転送したときは、プレイリスト情報もSDに記録されます。

HDD　SD転送
SDカード情報
リメイクSD転送
リメイクSD設定
曲をSDへ転送
プレイリストをSDへ転送
曲を選んでSDへ転送

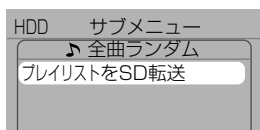
2 転送する曲を指定する

[▲、▼]で曲を選び、[◀、▶]でチェックを付ける（☞✐ヒント2）

HDD　曲を選んでSDへ転送
オペラ序曲集
□カルメン/松下交響楽団
☑フィガロの結婚/松下交響楽団
□ミカド/松下交響楽団
☑魔弾の射手/松下交響楽団
☑コシ・ファン・トゥッテ/松下交響楽団

3 押す

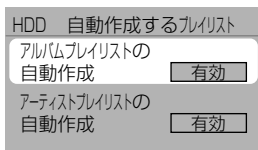
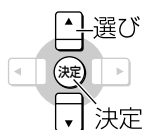
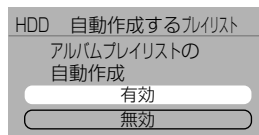
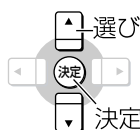
転送が始まります。
● プレイリスト情報もSDに記録されます。

---

2 押す

“転送準備をしています”の表示のあと転送が始まり、SDの容量いっぱいになるまで転送します。

● 転送が終わると、転送曲数が表示されるので、[**決定**]を押してください。

---

2 設定したい項目を選び、決定

3 “有効”または“無効”を選び、決定

● [**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。

✐ヒント2・まとめてチェックを付ける/外すには
[**サブメニュー**]を押し、“全ての曲にマーク”、“全てのマークを解除”を選びます。

✐ヒント3・プレイリストの自動作成について
設定しておくと、どの曲やどのプレイリストを転送しても、アーティストやアルバムのプレイリストがSD内に作成されます。ただし、すでに同名のプレイリストがある場合は、同名のプレイリストに曲が追加されます。

SD カードごとにテーマを決めて転送する

リメイク SD 機能

SD カードにあらかじめ、プレイリストなどをテーマとして設定しておくと、テーマに沿った曲目をワンタッチで転送できます。

準備

① 記録可能な SD を入れる。
② セレクターを HDD に切り換える。

■一つ前の画面に戻る

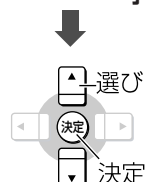
■転送を止める

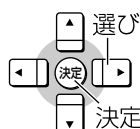
● 転送途中の（転送が完了していない）曲は、SD に保存されません。

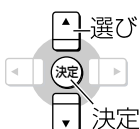
SD カードにテーマを設定する

現在入っている SD に、テーマを設定します。

1

テーマとして設定したいプレイリストの停止中に押して

① “SD 転送” を選び、決定
② “リメイク SD 設定” を選び、決定

2

① “テーマ” を選び、決定
② “はい” を選び、決定

4

① “曲順” を選び、決定
② 転送時の曲順を選び、決定

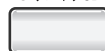
● 印象選曲プレイリストをテーマに設定した場合、転送曲順は自動的に “ランダム” になります。

テーマを設定した SD カードに転送する

テーマを設定した SD カードを入れてから操作してください。

本体で

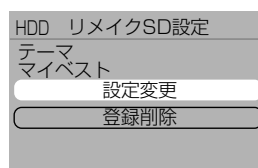
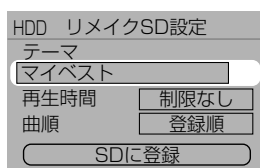
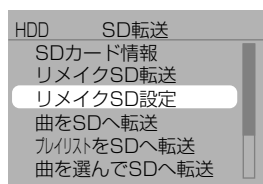
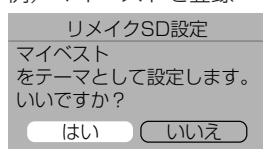
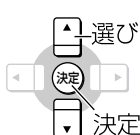
押す

または

リモコンで

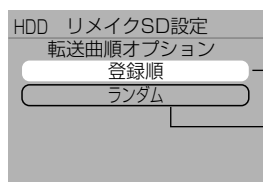
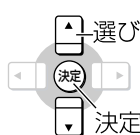
押す

お知らせ

● リメイク SD 機能による SD 転送時に、SD 内にテーマと同じプレイリストがあるときは、SD 内のプレイリストの曲目を更新します。
● リメイク SD 機能による SD 転送時は、“自動作成するプレイリスト” (☞ 54 ページ) の設定は働きません。
● テーマとして設定したプレイリストを、HDD 上で解除 (☞ 62 ページ) してしまうと、リメイク SD 機能を使った転送ができなくなります。(リメイク SD 機能による SD 転送の開始時にメッセージが表示されます)

● すでにテーマが設定されたカードのときは、下記画面が表示されるので、“設定変更”を選び、決定する。

例）マイベストを登録

① “再生時間”を選び、決定
② 時間を選び、決定

● 例えば、30 分に設定した場合、再生時間が 30 分以内になるように SD に転送されます。

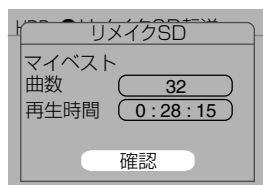
HDD リメイクSD設定
再生時間オプション
制限なし
30 分
60 分
90 分
120 分

“SD に登録”を選び、決定

SD への登録が始まります。終了するとメッセージを表示して、元の画面に戻ります。

■他の SD にもテーマを設定するには
SD を入れて、同様に設定する。

■ SD に設定したテーマを削除するには
手順 1 のあと“登録削除”を選択し、“はい”を選んで決定する。

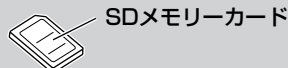
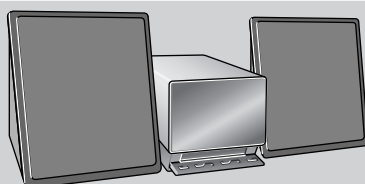
SD カードに設定したテーマの内容で、転送が始まります。

● 転送が終わると、転送結果が表示されるので、[**決定**]を押してください。
（本体ボタンで操作するときは [■（停止）]を押す）

■“このカードにはリメイク SD 設定が登録されていません。”と表示されたら
まず、SD カードにテーマを設定してください。（リモコンで操作を始めたときは、“はい”を選ぶと登録画面になります）

■機能選択から行うとき
セレクターが HDD で、選曲画面でないときに：
① [**機能選択**]を押す。
② [▲、▼]で“SD 転送”を選び、[**決定**]を押す。
③ [▲、▼]で“リメイク SD 転送”を選び、[**決定**]を押す。

SDを他の機器で楽しむ

本機のHDDから転送した曲は、SDオーディオに対応した**著作権保護付きのデータ**としてSDに記録されます。このSDは、SDオーディオに対応し、AAC（64/96/128 kbps）、WMA/MP3（32～192 kbps）が再生可能な機器で再生できます。

転送したあとで…

再生できる機器のご紹介

（2006年9月現在）

D-snap port対応のD-snap（D-snap port対応プレーヤー）で聞くには…

SDオーディオプレーヤー
（D-snap）
- SV-SD800N
- SV-SD400Vなど

帰宅後、本機のD-snap port端子につなぐだけで、D-snap port対応プレーヤーの充電ができます。（☞ 右ページ）

その他のSDオーディオ対応機器で楽しむには…

■SDオーディオプレーヤー（D-snap）
- SV-SD770V/710
- SV-SD570V/510
- SV-SD370V/310など

■携帯電話
- NTTドコモ：P902iS※
  P902i※など

※AACのみの再生となります。

■ミニコンポ
- SC-PM730SD
- SC-PM930DVDなど

■パソコン
セキュア（著作権保護機能）対応のSDカードスロットを装備したWindowsパソコンや専用のソフトウェア（SD-Jukebox Ver.6）などが必要です。
（☞ 102ページ「別売品のご紹介」）
（SDの曲をパソコンに移動/書き込みすることはできません）

動作確認済み機器について、くわしくは下記ホームページにてご確認ください。
http://panasonic.jp/support/audio/mini/

■他社製品との互換性について
以下の条件を満たした機器であることを、カタログなどでご確認ください。
- **「SDオーディオ」対応機器であること**
  「SD Audio」、「SD-Audio」のように表記されている場合もあります。
- **AAC（64、96、128 kbps）およびWMA/MP3（32～192 kbps）が再生可能なこと**

（お知らせ）
本機は、SDオーディオ規格に準拠したSD/SDHCメモリーカードの記録・再生に対応していますが、すべてのSD/SDHCオーディオ対応機器との動作互換を保証するものではありません。

D-snap port対応プレーヤーを本機で充電・再生する

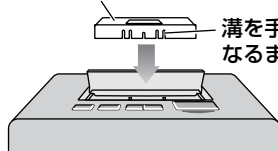
D-snap port対応プレーヤー（SV-SD800Nなど）なら、本機上部のD-snap port端子に接続するだけで、プレーヤーの充電・再生ができます。D-snap port 対応プレーヤーの取扱説明書もあわせてお読みください。

D-snap port対応プレーヤーを本機で充電する

接続前に、D-snap側の電源を切ってください。

①本機上部のふたを開け、D-snap port端子にD-snap port対応プレーヤーを接続する

●D-snap port対応プレーヤーにアジャスタが付属している場合は、必ずアジャスタを取り付けてから、プレーヤーを端子に合わせて、まっすぐ奥までしっかり装着してください。

[例] SD オーディオプレーヤー
(SV-SD800N)

■ **アジャスタを取り外すときは**
アジャスタに指を入れ、手前に引いて持ち上げる。

充電が完了したかどうかはD-snap側で確認できます。

お願い

●充電完了後、D-snap port対応プレーヤーを長期間使用しないときは、D-snap port端子から外しておいてください。充電後の自然放電により電池が消耗しても追加充電はされません。

②自動的に充電が始まります

本機の電源が入っていてもいなくても、D-snap port対応プレーヤーの充電が行われます。ただし、電源「入」時にセレクターをD-snap portに設定している場合は充電されません。

D-snap port対応プレーヤーを本機で再生する

接続前に、D-snap側の電源を切ってください。

①本機上部のD-snap port端子にD-snap port対応プレーヤーを接続する（上記参照）

②電源を入れ、本体の[セレクター]またはリモコンの[D.port]を押して、セレクターをD-snap portにする

③[▶（再生）]を押して、再生を始める

●D-snap port対応プレーヤーで曲を途中まで聞いていた場合は、その続きから再生します。

D-snap port対応プレーヤーの操作には、本機側の以下のボタンが使えます。

ボタン	機能
▶	再生
■	停止
❚❚	一時停止
⏮ ⏭	スキップ
◀◀ ▶▶	サーチ
＋ 音量 －	音量
消音	消音（☞ 84ページ）
サウンド	音質/音場（☞ 82ページ）

■ **使用後、D-snap port対応プレーヤーを充電するとき**

セレクターをD-snap port以外にする。または本機の電源を切る。

お知らせ

●D-snap port端子に接続中は、D-snap port対応プレーヤー側のボタン操作はできません。
●D-snap port端子を通じて本機の楽曲データをD-snap側に転送することはできません。

プレイリストを編集する

好きな曲を好きな順に集めたユーザープレイリストを作成できます。
またユーザープレイリスト以外でも、曲順などの編集ができるプレイリストがあります。

準備

① SD の場合は、編集する SD を入れる。
② セレクターを切り換える。
● HDD のとき HDD
● SD のとき SD

■一つ前の画面に戻る

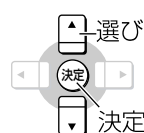
ユーザープレイリストを作る/曲を追加する

HDD SD

(☞✎ ヒント 1)

最大 99 曲まで追加できます。

1 機能選択 登録したい曲が含まれるプレイリストの停止中に**押して**

① HDD のみ、"プレイリスト編集"を選び、決定
② "プレイリストに曲を追加"を選び、決定

4 追加先のプレイリストを選び、決定

HDD プレイリストに曲を追加
80年代ヒット
ドライブ用
お気に入りJAZZ
新規プレイリストに追加

プレイリストから曲を外す

(☞✎ ヒント 1)

HDD では
● ユーザープレイリスト
● よく聴く曲
SD では
● ユーザープレイリスト
から曲を除外できます。

1 機能選択 編集したいプレイリストの停止中に**押して**

① HDD のみ、"プレイリスト編集"を選び、決定
② "プレイリストから曲を除外"を選び、決定

● SD の場合は、選曲メニューの"ユーザープレイリスト"からプレイリストを選んでください。

✎ **ヒント 1・選曲中の画面からは下記方法で操作できます。**
選曲中の曲リスト画面で：
① [**サブメニュー**]を押す。
② [▲、▼]で項目を選び、決定。
● SD のサブメニューからは、曲をプレイリストから除外することはできません。
● 曲をプレイリストに追加する場合は、1 曲ずつの追加になります。

✎ **ヒント 2・まとめてチェックを付ける/外すには**
[**サブメニュー**]を押し、"全ての曲にマーク"、"全てのマークを解除"を選びます。

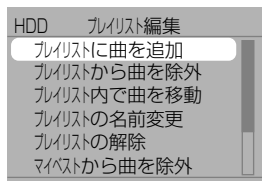
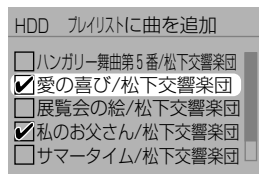
● 本機で使えるSDについて（☞ 14ページ）

例）HDDの場合

HDD　プレイリスト編集
プレイリストに曲を追加
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動
プレイリストの名前変更
プレイリストの解除
マイベストから曲を除外

2 追加する曲を指定する

[▲、▼]で曲を選び、[◀、▶]でチェックを付ける
（☞✎ ヒント2）

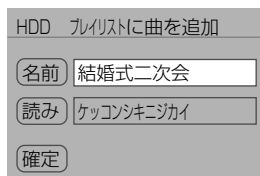
HDD　プレイリストに曲を追加
☐ハンガリー舞曲第5番/松下交響楽団
☑愛の喜び/松下交響楽団
☐展覧会の絵/松下交響楽団
☑私のお父さん/松下交響楽団
☐サマータイム/松下交響楽団

3 決定 押す

- **既存のプレイリストを選んだとき**
  メッセージを表示して、元の画面に戻ります。
- **“新規プレイリストに追加”を選んだとき**
  手順5に進んでください。

“新規プレイリストに追加”を選んだ場合のみ

5 プレイリスト名を入力する（☞ 68ページ）

● 名前と読みを変更してください。

HDD　プレイリストに曲を追加
名前　結婚式二次会
読み　ケッコンシキニジカイ
確定

6 “確定”を選び、決定

（☞✎ ヒント3、4）

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

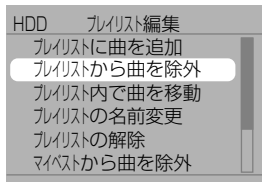
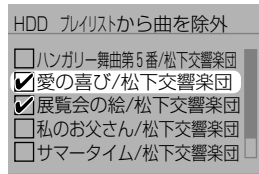
例）HDDの場合

HDD　プレイリスト編集
プレイリストに曲を追加
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動
プレイリストの名前変更
プレイリストの解除
マイベストから曲を除外

2 外したい曲を指定する

[▲、▼]で曲を選び、[◀、▶]でチェックを付ける
（☞✎ ヒント2）

（☞✎ ヒント5）

HDD　プレイリストから曲を除外
☐ハンガリー舞曲第5番/松下交響楽団
☑愛の喜び/松下交響楽団
☑展覧会の絵/松下交響楽団
☐私のお父さん/松下交響楽団
☐サマータイム/松下交響楽団

3 決定 押す

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

編集

プレイリストを編集する

✎ ヒント3・“この名前は使えません”と表示されたら
名前の先頭に、予約語（本機が管理用に使用する語）が使われています。名前を変更してください。
主な予約語； ART, ABM, IM1, IM2, … IM8, BST, USR, GNR

✎ ヒント4・“同じ読みのプレイリストがあります。”と表示されたら
プレイリストを一つにまとめるか、名前を変更して、新しいプレイリストとして登録してください。

✎ ヒント5・プレイリストを選ぶ画面が表示されたら
プレイリストの一覧から、編集するプレイリストを選んでください。

プレイリストを編集する（つづき）

準備

① SD の場合は、編集する SD を入れる。
② セレクターを切り換える。
- HDD のとき HDD
- SD のとき SD

■一つ前の画面に戻る

➡ 戻る
プレイリストの曲順を変える

(☞✎ ヒント1)

HDD では
ユーザープレイリスト、マイベスト、アーティスト、アルバムで

SD では
各プレイリストで曲順の変更ができます。

1 機能選択 編集したいプレイリストの停止中に **押して**

① **HDD** のみ、"プレイリスト編集"を選び、決定
② "プレイリスト内で曲を移動"を選び、決定

3

移動先を選び、決定

プレイリストを解除する

曲を HDD や SD に残したまま、プレイリストを取り消します。

HDD では
ユーザープレイリストの

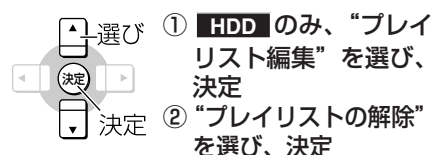
SD では
全プレイリスト（全曲プレイリスト除く）の解除ができます。

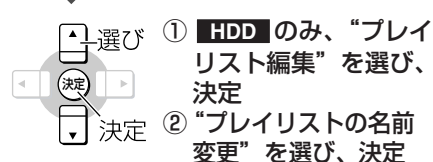
1 機能選択 解除したいユーザープレイリストの停止中に **押して**

① **HDD** のみ、"プレイリスト編集"を選び、決定
② "プレイリストの解除"を選び、決定

プレイリスト名を変更する

HDD では
ユーザープレイリスト、ラジオ 外部録音、アーティスト、アルバムで
(☞✎ ヒント2)

SD では
ユーザープレイリストだけプレイリスト名を変更できます。

1 機能選択 変更したいプレイリストの停止中に **押して**

① **HDD** のみ、"プレイリスト編集"を選び、決定
② "プレイリストの名前変更"を選び、決定

- SD の場合は、選曲メニューの"ユーザープレイリスト"からプレイリストを選んでください。

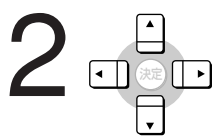
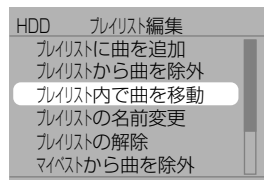
お知らせ

- 編集できないプレイリストから操作を行ったときは、"変更できません"などのメッセージが表示されます。この場合は、編集可能なプレイリストに切り換えてから、操作をやり直してください。

✎ **ヒント１・ HDD の選曲中の画面からは下記方法で操作できます。**
選曲中の曲リスト画面で：
① [**サブメニュー**]を押す。
② [▲、▼]で項目を選び、決定。

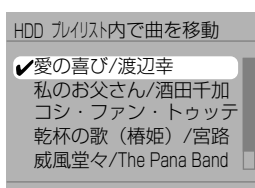
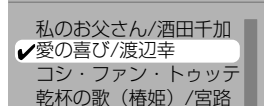
例）HDD の場合

HDD　　プレイリスト編集
プレイリストに曲を追加
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動
プレイリストの名前変更
プレイリストの解除
マイベストから曲を除外

2

[▲、▼]で移動したい曲を選び、[◀、▶]を押す

選んだ曲が移動可能な状態になります。

HDD プレイリスト内で曲を移動
✔愛の喜び/渡辺幸
私のお父さん/酒田千加
コシ・ファン・トゥッテ
乾杯の歌（椿姫）/宮路
威風堂々/The Pana Band

HDD プレイリスト内で曲を移動
私のお父さん/酒田千加
✔愛の喜び/渡辺幸
コシ・ファン・トゥッテ
乾杯の歌（椿姫）/宮路

手順 2、3 をくり返し、曲順を入れ換えます。

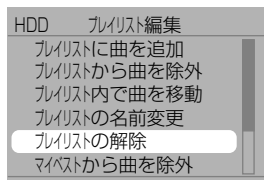
4

移動が終わったら押す

元の画面に戻ります。

例）HDD の場合

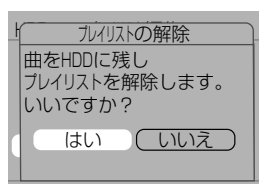
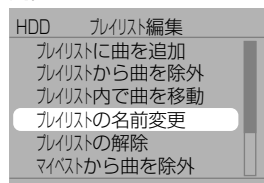
HDD　　プレイリスト編集
プレイリストに曲を追加
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動
プレイリストの名前変更
プレイリストの解除
マイベストから曲を除外

2

“はい”を選び、決定

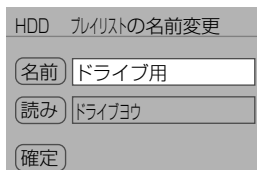
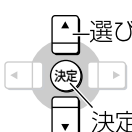
元の画面に戻ります。

例）HDD の場合

HDD　　プレイリスト編集
プレイリストに曲を追加
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動
プレイリストの名前変更
プレイリストの解除
マイベストから曲を除外

2

文字を入力する

（☞ 68 ページ）

● 名前と読みを変更してください。

3

“確定”を選び、決定

元の画面に戻ります。

■ **“同じ読みのプレイリストがあります。”と表示されたら**
プレイリストを一つにまとめるか、名前を変更してください。

■ **“この名前は使えません”と表示されたら**（☞ 61 ページ ヒント3）

ヒント2・アーティスト、アルバムのプレイリスト名変更

HDD のアーティストやアルバムのプレイリストを選んでプレイリスト名の変更を行うと、アーティスト名やアルバム名の変更（☞ 66 ページ）になります。
“アーティスト名を変更しますか？”などのメッセージ画面で“はい”を選び、操作を進めてください。

プレイリストを編集する（つづき）

準備

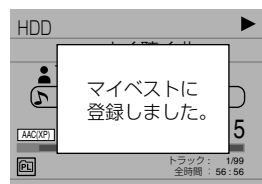
セレクターをHDDに切り換える。

HDD

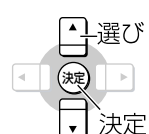
マイベストに曲を登録する

HDD

簡単な操作で、お気に入りの曲をマイベストに登録できます。
（最大 99 曲）

1 マイベスト 登録 **登録したい曲の停止/再生中に押す**

マイベストから曲を外す

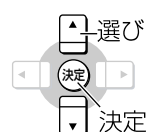
HDD

1 機能選択 **停止中に押して**

① **“プレイリスト編集”を選び、決定**
② **“マイベストから曲を除外”を選び、決定**

“よく聴く曲”や“新曲”の履歴をクリアする

HDD

“よく聴く曲”や“新曲”のプレイリストを新たに作り直すことができます。

1 機能選択 **停止中に押して**

“プレイリスト編集”を選び、決定

ヒント 1・まとめてチェックを付ける/外すには
[**サブメニュー**]を押し、“全ての曲にマーク”、“全てのマークを解除”を選びます。

■**一つ前の画面に戻る**

メッセージを表示して、
元の画面に戻ります。
● マイベストの一番最後に曲が追加されます。

■選曲中の画面から操作するには
選曲中の曲リスト画面で、登録したい曲を選び、[**登録マイベスト**]を押すと登録できます。（他の曲を再生中でも登録できます。）

曲リスト画面

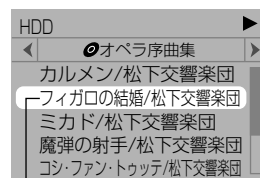
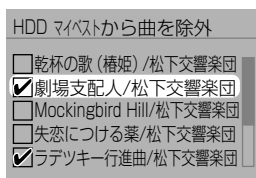
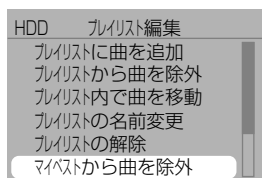
この曲を登録

HDD　プレイリスト編集
プレイリストに曲を追加
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動
プレイリストの名前変更
プレイリストの解除
マイベストから曲を除外

2

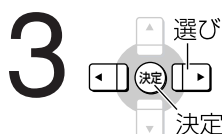
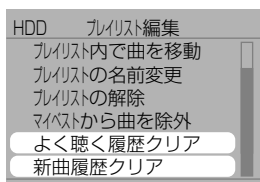
外したい曲を指定する
[▲、▼]で曲を選び、[◀、▶]でチェックを付ける
（☞✐ ヒント1）

HDD マイベストから曲を除外
□乾杯の歌（椿姫）/松下交響楽団
☑劇場支配人/松下交響楽団
□Mockingbird Hill/松下交響楽団
□失恋につける薬/松下交響楽団
☑ラデツキー行進曲/松下交響楽団

3 **押す**

メッセージを表示して、
元の画面に戻ります。

2

“よく聴く履歴クリア”または“新曲履歴クリア”を選び、決定

HDD　プレイリスト編集
プレイリスト内で曲を移動
プレイリストの名前変更
プレイリストの解除
マイベストから曲を除外
よく聴く履歴クリア
新曲履歴クリア

3

“はい”を選び、決定

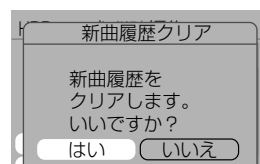
例）“新曲履歴クリア”を選んだとき

元の画面に戻ります。

曲のタイトルを変更する

準備

セレクターをHDDに切り換える。

HDD

■一つ前の画面に戻る

お知らせ

曲タイトル取得について

● 各曲の特徴となるサウンド指紋を元に、Gracenote データベースから楽曲情報を検索します。
● 最新のタイトル情報を検索するには、ネットワークの接続（☞ 8ページ）が必要です。

曲名を変更する

HDD

1 タイトルを変更したい曲の停止中に **押して**

① “曲管理”を選び、決定
② “曲の名前変更”を選び、決定

アーティスト名やアルバム名を変更する

HDD

複数の曲のアーティスト名やアルバム名を、まとめて変更できます。

1 タイトルを変更したい曲の停止中に **押して**

① “曲管理”を選び、決定
② “アーティスト名変更”または“アルバム名変更”を選び、決定

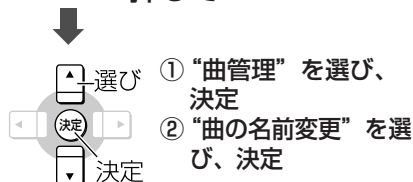
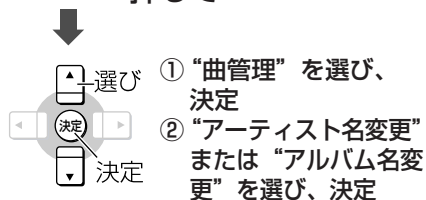
4 **文字を入力する**（☞ 68ページ）
● 名前と読みを変更してください。

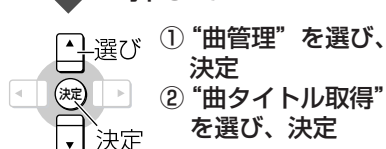
曲名、アルバム名、アーティスト名を自動入力する

（☞ ヒント2）

曲タイトル取得

HDD

録音済みの曲のタイトル情報を、Gracenote データベースから検索し、取得できます。
ラジオや外部機器から録音した曲に、タイトルを付けたいときに便利です。

1 タイトルを付けたい曲が含まれるプレイリストの停止中に **押して**

① “曲管理”を選び、決定
② “曲タイトル取得”を選び、決定

4

候補が表示されたら [◀、▶]でタイトルを選び、

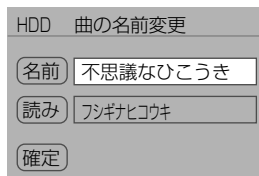
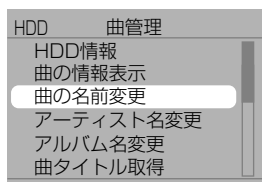
[▲、▼]で“確定”を選び、決定

ヒント１・まとめてチェックを付ける/外すには
[サブメニュー]を押し、“全ての曲にマーク”、“全てのマークを解除”を選びます。

2 **文字を入力する**
（☞ 68ページ）
● 名前と読みを変更してください。

“確定”を選び、決定

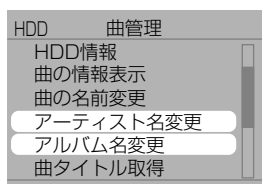
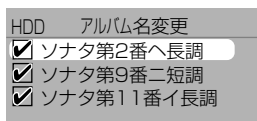
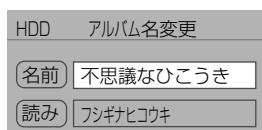
元の画面に戻ります。

HDD 曲管理
HDD情報
曲の情報表示
曲の名前変更
アーティスト名変更
アルバム名変更
曲タイトル取得

2

変更したい曲を指定する
[▲、▼]で曲を選び、[◀、▶]でチェックを付ける
（☞✎ ヒント1）

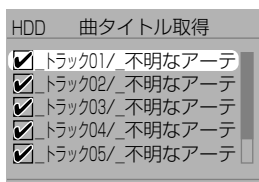
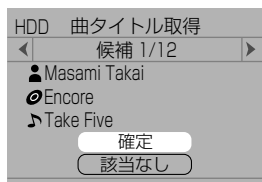
例）アルバム名変更の場合

HDD アルバム名変更
☑ ソナタ第2番ヘ長調
☑ ソナタ第9番ニ短調
☑ ソナタ第11番イ長調

決定 **押す**

“確定”を選び、決定

元の画面に戻ります。

タイトルを付けたい曲を指定する
[▲、▼]で曲を選び、[◀、▶]でチェックを付ける
（☞✎ ヒント1）

HDD 曲タイトル取得
☑_トラック01/_不明なアーテ
☑_トラック02/_不明なアーテ
☑_トラック03/_不明なアーテ
☑_トラック04/_不明なアーテ
☑_トラック05/_不明なアーテ

押す

1曲目の検索が始まります。

● [▶（再生）]で検索中の曲を聞くことができます。（一時停止も可能）
● どの候補にも当てはまらないときは、“該当なし”を選んでください。
● タイトルを決定すると、次の曲の検索が始まります。

5 **手順４をくり返し、他の曲を検索する**

全曲の検索が終わると、元の画面に戻ります。

編集

曲のタイトルを変更する

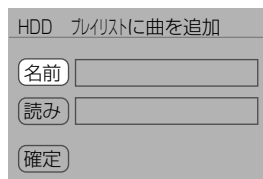
ヒント２・選曲中の画面からは下記方法で操作できます。
選曲中の曲リスト画面で：
① [**サブメニュー**]を押す。
② [▲、▼]で項目を選び、決定。

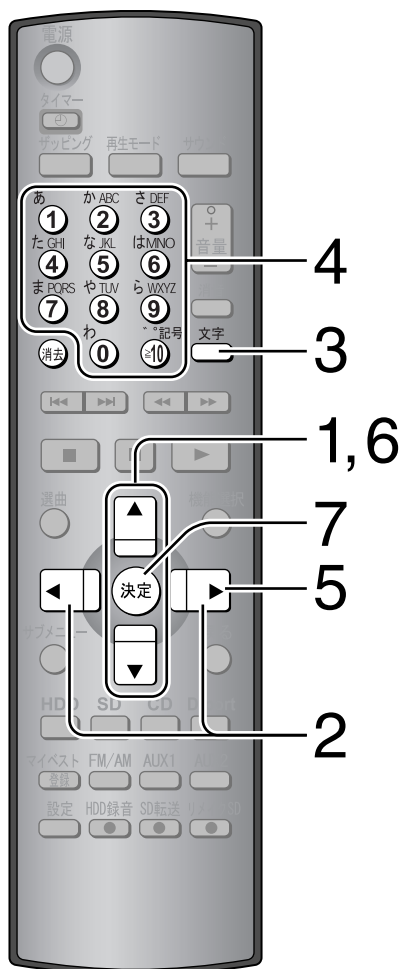
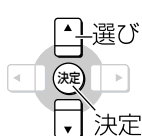
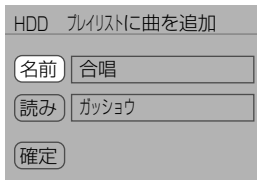
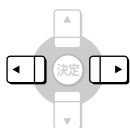
文字入力のしかた

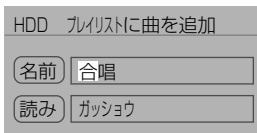
準備

タイトル入力画面（☞ 61、63、67ページ）にしたあと、文字を入力します。

● 名前と読みを両方とも変更してください。

タイトル入力画面の例

名前： かな、カナ、英、数字と漢字が使えます。（かな、漢字は全角のみ）

読み： 半角カナ、半角英、半角数字が使えます。
“名前”欄に連動して、自動的に入力される場合もあります。
（☞✐ ヒント1、2）

1

“名前”または“読み”を選び、決定

2 **入力する位置にカーソルを合わせる**

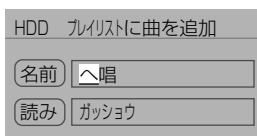
挿入位置の右の文字に合わせます。

3 文字 押して

文字の種類を選ぶ

● 漢字を入力するときは、“全角かな”を選びます。

4 押して

文字を選ぶ

● 選んだ文字が表示されます。

5 **押す**

● 次の文字を入力できる状態になります。

● 次に入力する文字が、他のボタンに割り当てられている場合は、この操作は不要です。

6 手順3～5をくり返し

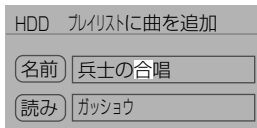
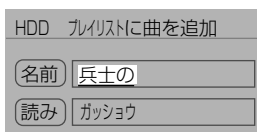
文字を入力する

■ひらがなを漢字変換するとき

①[▲、▼]を押して変換候補を選び、
②[**決定**]を押す。

必要に応じて①、②をくり返す。

■漢字変換しないとき ➡

押す。

7 決定 **押す**

● 入力した文字が確定します。

■入力済みの文字を変更する

押して変更する文字にカーソルを合わせ、次の操作をします。

●文字を削除するときは ➡

名前欄で[消去]を押したままにすると、名前と読みをすべて削除できます。

●文字を訂正するときは ➡ 押して文字を削除し、正しい文字を入力する。

■ 濁点などを入力する ➡ 数回押す。

濁点（゛）や半濁点（゜）は、表記可能なかな（カナ）の後ろにだけ入力できます。

■記号を入力する ➡

① ≧10 入力可能な記号のリストが表示されます。

② 記号を選び、決定。

- ␣ は空白です。
- 文字の種類によって、入力できる記号が異なります。

■区点コードで入力する ➡

① 文字 押して“区点コード”を選ぶ。

②数字ボタンで区点コード（☞ 106 ページ）を入力する。

■文字や空白を挿入する

押して挿入位置の右の文字にカーソルを合わせ、次の操作をします。

●文字を挿入するときは ➡

新たに文字を入力する。

● 1 文字空けるときは ➡

 空白（␣）を選ぶ。

■漢字変換の区切り位置を変える

●のばす ➡ 変換中に押す。

●ちぢめる ➡ 変換中に押す。

文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字

	かな カナ	英数 （英字、数字）
あ ①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	1
かABC ②	かきくけこ	ABCabc2
さDEF ③	さしすせそ	DEFdef3
たGHI ④	たちつてと っ	GHIghi4
なJKL ⑤	なにぬねの	JKLjkl5
はMNO ⑥	はひふへほ	MNOmno6
まPQRS ⑦	まみむめも	PQRSpqrs7
やTUV ⑧	やゆよ ゃゅょ	TUVtuv8
らWXYZ ⑨	らりるれろ	WXYZwxyz9
わ ⓪	わをんゎ	0

入力できる文字数

曲名 HDD	59 文字※
アーティスト名 HDD	39 文字※
アルバム名 HDD	59 文字※
プレイリスト名 HDD SD	59 文字

※SD 転送時のお知らせ

SD カード内の曲情報には容量の制限があります。そのため、HDD に上記の入力できる最大文字数まで入力していると、アーティスト名の一部やアルバム名が SD へ転送されない場合があります。その場合は、曲名・アーティスト名・アルバム名の“名前”欄に入力した文字数の合計を 75 文字以内にしてください。(☞ 66 ページ)

ヒント 1・読み入力について

漢字を含むタイトルが、読み順どおりに並ばないときは、読みを訂正すると、正しい位置に並びます。

また、英字の名前に、カナの読みを入力することで、あいうえお順に並べることもできます。
例）名前： Mozart
　　読み：モーツァルト…「も」の位置に表示。

ヒント 2・漢字非対応の SD オーディオプレーヤーをお使いの場合

読みを入力しておくと、漢字表示に対応していない SD 機器でもタイトルが表示できます。（読みをタイトルとして使用します）

曲を消す

不要になった曲をHDD、SDから消すことができます。
消した曲は元に戻せませんので、よく確認してから行ってください。

準備

① SDの場合は、SDを入れる。
② セレクターを切り換える。

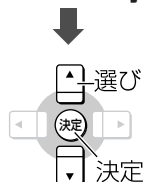
● HDDのとき HDD
● SDのとき SD

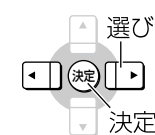
■一つ前の画面に戻る

曲を選んで消す

HDD SD

プレイリスト内の1曲または数曲を選んで削除できます。

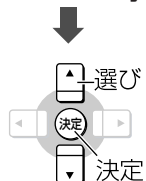
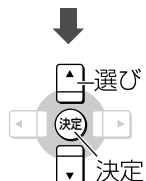
1 消したい曲が含まれるプレイリストの停止中に
押して

① HDD のみ、"曲管理"を選び、決定
② "曲を選んで削除"を選び、決定

4 "はい"を選び、決定

SDから1曲ずつ/まとめて消す

SD

(ヒント2、3)

SDから1曲ずつ、またはプレイリスト内/SD内の全曲を削除できます。

1 消したい曲やプレイリストの停止中に
押して

"曲を削除"、"プレイリストの曲全て削除"、"SD内全曲を削除"のいずれかを選び、決定

SDを初期化する

SD

SDの全内容を消去し、新たに記録できる状態にします。初期化すると、楽曲データだけでなく、SD内の全データが消去されます。

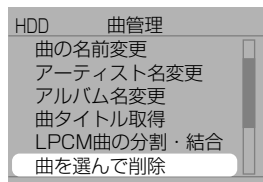
1 押して

"カード初期化"を選び、決定

お知らせ

● 曲を削除すると、関連するプレイリストの内容も更新されます。
● 本機でSDカードを初期化した場合、他の機器で使えないことがあります。
● SDカードの種類によっては、初期化に時間がかかることがあります。

ヒント1・まとめてチェックを付ける/外すには
[サブメニュー]を押し、"全ての曲にマーク"、"全てのマークを解除"を選びます。

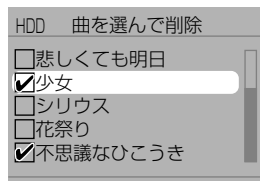
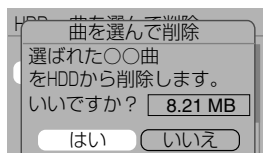
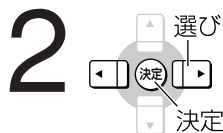
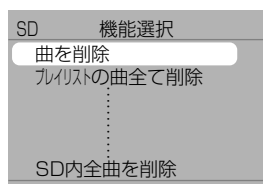
例）HDD の場合

2

消したい曲を指定する
[▲、▼]で曲を選び、[◀、▶]でチェックを付ける
（☞✎ ヒント 1）

3 決定 **押す**

HDD 曲を選んで削除
選ばれた○○曲
をHDDから削除します。
いいですか？ 8.21 MB
はい いいえ

元の画面に戻ります。

SD 機能選択
曲を削除
プレイリストの曲全て削除
SD内全曲を削除

2

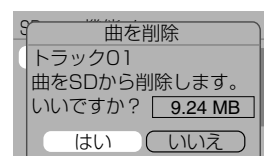
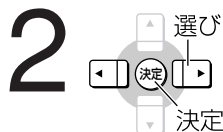
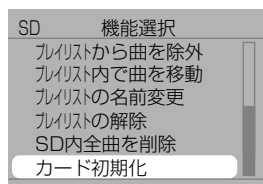
“はい”を選び、決定

SD 内全曲を削除する場合は、もう一度確認画面が表示されるので、“はい”を選び、決定。

例）“曲を削除”の場合

削除が終わると、元の画面に戻ります。

SD 機能選択
プレイリストから曲を除外
プレイリスト内で曲を移動
プレイリストの名前変更
プレイリストの解除
SD内全曲を削除
カード初期化

2

① “はい”を選び、決定
② “はい”を選び、決定

“初期化中です”と表示されている間は、SD 挿入部のふたを開けないでください。カードが使えなくなることがあります。

初期化が終了すると、メッセージを表示します。[**戻る**] を押す。（“カードに曲がありません。”と表示）

編集

曲を消す

✎ ヒント２・選曲中の画面からは下記方法で操作できます。

選曲中の曲リストまたはプレイリスト選択画面で：
① [**サブメニュー**]を押す。
② [▲、▼]で項目を選び、決定。
ただし、“SD 内全曲を削除”は選べません。

✎ ヒント３・セレクターが HDD のときに、SD の曲を消すには

転送前に SD の空き容量を増やしたいときなどに便利です。
セレクターが HDD で SD が入っているときに：
① [**機能選択**]を押す。
② [▲、▼]で“SD 転送”を選び、決定。
③ [▲、▼]で“SD の曲を削除”を選び、決定。
④ [▲、▼]でプレイリストを選び、決定。
⑤ [▲、▼]と[◀、▶]で消したい曲を指定し、決定。
⑥ [◀、▶]で“はい”を選び、決定。

HDDの曲を分ける、つなぐ

LPCMで録音した曲は、1曲を2曲に分割したり、2曲を1曲にまとめることができます。

準備

セレクターをHDDに切り換える。

HDD

■一つ前の画面に戻る

戻る

お知らせ

- 曲の分割・結合ができるのは、LPCMで録音したHDD内の曲だけです。AACで録音した曲や、パソコンから取り込んだWMA/MP3の曲では、分割・結合はできません。LPCM以外のデータを分割・結合しようとすると、"この曲は分割・結合できません。"などのメッセージが表示されます。
- 長い曲を分割・結合した場合、処理に時間がかかることがあります。

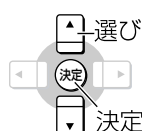
曲を分ける

HDD

LPCMで録音された曲のみ分割できます。

アルバムまたはラジオ外部録音のプレイリストから、分割したい曲を選んでください。

1 アルバムまたはラジオ 外部録音のプレイリストから曲を再生し、分けたいおおよその位置で一時停止して、

機能選択 押す

4 分割点を微調整し、決定

選び 決定

曲をつなぐ

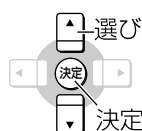
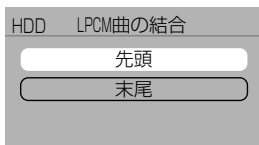
HDD

LPCMで録音された曲どうしのみ、つなぐことができます。

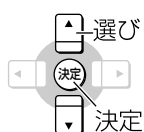
アルバムまたはラジオ外部録音のプレイリストから、つなぎたい曲を選んでください。

1 アルバムまたはラジオ 外部録音から、結合したい2曲が含まれるプレイリストを再生し、タイトルとして残したい曲を停止状態にして、

機能選択 押す

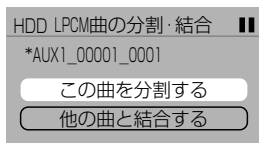
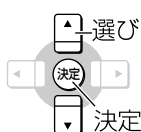
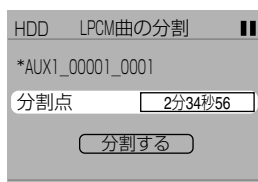
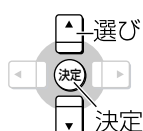
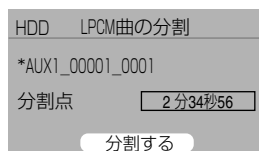
つなぐ曲の組み合わせを変更する場合

3 ①2行目の"末尾"を選び、決定
②"末尾"または"先頭"を選び、決定

選び 決定

- つなぐ2曲の合計が202分53秒を超える場合は、結合できません。

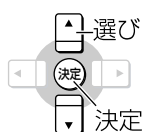
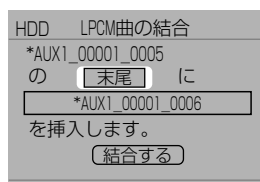
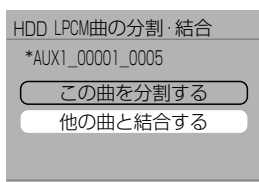
2

① “曲管理”を選び、決定
② “LPCM 曲の分割・結合” を選び、決定
③ “この曲を分割する”を選び、決定

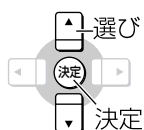
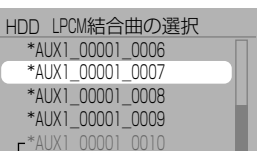
3

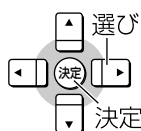
“分割点”を選び、決定

分割点からの数秒間が、くり返し再生されます。

“分割する”を選び、決定

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

- 分けた前の曲は「元の曲名_1」、分けた後ろの曲は「元の曲名_2」のような曲名になります。

■途中で止めるには
[■（停止)］を押す。

2

① “曲管理”を選び、決定
② “LPCM 曲の分割・結合” を選び、決定
③ “他の曲と結合する”を選び、決定

つなぐ曲の組み合わせかたが表示されます。
- **この組み合わせでよいとき：手順５へ**
- **組み合わせを変えるとき：手順３へ**

4

①３行目の曲名を選び、決定
②つなぐ曲を選び、決定

LPCMでない曲（選択できません）

5

① “結合する”を選び、決定
② “はい”を選び、決定

メッセージを表示して、元の画面に戻ります。

■途中で止めるには
[■（停止)］を押す。

いろいろな編集

準備

セレクターをHDDに切り換える。

HDD

■一つ前の画面に戻る

(お知らせ)

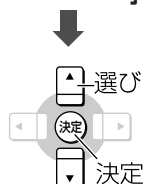
AAC変換したあとは、LPCMに戻せません。

曲を印象選曲の候補から外す

HDD

印象選曲に振り分けられた曲が、印象にマッチしていないとき、曲を印象選曲から取り除くことができます。

1

印象選曲の候補から外したい曲の停止中に
押して

選び / 決定

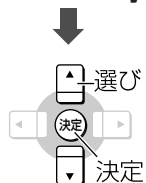
① "曲管理" を選び、決定
② "曲の印象情報を設定" を選び、決定

LPCMの容量を圧縮する

HDD

LPCMで録音した曲をAACに変換して、HDDの空き容量を増やすことができます。容量の圧縮はプレイリスト単位で行います。

1

LPCM曲が含まれるプレイリストの停止中に
押して

① "曲管理" を選び、決定
② "LPCM曲の容量圧縮" を選び、決定

3 選び / 決定

変換後のデータ形式を選び、決定

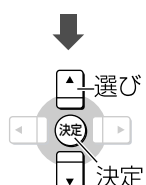
HDD LPCM曲の容量圧縮
AAC(XP)に変換する
AAC(SP)に変換する
AAC(LP)に変換する

変換・解析をすぐに実行する

HDD

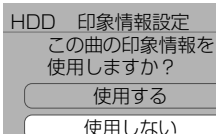
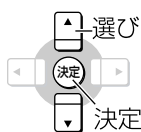
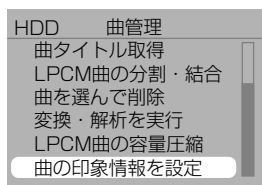
通常は電源「切」時に行われるAAC変換（☞ 15ページ）や印象選曲の曲解析（☞ 38ページ）を、ただちに実行します。

1

押して

① "曲管理" を選び、決定
② "変換・解析を実行" を選び、決定

HDD　　曲管理
曲タイトル取得
LPCM曲の分割・結合
曲を選んで削除
変換・解析を実行
LPCM曲の容量圧縮
曲の印象情報を設定

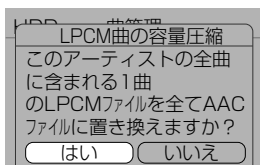
2

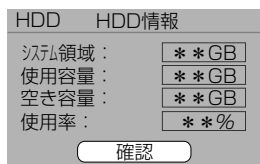
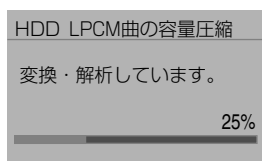
“使用しない”を選び、決定

確認画面が表示されます。
［**決定**］を押すと元の画面に戻ります。

■曲を印象選曲の候補に戻すには
手順**2**で“使用する”を選ぶ。

●“この曲の印象情報は変更できません。”と表示されたら
選んだ曲は、印象選曲のどのプレイリストにも振り分けられていないので、この曲の印象情報設定は使用できません。

2

① “はい”を選び、決定
② “はい”を選び、決定

●“このプレイリストにはLPCM曲がありません”と表示されたら
他のプレイリストを選んでやり直してください。

LPCM曲の容量圧縮が始まります。

変換中は進行状況が表示され、終了すると確認画面になります。

4

押す

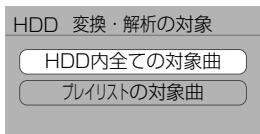
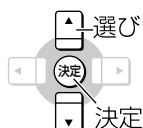
元の画面に戻ります。

お知らせ
●変換・解析中は、再生、録音などの操作はできません。

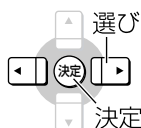
■途中で止めるには
［■（停止）］を押す。
● 中断した変換・解析処理は、電源「切」時などに行われます。

2

変換対象を選び、決定

HDD　変換・解析の対象
HDD内全ての対象曲
プレイリストの対象曲

●“変換・解析対象が見つかりません”と表示されたら
HDD（またはプレイリスト）内の曲は、すべて変換・解析が終了しています。

3

“はい”を選び、決定

● 変換・解析が始まります。（終了すると元の画面に戻ります）

お知らせ
●変換・解析中は、再生、録音などの操作はできません。

■途中で止めるには
［■（停止）］を押す。

時計を合わせる

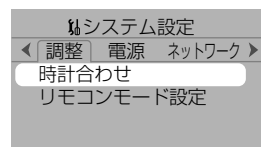
おめざめ/留守録タイマーを使う場合は、時計の設定が必要です。

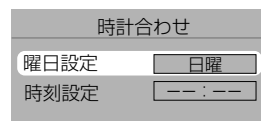
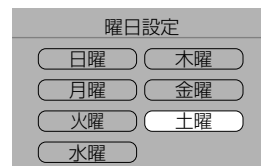
準備

電源を入れる。

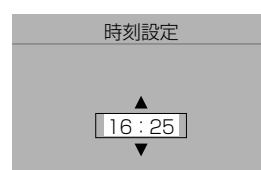
■一つ前の画面に戻る

時計は 24 時間表示です。
例）土曜日の 16 時 25 分（午後 4 時 25 分）に合わせる。

1 設定 **押す**
設定メニュー画面になります。

2 **“調整”を選ぶ**

3 **“時計合わせ”を選び、決定**

4 **①“曜日設定”を選び、決定**
②曜日を選び、決定

5 **①“時刻設定”を選び、決定**
②時刻を選び、決定

選び
決定

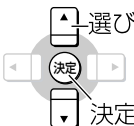
時刻設定
16：25

● ②で[▲、▼]を押したままにすると、すばやく選べます。
● ②で[**決定**]を押すと、時計がスタートします。

6 戻る **2 回押す**
元の画面に戻ります。

■途中で設定を止める ➡
[**戻る**]を数回押す。

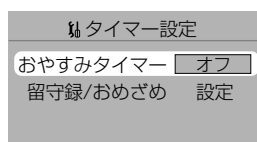
■時計を見る ➡
手順 **1** ～ **3** を行う。（確認後は[**戻る**]を数回押す）

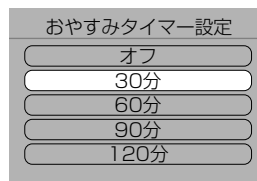
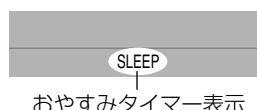
お知らせ

● 時計を合わせると、デモ機能（☞ 6 ページ）は自動的に「切」になります。
● 時計の精度には若干の誤差があります。定期的な時刻補正をおすすめします。
● 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、もう一度設定してください。

おやすみタイマー/オートフ

おやすみタイマー

指定した時間が経過すると、自動的に再生を停止し、電源が切れます。

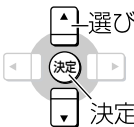
1 タイマー **音源を聞きながら押す**
タイマー設定画面になります。

2

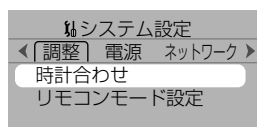
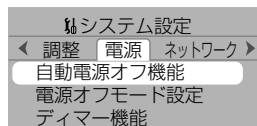
① **"おやすみタイマー"を選び、決定**
② **時間を選び、決定**

3 タイマー **押す**
元の画面に戻ります。

■解除する ➡
手順 **2-②**で"オフ"を選ぶ。

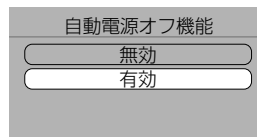
■残り時間を確かめる ➡
[**タイマー**]を押す。(確認後は、もう一度押す)

お知らせ
- おやすみタイマーと留守録/おめざめタイマーを組み合わせて使うときは、おやすみタイマーの電源が切れてから、留守録/おめざめタイマーが動作するように設定してください。
- HDD 録音データ移動時は、おやすみタイマーは働きません。

電源の切り忘れを防ぐ

オートオフ

停止状態が約 10 分以上続くと、自動的に電源が切れます。

1 設定 **押す**
設定メニュー画面になります。

2 **"電源"を選ぶ**

3

① **"自動電源オフ機能"を選び、決定**
② **"有効"を選び、決定**

■解除する ➡
手順 **3-②**で"無効"を選ぶ。

お知らせ
- HDD、SD、CD の停止中のみ働きます。
- HDD 録音データ移動時は、自動電源オフ機能およびスクリーンセーバーは働きません。
- ラジオ受信中には働きません。

留守録/おめざめタイマーを使う

設定した曜日の時刻になると、電源が入って指定した音源を再生またはHDDに録音し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
複数の予約内容を設定して、使い分けることができます。

準備

電源を入れ、時計が合っていることを確認する。
（☞ 76ページ）

■一つ前の画面に戻る

➡ 戻る

■途中で止める

➡ タイマー 数回押す

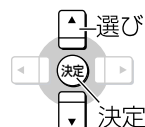
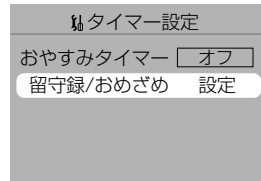
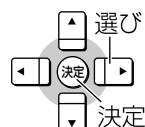
タイマーの動作内容を設定する

留守録タイマー7種類、おめざめタイマー3種類の異なった予約内容を設定しておくことができます。

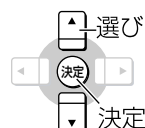
1 留守録タイマーを設定する場合

① FM、AMのプリセットチャンネルを登録しておく
（☞ 50ページ）

3

“留守録/おめざめ設定”を選び、決定

タイマー設定	
おやすみタイマー	オフ
留守録/おめざめ	設定

6

曜日を設定する

① “曜日”を選び、決定
② [▲、▼]で曜日を選び、[◀、▶]でチェックマークを付ける
③ [決定]を押す

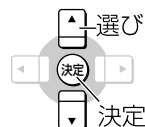
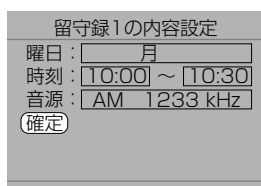
8 留守録タイマーを設定する場合

音源を設定する

① “音源”を選び決定
② “FM”または“AM”を選び、決定
③ 録音したいプリセットチャンネルを選び、決定

9

“確定”を選び、決定

留守録1の内容設定

曜日：	月
時刻：	10:00 ～ 10:30
音源：	AM 1233 kHz

確定

■外部機器を使った留守録タイマー設定

① 手順8で、“AUX1”または“AUX2”を選ぶ。
② 80ページの操作で、設定内容を“有効”に切り換えたあと、外部機器側で本機と同じ曜日/時刻に動作するように設定する。

お知らせ

● D-snap portでの留守録/おめざめタイマー設定はできません。

おめざめタイマーを設定する場合

音源を準備する

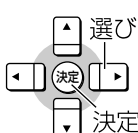
① 音源を再生
（☞ 32、34、40、48 ページ）

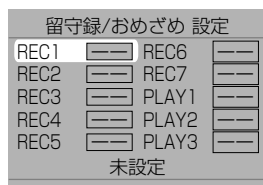
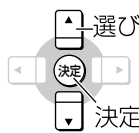
● HDD の場合は、再生したいプレイリストに切り換える。（☞ 36～39 ページ）

② 音量を調節

③ HDD、SD、CD は再生を停止

2 押す

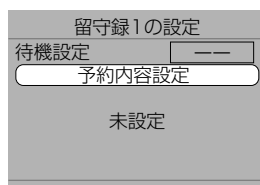
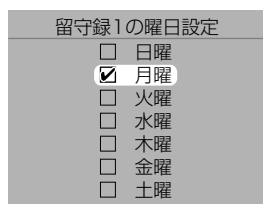
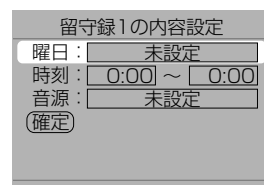
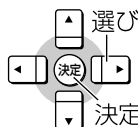
4 タイマーの種類と予約番号を選び、決定

留守録/おめざめ 設定			
REC1	－－	REC6	－－
REC2	－－	REC7	－－
REC3	－－	PLAY1	－－
REC4	－－	PLAY2	－－
REC5	－－	PLAY3	－－
未設定			

REC1～7：
留守録タイマー
PLAY1～3：
おめざめタイマー

どの番号を選んでもかまいません。

5 “予約内容設定”を選び、決定

例）留守録の予約内容設定画面

留守録1の設定
待機設定 －－
予約内容設定
未設定

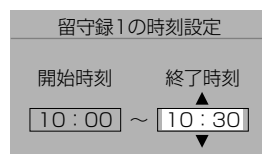
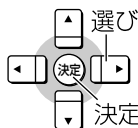
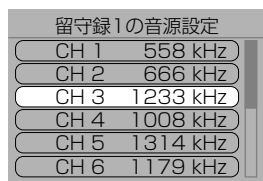
留守録1の内容設定
曜日： 未設定
時刻： 0:00 ～ 0:00
音源： 未設定
確定

留守録1の曜日設定
☐ 日曜
☑ 月曜
☐ 火曜
☐ 水曜
☐ 木曜
☐ 金曜
☐ 土曜

7 動作時刻を設定する

① “時刻”を選び、決定
② [◄、►]で開始/終了時刻を選び、[▲、▼]でそれぞれ時刻を設定する
③ [決定]を押す

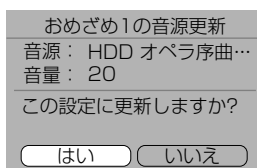
留守録1の時刻設定
開始時刻　終了時刻
10：00 ～ 10：30

留守録1の音源設定

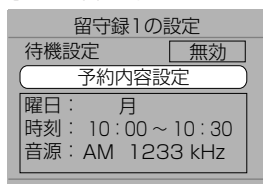
CH 1	558 kHz
CH 2	666 kHz
CH 3	1233 kHz
CH 4	1008 kHz
CH 5	1314 kHz
CH 6	1179 kHz

おめざめタイマーを設定する場合

音源を設定する

① “音源/音量の更新”を選び、決定
② “はい”を選び、決定

おめざめ1の音源更新
音源： HDD オペラ序曲…
音量： 20
この設定に更新しますか?
はい　いいえ

手順 1 で準備した音源・音量が設定されます。

予約内容の確認画面になります。

留守録1の設定
待機設定 無効
予約内容設定
曜日： 月
時刻： 10：00～10：30
音源： AM 1233 kHz

設定した内容で、すぐにタイマーを動作させたいときは、このまま次ページの手順4に進みます。

● 設定だけでよいときは、[戻る]を数回押すと、元の画面に戻ります。

■外部機器を使ったおめざめタイマー設定

① 手順 1 で、[AUX1]または[AUX2]を押す。
② 80 ページの操作で、設定内容を“有効”に切り換えたあと、外部機器側で本機と同じ曜日/時刻に動作するように設定する。

■設定済みの予約内容を変更するには

手順 4 で、変更したいタイマーの種類と予約番号を選び、もう一度設定する。

準備

電源を入れ、時計が合っていることを確認する。
（☞ 76ページ）

■一つ前の画面に戻る

➡ 戻る

■途中で止める

➡ タイマー 数回押す

お願い

● 本機には、自動時刻調整機能がありませんので、時計（曜日/時刻）が合っているか、定期的にご確認ください。
時計が合っていないと、タイマーが正しい時刻に動作せず、希望の番組を録音できないことがあります。

動作させたいタイマーを選ぶ

複数の予約設定の中から、実行させたい予約だけを“有効”に切り換えてタイマーを働かせることができます。

1 タイマー **押す**

2 ▲▼選び 決定

4 ▲▼選び 決定 **“待機設定”を選び、決定**

留守録1の設定	
待機設定	無効
予約内容設定	
曜日：	月
時刻：	10：00～10：30
音源：	AM 1233 kHz

6 戻る **押す**
手順**3**の画面に戻ります。

手順3～6をくり返し、各予約設定の“有効”、“無効”を切り換えてください。

■設定内容を確認する

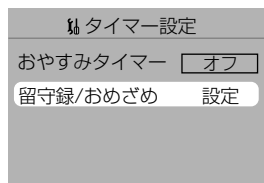
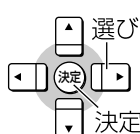
上記手順**3**で、確認したい予約設定を選び、決定する。
[**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。
● タイマーを動作させたいときは、予約設定が“有効”になっていることを確認して、電源を切る。

留守録1の設定	
待機設定	有効
予約内容設定	
曜日：	月
時刻：	10：00～10：30
音源：	AM 1233 kHz

■不要な予約設定を削除する

上記手順**2**のあと、
① 手順**3**で不要な予約設定を選び、決定。
② 手順**4**のあと、“ーー（予約内容消去）”を選び、決定。

“留守録/おめざめ設定”を選び、決定

🕓タイマー設定
おやすみタイマー　オフ
留守録/おめざめ　設定

3

動作させたい（またはさせたくない）**予約設定を選び、決定**

留守録/おめざめ 設定

REC1	無効	REC6	——
REC2	——	REC7	——
REC3	有効	PLAY1	有効
REC4	——	PLAY2	不可
REC5	——	PLAY3	——

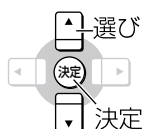
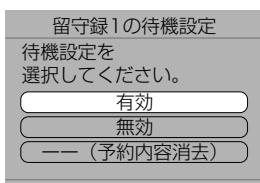
月　10：00

選んだ予約の動作曜日と開始時刻

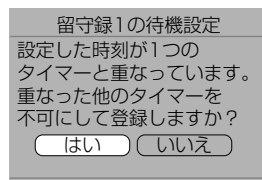
有効：この予約を動作する
無効：動作しない（設定のみ）
不可：他の予約と重複しているため動作しない
——：予約未設定

5

“有効”を選び、決定

留守録1の待機設定
待機設定を
選択してください。
有効
無効
——（予約内容消去）

● **この予約設定を動作させたくないときは**
“無効”を選びます。

■他のタイマーと動作時刻が重なっているとき
“はい”を選んで決定すると、重複している他の予約設定が“不可”（動作しない）になります。

留守録1の待機設定
設定した時刻が1つの
タイマーと重なっています。
重なった他のタイマーを
不可にして登録しますか？
はい　いいえ

7

戻る

数回押す

元の画面に戻ります。

🕓PLAY 🕓REC

おめざめ・留守録
タイマー表示

8

押して
電源を切る

電源を切らないと、タイマーが動作しません。

● タイマー開始約10分前になると、電源ランプが点滅します。

留守録タイマーの場合
● 頭切れ防止のため、設定した曜日/時刻の少し前になると録音が始まります。（動作中は“🕓REC”と予約番号が点滅）
● 録音中は、自動的に最小音量になります。

おめざめタイマーの場合
設定した曜日/時刻になると、設定した音量までフェードイン（徐々に大きく）して再生します。（動作中は“🕓PLAY”と予約番号が点滅）

■タイマー設定した後に、再生を楽しむ
① 電源を入れ、通常の再生操作をする。
② 再生後は、必ず電源を切る。
音量や音源を変更しても、設定内容には影響しません。

■“不可”の予約を実行するには
上記手順で“有効”に切り換えてください。重複した予約がある場合、他の予約が“不可”になります。

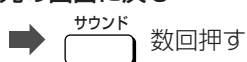
お知らせ
● 予約設定は“無効”にしない限り、設定した曜日/時刻に動作します。
● 留守録タイマーで録音できるのは、ラジオと外部機器のみです。CDからの録音はできません。
● SDへの留守録はできません。
● タイマー動作中、下記操作を行うと、タイマーの終了時刻になっても電源は切れません。
－ CD、ラジオ放送や、外部機器からHDDへの録音操作
－ HDDからSDへの転送操作
－ 変換・解析操作（☞ 74ページ）
－ おやすみタイマーの設定操作（☞ 77ページ）
● 留守録タイマーの開始時刻が他の留守録タイマーの終了時刻と同じ場合、録音の開始が遅れる場合があります。

音質/音場を変える

■一つ前の画面に戻る

➡ 戻る

■元の画面に戻る

➡ サウンド 数回押す

好みの音質効果を使う

プリセットイコライザー

"イコライザー"を選び、決定

低域/高域を調整する

マニュアルイコライザー

バス（低域）とトレブル（高域）を細かく調整できます。

1 上記手順 1 ～ 2 を行い"マニュアル"を選ぶ

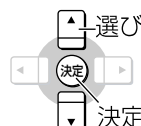
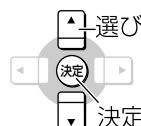
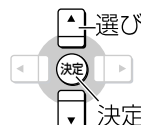
音に臨場感を与える

サラウンド

"サラウンド"を選び、決定

豊かな低音を楽しむ

H.BASS

再生帯域の広いスピーカーで聞いているような、厚みのある低音が楽しめます。

1 サウンド 押す

サウンド設定

イコライザー ヘビー / バス ー トレブル ー / サラウンド オフ / H.BASS 設定1 / リ.マスター オフ

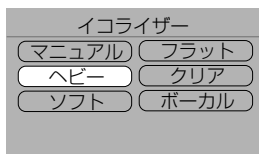
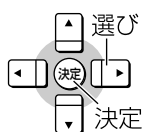
選び / 決定

"H.BASS"を選び、決定

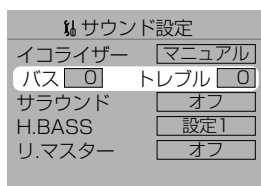
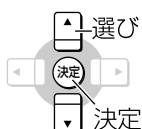
より自然な音で楽しむ

リ.マスター

AAC や WMA/MP3 の圧縮時に失われた高域信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。

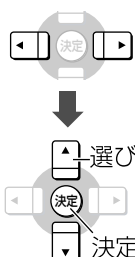
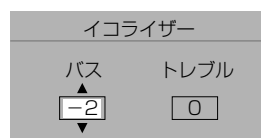
"リ.マスター"を選び、決定

2 効果を選び、決定

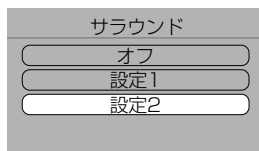
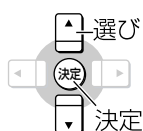
マニュアル　：マニュアルイコライザー（☞ 下記）を使うとき
フラット　：切
ヘビー　：ロックなど。パンチを効かせるとき
（お買い上げ時の設定）
クリア　：ジャズなど。高音部を鮮明にするとき
ソフト　：BGM として聞くとき
ボーカル　：ボーカルにつやを出したいとき

“バス、トレブル”を選び、決定

3

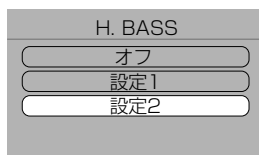
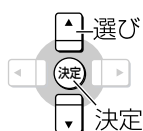
バス（低域）またはトレブル（高域）を選び、

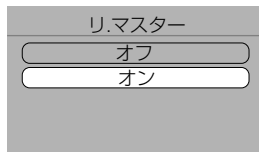
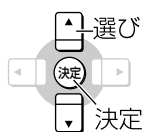
レベルを選び、決定

イコライザー
バス　トレブル
−2　0

● 上下４ステップずつ調整できます。

2 効果を選び、決定

オフ　：切（お買い上げ時の設定）
設定１　：自然な臨場感を与えるとき
設定２　：臨場感を与えるとともに、ボーカルを
強調するとき

● 音がひずむときは、オフにしてください。

2 効果を選び、決定

オフ　：切
設定１　：低音の厚みが増します。（お買い上げ時の設定）
設定２　：より低音の厚みが増し、迫力が得られます。

2 効果を選び、決定

オフ　：切（お買い上げ時の設定）
オン　：リ.マスターを効かせる。

お知らせ
● CD-DA と、LPCM モードで録音した HDD の曲の再生中は働きません。

便利な機能

■一つ前の画面に戻る

➡

一時的に消音する

 押す

■解除する
- もう一度押す。
- 音量を変える。
- 電源を切／入する。

消音

表示部の明るさを変える

ディマー

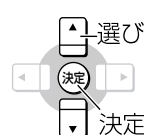
設定メニュー（☞ 86ページ）で
“電源”の“ディマー機能”→“有効”を選び、決定

表示部の輝度が下がります。お部屋の雰囲気や好みに合わせてお使いください。

■元の明るさに戻すには ➡ “無効”を選ぶ。

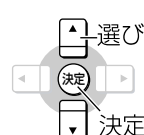
■元の画面に戻るには ➡ 戻る 数回押す

LPCM曲をSD転送するときのデータ形式を変更する

1 機能選択 セレクターがHDDで、SDが入っているときに、押して

① “SD転送”を選び、決定
② “LPCM曲のSD転送圧縮”を選び、決定

CDタイトルを取得する

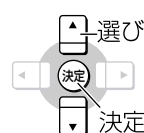
取得したCDタイトルが間違っていた場合などに、CDタイトルの取得をやり直すことができます。

1 機能選択 セレクターがCDで、音楽CDの停止中に、押して

“CDタイトルの取得”を選び、決定

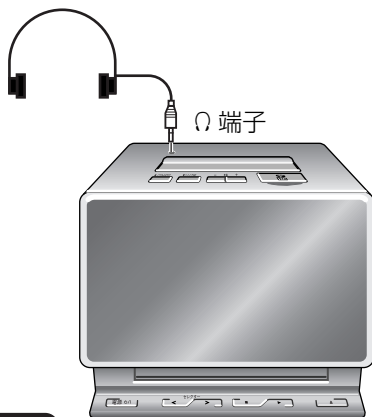
タイトル検索が始まります。

HDDやSDの情報を確認する

HDD SD

1 機能選択 セレクターがHDDまたはSDのときに、押して

① HDD のみ、“曲管理”を選び、決定
② “HDD情報”または“カード情報”を選び、決定

ヘッドホンで聞く

ヘッドホン（別売）
プラグタイプ：
ø 3.5 mm ステレオミニプラグ

お願い

- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

音のエチケット

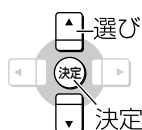
楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

HDD　　SD転送
曲をSDへ転送
プレイリストをSDへ転送
曲を選んでSDへ転送
自動作成するプレイリスト
SDの曲を削除
LPCM曲のSD転送圧縮

2

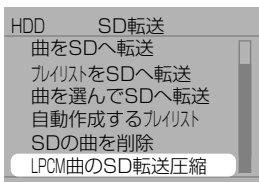
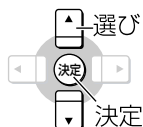
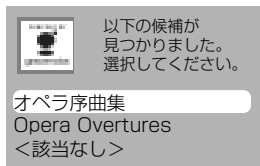
圧縮率を選び、決定

HDD　　SD転送圧縮
AAC(XP)
AAC(SP)
AAC(LP)

元の画面に戻ります。

お買い上げ時の設定： XP

SP や LP に変更すると、より多くの曲を SD に転送できるようになります。

お知らせ

- この設定を変更すると、LPCM 曲の SD 転送時に、変換・解析が必要になるため、転送準備に時間がかかることがあります。

2

候補が表示されたら、
タイトルを選び、決定

お知らせ

- HDD の再生中でも CD タイトルの取得ができます。このときは、[**機能選択**]を押し、“CD 録音”→“CD タイトルの取得”と選んでください。

2

HDD のみ

押す（押すたびに表示内容が切り換わります）

[例] HDD

システム領域とは、本機が管理用に使用している領域です。

⇄

HDD　　HDD情報
総曲数：＊＊
変換・解析待ち：＊＊
アルバム数：＊＊
アーティスト数：＊＊
容量を表示

- [**戻る**]を数回押すと、元の画面に戻ります。

お知らせ

- SD は初期化直後でも必要なファイルが自動的に作成されるので、使用容量は 0 になりません。
- 著作権などの管理エリアが別に確保されるので、空き容量と使用容量の合計が SD カードに記載されている容量になりません。

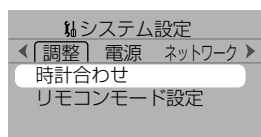
便利な機能　使いこなす

本機の設定を変える、情報を見る

1 設定

押して
設定メニューを表示させる

設定メニュー画面

システム設定
調整　電源　ネットワーク
時計合わせ
リモコンモード設定

調整、電源、ネットワーク、保守の４グループに分かれています。

2 選び／決定

変更したい項目を
選び、決定

操作をくり返して、変更したい項目までメニューを進めます。

3 選び／決定

設定を
選び、決定

数字ボタンで設定できるものもあります。

■一つ前の画面に戻る ➡ 戻る

■設定メニューを消す ➡ 設定　数回押す

電源「切」時の消費電力を節約する

省電力モード

電源「切」時の消費電力が小さくなり、節電になります。

設定メニューで
“電源”の“電源オフモード設定”→“省電力モード”を選び、決定

電源オフモード設定
通常モード
省電力モード

お買い上げ時の設定は“通常モード”です。

お知らせ
- 省電力モードでは、電源を入れてから操作できるようになるまでに時間がかかります。すぐに操作したいときは“通常モード”にしてください。
- 省電力モードでは、デモ機能（☞ 6ページ）は使えません。

- 変換・解析（☞ 15ページ）が終わっていないときは：
  まず、約２分間通常モードでスタンバイ状態（電源ランプがオレンジ色に点灯）になり、そのあと変換・解析を開始します（電源ランプがオレンジ色に点滅）。
  変換・解析終了後に省電力モードになります。

内蔵 CDDB だけを使う

ネットワークに接続しないで使用するとき、接続に関するメッセージを出さないように設定します。

設定メニューで
“ネットワーク”の“CDDB 設定”→“しない”を選び、決定

CDDB設定
インターネット上の CDDB情報を使用
する　しない

お買い上げ時の設定は“する”です。

お願い
- “しない”に設定したあと、ネットワークに接続するときは、必ず、“する”に戻してください。

ネットワークの接続状況を確認する

設定メニューで
“ネットワーク”の“ネットワーク設定”を選び、決定

ネットワーク設定	
TCP/IP設定（1）	自動設定
TCP/IP設定（2）	自動設定
IPアドレス等の表示	
ネットワークに接続されています	

接続状況を表示

IPアドレスを手動で設定する

通常は、お買い上げ時の設定のままで使えます。

本機に固定IPアドレスを割り当ててネットワークに接続する場合に設定します。

①設定メニューで“ネットワーク”の“ネットワーク設定”→“TCP/IP設定（1）”→“IP手動設定”を選び、決定
②項目を選び、決定
③数字ボタンで数値を入力し、決定
- ブロードバンドルーターの仕様を確認して、それぞれ入力します。
- 0～255以外の数値は、入力できません。

②、③をくり返し、他の項目を入力してください。

（例）

IP手動設定	
IPアドレス	***. ***. ***. ***
サブネットマスク	***. ***. ***. ***
ゲートウェイ	***. ***. ***. ***

入力を間違えたら
[◀、▶]でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する。

■ 設定を取り消し、お買い上げ時の状態で使うには ➡
“ネットワーク”の“ネットワーク設定”→“TCP/IP設定（1）”→“IP自動設定（DHCP）”を選び、決定する。

DNSサーバーを手動で設定する

通常は、お買い上げ時の設定のままで使えます。

プロバイダーからDNSサーバーの指定があるときに設定します。

①設定メニューで“ネットワーク”の“ネットワーク設定”→“TCP/IP設定（2）”→“DNS手動設定”を選び、決定
②項目を選び、決定
③数字ボタンで数値を入力し、決定
- ご契約のプロバイダーや接続業者の指示に従って入力してください。
- 0～255以外の数値は、入力できません。

②、③をくり返し、他の項目を入力してください。

（例）

DNS手動設定	
プライマリDNS	***. ***. ***. ***
セカンダリDNS	***. ***. ***. ***

入力を間違えたら
[◀、▶]でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する。

■ 設定を取り消し、お買い上げ時の状態で使うには ➡
“ネットワーク”の“ネットワーク設定”→“TCP/IP設定（2）”→“DNS自動設定”を選び、決定する。

IPアドレスなどを確認する

設定メニューで
“ネットワーク”の“ネットワーク設定”→“IPアドレス等の表示”を選び、決定

（例）

IPアドレス等の表示	
MACアドレス	XX-XX-XX-XX-XX-XX
IPアドレス	***. ***. ***. ***
サブネットマスク	***. ***. ***. ***
ゲートウェイ	***. ***. ***. ***
プライマリDNS	***. ***. ***. ***
セカンダリDNS	***. ***. ***. ***

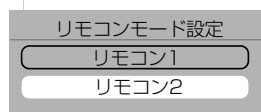
リモコンモードを変更する

他の機器のリモコンで本機が誤動作するときに行います。

本体側を切り換えたときは、必ずリモコン側も切り換えてください。

■本体側の切り換え

設定メニューで、“調整”の“リモコンモード設定”→“リモコン2”を選び、決定

リモコンモード設定
リモコン1
リモコン2

お買い上げ時の設定は“リモコン 1”です。

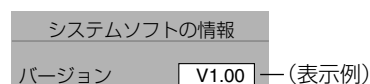
■リモコン側の切り換え

リモコンの[決定]を押したまま、数字ボタンの[1]または[2]（本体側で設定した数字）を４秒以上押したままにする

設定が終わったら、動作を確認してください。
リモコンボタンを押して操作できれば、正しく設定されています。
リモコンが働かないときは、メッセージに従ってリモコン側を切り換えてください。

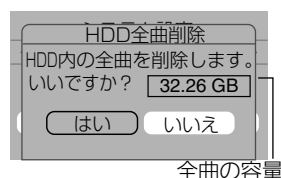
システムソフトの情報を確認する

設定メニューで
“保守”の“システムソフトの情報”を選び、決定
本機のソフトウェアバージョンなどを表示します。

システムソフトの情報
バージョン　V1.00 —（表示例）

● 最新バージョンについては、以下のホームページでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/audio/mini

HDDの全内容を削除する

録音した楽曲データをすべて消去し、HDDをお買い上げ時の状態に戻します。

① 設定メニューで
“保守”の“HDD全曲削除”を選び、決定
② **“はい”を選び、決定**
③ **“はい”を選び、決定**
セレクターがHDDに切り換わることを知らせるメッセージが表示されたら“はい”を選び、決定してください。

削除が終わるとメッセージを表示します。

デモ機能を入/切する

デモ機能
(☞ 6ページ)

設定メニューで
“電源”の“デモ機能”→“有効”または“無効”を選び、決定

本機のシステムソフトを更新する

今後、性能改善のため、システムソフトの書き換え（更新）が必要になったときのための機能です。

システムソフトの更新に関する情報を受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いします。インターネットでの登録が可能です。
くわしくは、
http://panasonic.jp/support/audio/mini
をご覧ください。

HDD のデータをパソコンにバックアップする

HDD 内の楽曲データは、定期的にパソコンや NAS（ネットワーク接続ストレージ）などにバックアップすることをおすすめします。
万が一、本機の故障により楽曲データが損なわれた場合でも、バックアップ時点の楽曲データを復元することができます。

バックアップに必要な、推奨する機器と環境
- **Windows XP SP2 の OS を搭載した Windows パソコン**
- 十分な空き容量のあるハードディスクまたは NAS（ネットワーク接続ストレージ）
  上記以外のメディア（DVD-R など）にはバックアップできません。

バックアップを行う場合は、転送速度の速い 100BASE-T 有線 LAN によるネットワーク接続をおすすめします。

- バックアップについてのくわしい情報は、以下のホームページにて順次ご案内します。
  http://panasonic.jp/support/audio/mini

バックアップに必要な機器がない場合
- 録音元の CD などは、念のために保管しておく。
- 特に大切な音楽は、SD カードに転送しておく。

などもひとつの方法です。

お知らせ

- **バックアップデータは暗号化して記録されます。**
  このため、バックアップデータをパソコンで再生したり、他の機器にコピーして利用することはできません。また、バックアップ元の機器でないとバックアップデータの復元はできません。

HDD の録音データをバックアップする

準備

① 本機とパソコンをネットワークに接続（☞ 8 ページ）、または本機とパソコンを直接接続（☞ 93 ページ）する。
② セレクターを HDD に切り換える。

パソコン側の設定と確認

1 **下記の名前のフォルダを作成し、共有フォルダの設定をする**（バックアップデータの保存先となります）
- フォルダ名： sxbackup
- 共有フォルダの設定については「パソコン内の WMA/MP3 を本機に取り込む」（☞ 30 ページ）の手順 1 をご覧ください。

2 **パソコンの PC 名**（コンピュータ名）**を確認する**
- 「パソコン内の WMA/MP3 を本機に取り込む」（☞ 30 ページ）の手順 **2** をご覧ください。

本機側の操作

3 **設定メニュー**（☞ 86 ページ）**で “保守” の “HDD バックアップ/復元” → “HDD のバックアップ” を選び、決定**

HDDバックアップ/復元
HDDのバックアップ
HDDの復元

4 **“PC 名” を選び、決定**

バックアップ
PC名
ユーザー名
パスワード ***************
バックアップ開始

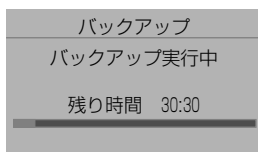
- **PC 名などが表示されているとき**
  以前にバックアップやデータの取り込み（☞ 30 ページ）を行ったときの PC 名などが表示されることがあります。このときは PC 名などを確認し、必要があれば次のページの手順で変更してください。

5 **バックアップ先の PC 名を入力し、決定**

バックアップ
PC名
Win01

● 半角英字または数字で 15 文字以内で入力してください。

入力を間違えたら
[◀、▶]でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する。

6 **手順４～５をくり返し、他の項目を入力する**

ユーザー名： Windows XP で登録された、ユーザーアカウントのユーザー名
パスワード：ユーザー名に設定されたパスワード
パスワードは“＊＊＊…”のように表示されます。

7 **“バックアップ開始”を選び、決定**
● バックアップが始まります。

バックアップ
バックアップ実行中
残り時間　30:30

進行状況と残り時間を表示

● バックアップが完了すると、メッセージが表示されます。そのまま一定時間が経過すると、本機の電源が自動的に切れます。

■バックアップ作業を中断するには
あとで続きを行うことができます。
① [電源]を押す。
② “はい”を選び、[決定]を押す。
● 電源が切れます。
本機の電源オフモード設定は省電力モードになります。

バックアップの続きを再開するには
バックアップの中断後、再度本機の電源を入れたとき、下記画面が表示されます。

バックアップ作業の中断中です。バックアップを再開しますか？	
はい	いいえ

“はい”を選び、[**決定**]を押したあと、画面に従ってバックアップを再開してください。

お知らせ
● 中断されたバックアップデータは復元に使用することはできません。バックアップデータを有効にするために、はやめにバックアップを完了させてください。
● バックアップが完了するまでは、本機の電源オフモード設定は省電力モードになります。
● バックアップ開始時は、タイマー設定が無効になります。タイマーを使用する場合は、再度設定してください。

■パソコンの異常終了などによってバックアップが中止したとき
本機の画面にメッセージが表示されたあと、本機の電源が自動的に切れます。
このときは、もう一度本機の電源を入れ、バックアップをやり直してください。

■２回目以降のバックアップについて
前回バックアップ時点から変更/追加された楽曲データのみをバックアップ（差分バックアップ）しますので、バックアップにかかる時間は前回よりも短くなります。

バックアップデータの取り扱いついて
以下のことをお守りください。
● バックアップデータをアプリケーションソフトで開いたり、内容を変更したりしない。
● バックアップデータを圧縮しない。
● バックアップデータのファイル名を変更したり、保存場所を移動させない。

データを復元する

パソコンに保存したバックアップデータの内容を、本機のHDDに書き戻します。
HDDが故障して楽曲データが損なわれた場合に、HDDの修理が完了してから行ってください。

復元を行う際は、HDDを一旦お買い上げ時の状態（1曲も録音されていない）に戻します。
よって、復元に失敗したときは、HDDはお買い上げ時点の状態になります。
復元を行う際は細心の注意を払ってください。

準備

① 本機とパソコンをネットワークに接続（☞ 8ページ）、または本機とパソコンを直接接続（☞ 93ページ）する。
② セレクターをHDDに切り換える。

パソコン側の設定と確認

1 バックアップデータが保存されているパソコンの
PC名を確認し、メモなどに控えておく
- 「パソコン内のWMA/MP3を本機に取り込む」（☞ 30ページ）の手順 **1**、**2** をご覧ください。

本機側の操作

2 **設定メニュー**（☞ 86ページ）**で**
“保守”の“HDDバックアップ/復元”→“HDDの復元”を選び、決定

HDDバックアップ/復元
HDDのバックアップ
HDDの復元

3 **“PC名”を選び、決定**

復元
PC名 Win01
ユーザー名
パスワード *************
復元開始

- **PC名などが表示されているとき**
  以前にバックアップやデータの取り込み（☞ 30ページ）を行ったときのPC名などが表示されることがあります。このときはPC名などを確認し、必要であれば以下の手順で変更してください。

4 **PC名を入力し、決定**
- 半角英字または数字で15文字以内で入力してください。

入力を間違えたら
[◀、▶]でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する。

5 **手順3～4をくり返し、**
他の項目を入力する

ユーザー名： Windows XPで登録された、ユーザーアカウントのユーザー名
パスワード： ユーザー名に設定されたパスワード
パスワードは“＊＊＊…”のように表示されます。

6 **“復元開始”を選び、決定**
- 復元が始まり、進行状況と残り時間が表示されます。
- 復元が完了すると、メッセージを表示します。

■復元作業を中止する
① [電源]を押す。
② “はい”を選び、[決定]を押す。
- 電源が切れます。
  本機の電源オフモード設定は省電力モードになります。

中止した場合、途中までの作業がすべてキャンセルされ、HDDには1曲も録音されていない状態になります。あとでもう一度復元作業をやり直してください。

お知らせ
- 復元後、本機で再生してみて、正しく復元されていれば、パソコン側のバックアップデータは不要です。
- パソコンの異常終了などにより、復元が中断してしまうことがあります。この場合は、最初からやり直してください。ただし、バックアップデータの異常が原因のときは、復元できません。

録音データを移動する

本機以外に当社製のハードディスク内蔵ミニコンポ※（以下、移動元）をお持ちのお客様は、録音した録音データを、本機に移動させることができます。
※ SC-SX800/SX400/SX850/SX450

- **本機購入後すぐに録音データ移動を行ってください。**本機の HDD に楽曲データがあると、録音データの移動ができません。
- 録音データの移動完了後は、移動元の楽曲データはすべて削除されます。
- 本機から SC-SX800/SX400 へはデータ移動できません。

準備

① 本機および移動元をネットワークに接続（☞ 8 ページ）する。
② 本機と移動元の電源を入れる。
③ 32MB 以上の初期化済みの SD メモリーカードを 1 枚準備する。（録音データ移動に必要なプログラムなどを本機と移動元間でやり取りするために必要です）
- SC-SX800/SX400 は 2GB 以下の SD カードをご使用ください。

④ 本機のセレクターを HDD に切り換える。

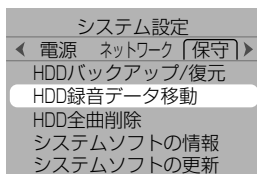
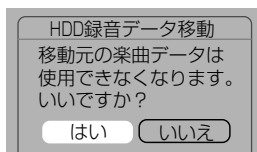
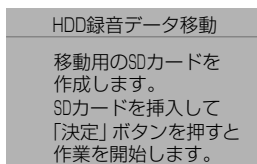
1 設定メニュー（☞ 86 ページ）で
“保守”の“HDD 録音データ移動”を選び、決定

システム設定
電源　ネットワーク　保守
HDDバックアップ/復元
HDD録音データ移動
HDD全曲削除
システムソフトの情報
システムソフトの更新

2 “はい”を選び、決定

HDD録音データ移動
移動元の楽曲データは使用できなくなります。いいですか？
はい　いいえ

3 本機に SD カードを入れる
（☞ 41 ページ）

HDD録音データ移動
移動用のSDカードを作成します。
SDカードを挿入して「決定」ボタンを押すと作業を開始します。

4 [決定]を押す
- 録音データ移動に必要なプログラムが、SD カードに書き込まれます。

書き込み中

HDD録音データ移動
SDカードに記録中です。

書き込み完了

HDD録音データ移動
SDカードを移動元の機器に差替えて、移動元の機器を再起動するまで、しばらくお待ちください。

5 書き込み完了後、
本機の SD カードを取り出して移動元に入れ、移動元の電源コードを抜き差しし、電源を入れ直す
- SC-SX800/SX400 では、「システムソフトを更新します」などのメッセージが表示される場合があります。[決定]を押してシステムの更新を行ってください。
- しばらくすると、楽曲データの移動が始まり、進行状況と残り時間を表示します。

録音データ移動中
↓
楽曲再構築

HDD録音データ移動
録音データ移動中
残り時間　30:30

- データ移動が完了すると、移動元に“本機の SD カードを移動先に入れてください。”のメッセージが表示されます。

6 完了後、
移動元の SD カードを取り出して、本機に入れる
- この時点で、移動元の HDD は 1 曲も録音されていない状態になります。

7 本機および移動元の電源を切る

HDD録音データ移動
録音データの移動が完了しました。

- データ移動後、移動元でバックアップしていたデータを移動元で復元することはできません。
- プログラムを消去するには、本機で SD カードを初期化してください。

■途中で“楽曲データがあります。中止しました。”と表示されたら

本機のHDDに1曲でも録音されているときは、以降の操作ができません。HDDの全曲を削除（☞ 88ページ）し、手順1からやり直してください。

■本機および移動元を直接つなぐ場合

1. LANクロスケーブル（市販）で本機と移動元をつなぐ。
2. 本機のIPアドレスを手動で設定する。（移動元のIPアドレスなどの設定は必要ありません）
   - IPアドレス（設定例： 192.168.0.16）
   - サブネットマスク（設定例： 255.255.255.0）
     255.255.255.0を入力するのが一般的です。
   - ゲートウェイ
     設定する必要はありません。
3. 左記準備 ② から始める。

■録音データ移動を中断するには

あとで続きを行うことができます。

① 手順5の途中で[電源]を押す。

② “はい”を選び、[決定]を押す。

- 電源が切れます。
  本機の電源オフモード設定は省電力モードになります。

●続きを再開するには

録音データ移動の中断後、SDカードを抜いた状態で再度本機の電源を入れたとき、下記画面が表示されます。

録音データの移動を中断中です。
録音データの移動を再開しますか？
はい　いいえ

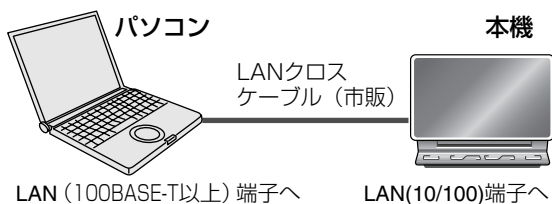
“はい”を選び、[**決定**]を押したあと、画面に従って録音データ移動を再開してください。

●再開を中止するには

“いいえ”を選び、画面の指示に従ってください。

ご参考：本機とパソコンを直接接続する

WMA/MP3データの取り込み（☞ 30ページ）やバックアップ（☞ 89ページ）、復元（☞ 91ページ）を行う場合は、本機とパソコンをLANクロスケーブルで直接接続することもできます。この場合は、本機とパソコンの設定を変更する必要があります。

接続のしかた

本機の設定

① 設定メニュー（☞ 86ページ）で“ネットワーク”の“ネットワーク設定”→“TCP/IP設定（1）”→“IP手動設定”を選び、決定。

② 各項目をそれぞれ以下のように設定します。

■IPアドレス（設定例： 192.168.0.16）
接続するパソコンとは異なるIPアドレスにします。例えばパソコンのIPアドレスが192.168.0.15なら、本機のIPアドレスは、末尾の15以外は同じで、15のところを2～254の間で、15以外の任意の数字にします。

■サブネットマスク（設定例： 255.255.255.0）
255.255.255.0を入力するのが一般的です。

■ゲートウェイ
設定する必要はありません。

パソコンの設定

くわしくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。ここではWindows XPを例に説明しています。

① “コントロールパネル”→“ネットワーク接続”→“ローカルエリア接続”の“プロパティ”をクリックし、“インターネットプロトコル（TCP/IP）”の“プロパティ”をクリックする。

② “次のIPアドレスを使う”を選び、IPアドレスとサブネットマスクを以下のように設定します。

■IPアドレス（設定例： 192.168.0.15）
本機とは異なるIPアドレスに設定します。

■サブネットマスク（設定例： 255.255.255.0）
255.255.255.0を入力するのが一般的です。

お知らせ

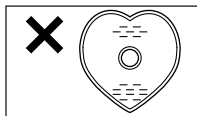
- 本機とパソコンで上記の設定をすると、インターネットに接続できなくなることがあります。インターネットを使用するときは、それぞれの設定を元に戻してください。また本機の場合は「ネットワークに接続する」（☞ 8ページ）の方法で接続し直してください。

お願い

- 本機やパソコンですでに他の値を設定しているときは、あとで元に戻せるように、その内容をメモなどに控えておくことをおすすめします。

CDについて

 のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型など、特殊形状のCDはご使用にならないでください。（機器の故障の原因になります）

上記ロゴマークのある、規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクは正しく再生できない場合があります。

CD-RとCD-RWについて

■本機での制限

- **使用できるフォーマットは**
  ISO9660 level 1およびlevel 2、Joliet
- 本機はマルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと再生が始まるまでに時間がかかったり読み込めないことがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。
- 同一ディスクでWMAまたはMP3とCD-DAの両形式が記録されている場合、最初のセッションに記録されている形式のみ再生します。
- パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。
- JPEGなど大きなデータが入っていると、無音になったり、再生できない場合があります。

WMA

- **著作権保護された曲は、"保護されている曲です"と表示され再生できません。** くわしくは、曲を作成したソフトウェアの説明書をご覧ください。
- 情報部にJPEGなど大きなデータが入っていると、無音になったり再生できない場合があります。
- Windows Media Audio 9 (WMA9)対応
  ただし、Professional, Lossless, Voice及びマルチプルビットレート（一つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式）には対応していません。

MP3

- ID3タグのバージョン1と2に対応しています。（曲名、アーティスト名、アルバム名のみ）
- 静止画の入ったMP3ディスクを再生すると、曲が再生されるまでに時間がかかったり、再生時間が正しく表示されないことがあります。

デジタル録音および再生の制限について

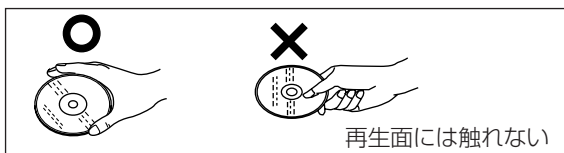
■SCMS（シリアル・コピー・マネージメント・システム）

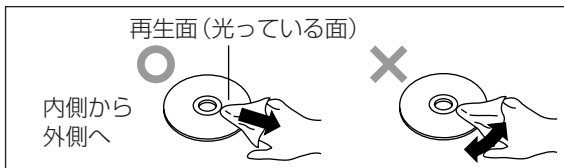
CDからHDDへのデジタル録音には、SCMSという制限があります。
本機でCD（CD-DA）からHDDへ録音すると信号劣化の少ないクリアなデジタル録音が行えます。著作権保護のため、この制限があるCDからHDDへのデジタル録音はできません。
なお、アナログ録音（WMA/MP3からHDDへの録音）にはこのような制限はありません。

■著作権保護による再生の制限

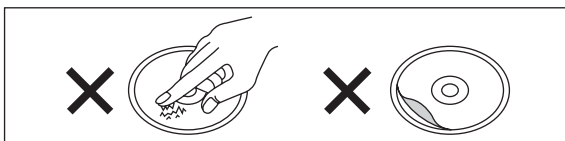
ディスクによっては著作権保護により、再生できないものがあります。この場合は録音もできません。

取扱上のお願い

■持ちかた

■汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

■露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。
CDそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷したCDは使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCDは使わない

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

SDについて

本機で使用できるカードについて

- SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、および miniSD™カード（専用アダプターが必要です）が使えます。
- 使用可能なSDメモリーカード
  SDメモリーカード容量
  8 MB、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB、2 GBまで
  SDHCメモリーカード容量
  4GBまで
  最新情報は http://panasonic.jp/support/audio/ で確認してください。
- マルチメディアカード（MMC）は使用できません。
- 記録前に、本機で初期化することをおすすめします。（☞ 70ページ）
- Windows Media Audio 9 (WMA9)対応
  ただし、Professional, Lossless, Voice及びマルチプルビットレート（一つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式）には対応していません。

再生について

「SDオーディオフォーマット※」で記録された音楽データのみ再生できます。

※ SDアソシエーションにて制定されたSDメモリーカードのオーディオ規格です。エンコード形式は、AAC、MP3またはWMAです。

転送・編集について

本機のSDへの転送は、高度な著作権保護技術に対応した「SDオーディオフォーマット」を採用しています。

■転送時のデータ形式について

本機から転送した音楽データは、著作権保護付きのAACまたはWMA/MP3になります。

■SD1枚への記録は、収録時間内で最大999曲までです

実際に記録できる時間が少なくなる場合もあります。

■大切なデータを保護するために

書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たに転送・編集するときは解除してください。

■転送・編集時のお願い

転送や編集を行っているときは、機器を振動させたり、SDを取り出したり、SD挿入部のふたを開けたり、電源コードを抜いたりしないでください。動作が停止します。SDランプの点滅中に電源が切れたり、SDが取り出されると、SDが使えなくなることがあります。

- 転送中にSD挿入部のふたを開けると、転送が中止されます。このときは、転送内容を確認し、もう一度転送してください。
- 編集中にSD挿入部のふたを開けると、編集が中止されます。このときは、編集内容を確認し、もう一度編集してください。

音楽の著作権保護のために

著作権保護と、音楽文化の健全な発展と、正当な購入者の権利保護のために、暗号技術を利用したSDMI（セキュア・デジタル・ミュージック・イニシアティブ）に対応しています。このため、SDをご利用いただくにあたり、下記の制限があります。

- 本機は音楽データを暗号化してSDに転送します。暗号化された音楽データを別の機器に複写して使用することはできません。
- 暗号化して記録された音楽データのバックアップ／リストア（復元）には対応していません。
- コピー制限情報が埋め込まれている場合、取り扱えないことがあります。

取り扱い上のお願い

- 保管時は、必ずケースに収納する。
- 分解や改造をしない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- 新たにラベルやシールを貼らない。
- 裏面の金属端子部を手や金属で触れない。

■SDメモリーカードを廃棄/譲渡するときのお願い

本機やパソコンの機能による「初期化」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、SDメモリーカード内のデータは完全には消去されません。廃棄/譲渡の際は、SDメモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってSDメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。SDメモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したSDを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本部	☎(03) 3481-2121	静岡支部	☎(054) 254-2621
北海道支部	☎(011) 221-5088	中部支部	☎(052) 583-7590
盛岡支部	☎(019) 652-3201	北陸支部	☎(076) 221-3602
仙台支部	☎(022) 264-2266	京都支部	☎(075) 251-0134
長野支部	☎(026) 225-7111	大阪支部	☎(06) 6244-0351
大宮支部	☎(048) 643-5461	神戸支部	☎(078) 322-0561
上野支部	☎(03) 3832-1033	中国支部	☎(082) 249-6362
東京支部	☎(03) 3562-4455	四国支部	☎(087) 821-9191
西東京支部	☎(03) 5321-9530	九州支部	☎(092) 441-2285
東京イベント・コンサート支部	☎(03) 5321-9881	鹿児島支部	☎(099) 224-6211
立川支部	☎(042) 529-1500	那覇支部	☎(098) 863-1228
横浜支部	☎(045) 662-6551		

商標など

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote®により提供されます。Gracenoteは、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次のWebサイトをご覧ください：
www.gracenote.com
GracenoteからのCDおよび音楽関連データ：Copyright© 2000-2006 Gracenote.
Gracenote Software：Copyright 2000-2006 Gracenote.
この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。
一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許（#6,304,523）用にOpen Globe, Inc.から提供されました。GracenoteおよびCDDBはGracenoteの登録商標です。Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください：
www.gracenote.com/corporate

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。
この製品は米国カリフォルニア州、エメリービル市のGracenote（"Gracenote"）からの技術とデータが含まれています。この製品はGracenoteの技術（"Gracenote Embedded Software"）により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報（"Gracenote Data"）を得ることも可能です。この技術はGracenote Database（"Gracenote Database"）に実装されています。

- Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- 標準エンドユーザー機能およびこの製品の機能によってのみ、Gracenote Dataにアクセスすることに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded SoftwareまたはGracenote Dataの譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- この文章中で明白に許可されたこと以外でのGracenote Data、Gracenote DatabaseやGracenote Embedded Softwareの使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- これらの制約に違反した場合、あなたのGracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Databaseのすべての使用をやめることに同意すること。
- GracenoteはGracenote Data、Gracenote DatabaseやGracenote Embedded Softwareの所有権を含むすべての権利を保有しています。
- Gracenoteはこの同意のもとで、Gracenoteの名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded SoftwareやGracenote Dataの各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。Gracenoteは、すべてのGracenote Dataの正確さに関する、明示あるいは黙示、真実の表明あるいは保証は、一切致しません。GracenoteはGracenoteが明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。
Gracenote Embedded Softwareが、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Softwareの機能が断絶しないものであるという保証は致しません。
Gracenoteは新しく拡張されたあるいは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。あるいはまた、将来Gracenoteが提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenoteは、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性および権利侵害の不存在を含むすべての明示または黙示の保証をしません。Gracenoteは、Gracenote ComponentまたはいかなるGracenote Serverの利用により生じた結果について保証しません。
Gracenoteはいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

- この商品は以下のソフトウェアを含んでいます。
  Network Kanji Filter Version 2.0.5 (2005-04-10)
  Copyright (C) 1987, FUJITSU LTD. (I.Ichikawa),2000
  S. Kono, COW, 2002-2005 Kono, Furukawa, Naruse
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、88ページ「システムソフトの情報を確認する」で"システムソフトの情報"を表示させた後、［決定］を押して確認できます。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、Ⓡマークは一部記載していません。

SDHCロゴは商標です。

miniSDは商標です。

Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.

Windows Media, Windowsロゴは米国その他の国で米国Microsoft Corporationの登録商標または商標になっています。
本製品は、Microsoft Corporationと複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoftもしくは権限を有するMicrosoftの子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。

MPEG Audio Layer3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびThomsonからライセンスを受けています。

Q&A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
他の機器との接続	有線放送をつなぎたい	背面の「AUX1」端子に接続します。	10
	MD やテープの音を録音したい	背面の「AUX1」端子または「AUX2」端子に接続します。	10
	他のスピーカーをつなぎたい	付属のスピーカー以外はご使用になれません。 本機は、本体と付属スピーカーの組み合わせにより、正しい特性の音が得られます。他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど、正しい特性の音が得られません。	—
	インターネットがないが、使える？	使用できます。本機は Gracenote データベースの一部を内蔵していますので、タイトル検索も可能です。	—
HDD	できるだけいい音で録音したい	録音モードを LPCM に設定してください。	16
	できるだけたくさん録音したい	録音モードを AAC（LP）に設定してください。	16
	録音中に音量や音質を変えたらどうなる？	音量や音質を変更しても、録音される音には影響しません。	—
	HDD の空き容量を調べたい	“HDD 情報”で使用容量と空き容量を確認できます。	84
	録音したあとで、曲の録音モードを変えたい	LPCM で録音した場合は、AAC（XP/SP/LP）に変換できます。	74
	好きな曲順で聞きたい	ユーザープレイリストを作成時に、好きな順序で曲を登録してください。	60
	MD から録音した曲を探したい	選曲メニューの“曲を探す”→“ラジオ 外部録音”から探します。	—
	同じ CD を何度も録音したらどうなる？	録音前に、確認のメッセージが表示されます。	21
	タイトル入力に使える文字の種類は？	かな、英数字と漢字（JIS 第二水準まで）が使えます。アクセント記号付きの文字（é など）や外国語の文字（ハングルなど）は使えません。	—
	曲名が、読み順どおりに並ばないのだがどうすれば？	タイトル編集で読みを訂正してください。	68
	SD の曲を HDD に録音できますか？	SD から HDD に録音することはできません。	—
SD	記録済みの SD に上書きで転送したい	テープと異なり、上書き録音はできません。不要な曲を消してから転送してください。	—
	miniSD™ を使用できますか？	専用アダプターに取り付けてお使いいただけます。	41
	MMC（マルチメディアカード）を使えますか？	本機では使えません。	—
	携帯電話で再生できますか？	再生できる機種をご確認ください。	58
	アーティスト名などが、あいうえお順に並ばないのだが？	SD の場合、本機から転送した順に表示されます。	—
	SD 内の曲データをパソコンに書き込み/移動できますか？	本機から SD に転送した曲は、パソコンへの書き込み/移動はできません。	—
その他	長期間使用しないがどうすれば？	節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし、再使用時には時計の設定が必要です。	—
	待機電力が気になる	省電力モードに設定すると、電源「切」時の消費電力が節約できます。	86
	再生時の音質を変えたい	イコライザーの設定を変えてみるのもひとつの方法です。	82

こんな表示が出たら

表示	意味と対処	参照ページ
以下の候補が見つかりました。選択してください。	➡タイトル候補の中から、お好きな方のタイトルを選択してください。	18
同じ読みのプレイリストがありますが、曲数が超過するため１つにまとめられません。	すでに同じ名前のプレイリストがあり、ひとつにまとめるとプレイリスト内の曲数が 99 を超えてしまいます。 ➡ 他の名前を付けるか、編集を取り消してください。	62
音楽 CD を入れてください。	この操作は、音楽 CD が入っているときのみ有効です。 ➡音楽 CD を入れてください。	18
カードがありません。	SD カードが入っていない状態で、“高速録音 +SD 転送”をしようとしました。 ➡記録可能な SD を入れてください。	20
カードに曲がありません。	再生できるデータが SD にありません。 ➡転送にはそのまま使えます。	—
曲数オーバーです。登録できません。	プレイリストに登録できる最大曲数（99）を超えようとしています。 ➡これ以上の登録はできません。	—
この名前は使えません。 名前を変更してください。	プレイリスト名の先頭に、本機が管理用に使用する語（予約語）が入っています。 ➡他の名前を付けてください。	61
これ以上 SD にプレイリストを作成できません。（最大 99）	SD 内のプレイリスト数が 99 を超えようとしています。 ➡不要になったプレイリストを解除するか、カードを取り替えてください。	62
これ以上 SD に曲を転送できません。（最大 999）	SD 内の曲数が 999 を超えようとしています。（SD の記録状態によっては、999 曲以下でも表示されることがあります） ➡不要な曲を消すか、カードを取り替えてください。	70
再生専用 SD です。	➡記録、編集はできません。	—
再生中は○○できません。	➡停止してから操作してください。	—
再生できない曲です。	➡その曲をスキップして再生します。	—
再生できないカードです。 転送できないカードです。	本機では使用できないカードです。または、初期化が必要です。 ➡カードの内容をご確認のうえ、本機で初期化するか、カードを取り替えてください。	70
再生モードがランダム（リピート）になっています。録音できません。	CD のランダム、リピート設定中に、リモコンの[● HDD 録音]で録音をしようとしました。 ➡ランダム、リピート設定中は録音できません。	44
選択した曲が 99 曲を超えています。転送できません。	曲を選んで転送するとき、選んだ曲数が 99 曲を超えています。 ➡99 曲以下にして転送してください。	54
対応機器が接続されていません。	D-snap port 対応プレーヤーが接続されていません。 ➡D-snap port 対応プレーヤーを D-snap port 端子に接続してください。	59
タイトルが見つかりませんでした。	Gracenote データベースを検索しても、タイトルが見つかりませんでした。 ➡ネットワークに接続しているときは、後日、もう一度同じ CD を入れるとタイトルが検索できることがあります。	—
ディスクがありません。	CD が入っていません。または本機では再生できないディスクが入っています。 ➡CD を入れてください。またはディスクを取り替えてください。	—
バックアップ作業の中断中です。 バックアップを再開しますか？	➡メッセージに従って、バックアップ作業を再開するか、このまま本機の操作を行うかを選んでください。	90
プレイリスト○○内の曲数オーバーです。（最大 99 曲）	99 曲以上登録されているプレイリストを SD に転送しようとしました。 ➡プレイリスト内の全曲を転送することはできません。転送する曲を選んで、99 曲以下にしてください。	54
一部のプレイリストが作成できませんでした。	SD 内のプレイリスト数やプレイリスト内の曲数が 99 に達したため、アーティストやアルバムのプレイリストの自動作成ができません。 ➡不要になったプレイリストを解除または曲を削除してください。	62 70
プレイリストを選んでください。	選曲メニューでプレイリストや曲を選んでいない状態でサブメニューを表示させようとしました。 ➡プレイリストや曲を選んだ状態で操作してください。	—
保護されている曲です。再生できません。	著作権保護された WMA の曲です。 ➡その曲をスキップして再生します。	—
リモコン側のモードを「モード１（または 2）」に設定してください。	リモコンモードの設定が本体側と合っていません。 ➡「リモコンモードを変更する」でリモコン側を切り換えてください。	88

表示	意味と対処	参照ページ
録音できない曲です。 録音できない曲があります。スキップして録音します。	データトラックか、SCMS が記録された CD-R や CD-RW から録音しようとしました。 ➡全部または一部の録音ができません。	94
HDD に曲がありません。	➡録音にはそのまま使えます。	—
HDD の容量不足です。	HDD に空き容量がないため、一部または全部の録音または編集ができません。 ➡不要な曲を削除してください。 ➡変換・解析を行うと、空き容量が増える場合があります。	 70 74
HDD の容量不足です。 録音を停止しました。	ラジオや外部機器からの録音時に、HDD の空き容量がなくなりました。 ➡これ以上録音できません。	—
SD カードの容量不足です。	SD に空き容量がないため、一部または全部の転送ができません。 ➡不要な曲を削除するか、カードを取り替えてください。	70
SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっています。	➡解除してから記録、編集してください。	95
U59	本体の内部温度が上昇しているので、安全のため動作を停止しました。 ➡表示が消えるまで約 30 分お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、通風口をふさがないでください。	—
○○中です。 しばらくお待ちください。	処理や準備に時間がかかっています。 ➡そのまま、しばらくお待ちください。	—
○○できません。再生を停止しますか？（再生中の曲を停止させますか？）	この操作は再生中には実行できません。 ➡“はい”を選んで再生を止めてから、操作を続けてください。	—
再生できないカードです。	他機でご使用されていた SD カードは、そのままでは使えない場合があります。 ➡本機でご使用の場合は、下記手順で初期化してください。 初期化すると楽曲データだけでなく、SD カード内の全データが消去されます。 **リモコンのみの操作となります。** 1.［サブメニュー］を押す “カード初期化”が表示 2.［決定］を押す “SD カードの全てのデータを消去（初期化）します。実行しますか？”が表示 3.［◀, ▶］を押して“はい”を選び、［決定］を押す “本当にいいですか？”が表示 4.［◀, ▶］を押して“はい”を選び、［決定］を押す “初期化が完了しました”が表示されると、初期化が完了します。	—

ネットワーク接続時のメッセージ

表示	意味と対処	参照ページ
通信タイムアウトが発生しました。 中止しました。	➡ルーターやモデムなどの電源が入っているかを確認してください。 また、ルーターと本機の接続、設定を確認してください。	8
ネットワークに接続できません。	➡LAN ケーブルの接続を確認してください。 またルーターやモデムの電源が入っているかを確認してください。	8
不明なエラーが発生しました。	➡本機と接続した機器の電源を入れ直して、操作をやり直してください。	—
PC 名が見つかりません。	➡相手先の電源が入っているかを確認してください。 入力した PC 名が間違っています。 ➡正しく入力してください。 ケーブルが接続されていません。 ➡相手先までの接続を確認してください。	— — —
IP アドレスが取得できません。	➡ルーターと本機の接続、設定を確認してください。	8

故障かな!?

長時間使用すると、本体が熱を持ちますが、使用には差しつかえありません。

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここをご確認ください	処　理	参照ページ
システム全体に共通	電源「切」時に表示部が変化する。	デモ機能が働いていませんか。	デモ機能を「切」(解除)にする。	6
	電源コードを抜き差ししたあと、自動的にデモ機能が働いてしまう。	――	設定メニューで、デモ機能を“無効”に切り換えてください。	88
	電源コードを接続すると、電源ランプが点滅する。	前回電源「切」後すぐ、または電源ランプ点滅中に電源コードを抜きましたか。	電源「切」時の変換・解析処理が中止されたため、再度処理を行っています。電源ランプ点滅中に電源を入れても問題ありません。	15
	省電力モードにしても電源ランプが消灯しない。	――	変換・解析されていない録音データがある場合、電源「切」時は「通常モード」でスタンバイ状態になります。変換・解析処理が終わったあと、省電力モードに切り換わります。	86
	省電力モードに設定していたが、電源コードを接続すると電源ランプがオレンジ色に点灯する。	前回電源「切」後すぐに電源コードを抜きましたか。		
	省電力モード時の起動が以前よりも時間がかかる。	――	HDDへの録音曲数が多くなると起動に時間がかかる場合があります。	—
	通常モードに設定したのに、電源が入るまでに時間がかかる。	――	本機の動作を安定させるためのシステム処理を、電源「切」(スタンバイ状態)中に数十秒間行う場合があります。この間に電源を入れると、起動するまで時間がかかります。(「起動中です。しばらくお待ちください」と表示されます。) また、このときに、電源ランプ(オレンジ色)が一瞬消えたり、“カチッ”と音がする場合があります。	—
	電源が入っているのに音が出ない。再生中に音が出なくなった。	スピーカーコードがはずれていませんか。	スピーカーコードを正しく接続する。	6 7
	音の位置が定まらない。左右の音が逆になる。	外部機器のコードの左右を逆に接続していませんか。	外部機器のコードを正しく接続する。	6 7
	再生中に「ブーン」という音がする。	接続コードの近くに電源コードや蛍光灯がありませんか。	電気器具を本機からできるだけ離す。電源コードを逆に差し換えてみる。	—
	表示が暗い。	ディマー機能を使っていませんか。	“無効”に切り換える。	84
	ネットワークに接続できない。	LANケーブルがはずれていませんか。	LANケーブルを正しく接続する。	8
		本機のLAN端子に、電話用のモジュラーケーブルを接続していませんか。	ストレートタイプのLANケーブルで接続してください。	8
		モデムやブロードバンドルーターの電源が入っていますか。	各機器の電源を入れる。	—
		内蔵CDDBだけを使う設定にしていませんか。	設定メニューの“CDDB設定”で“インターネット上のCDDB情報を使用する”に設定してください。	86
		ネットワークの設定が間違っていませんか。	契約しているプロバイダーや回線接続業者の指示に従って、設定してください。	—
		ブロードバンドルーターの設定が間違っていませんか。	ブロードバンドルーターの取扱説明書もご覧ください。	—
		ブロードバンドルーターやモデムなどが正しく接続されていますか。	各機器の取扱説明書をご確認のうえ、正しく接続してください。	—
		ブロードバンドルーターの交換など、ネットワークの接続構成を変更しませんでしたか。	変更後10分間はネットワークに接続できない場合があります。10分間お待ちいただくか、または本体の電源スイッチを約10秒間押したままにして再起動してください。	—
	パソコンを使用中、ネットワークに接続できない。	複数の端末を同時に接続できない契約になっていませんか。	プロバイダーや回線接続業者との契約内容をご確認ください。	—

■変換・解析について

本機では、まずLPCMで録音してから、AACに変換するしくみになっています。(☞ 15ページ)
同時に印象選曲の曲解析(☞ 38ページ)も行われます。

- **変換・解析は、電源「切」(スタンバイ)時に行われます。**
  電源を切ったあと、約2分経過すると変換・解析が始まり、電源ランプが点滅します。
  通常は、電源コードを接続しておいてください。
- **変換・解析には、録音元の約3分の1の時間がかかります。**
  例えば60分の音楽CDを録音した場合、変換・解析には約20分かかります。
  (パソコンから取り込んだWMA/MP3の場合は、解析のみのため、処理時間は短くなります。)
- **変換・解析が終了していなくても再生できます。**
  ただし、録音直後と変換・解析後では再生音質が異なって聞こえることがあります。
- **本体の電源ランプがオレンジ色で点滅しているときは、変換・解析中です。**
  変換・解析中は、電源コードを抜かないでください。

	こんなときは	ここをご確認ください	処　理	参照ページ
リモコン	リモコン操作ができない。	乾電池の⊕、⊖が逆になっていませんか。	⊕、⊖を正しく入れる。	4
		乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。	4
	他の機器のリモコンで、本機が誤動作する。	当社製の AV アンプなどを同時に使っていませんか。	リモコン信号が干渉しあっている可能性があります。リモコンモードを変更してください。	88
	リモコン使用時に"リモコン側のモードを「モード□」に設定してください。"と表示される。	リモコンの設定が本体の設定と合っていません。	「リモコンモードを変更する」でリモコン側を切り換えてください。	88
ラジオ	放送がうまく受信できない。	アンテナは接続していますか。	アンテナを接続してください。	6
	放送がうまく受信できない。 雑音、ひずみが多い。 "ステレオ"が点滅する。 FM 放送録音時にノイズが入る。	近くに大きなビルや、山がありませんか。	屋外アンテナを利用してみる。	49
		送信所が遠かったり、アンテナの設置場所や向きが悪くありませんか。	付属のアンテナの向きや位置を変えてみる。 屋外アンテナを使うのもひとつの方法です。	6 49
		テレビ、ビデオデッキ、パソコン、BS チューナーなどの電源が入っていませんか。	本機と各機器との距離を離すか、各機器の電源を切る。	—
		携帯電話の充電を近くでしていませんか。		
		アンテナ線が電源コードに接近していませんか。	アンテナ線との距離を離す。	—
	AM 放送受信時にノイズが入る。	————	BP（ビートプルーフ機能）を切り換えてみてください。	48
CD	CD を入れても、表示部が変わらない。 再生ボタンを押しても再生が始まらない。	規格外の CD ではありませんか。	規格に適合した CD と取り替える。	14,94
		寒い所から暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。約 1 時間待ってから使用する。	—
	特定の箇所が正常に再生しない。	ディスクが汚れていませんか。	柔らかい布などでふく。	94
	録音できない。	CD のランダム、リピート設定中ではありませんか。	ランダム、リピート設定を解除してください。	44
	高速録音時に音飛びやノイズが記録される。 CD-R/RW から録音できない。	ディスクの表面に傷や指紋が付いていませんか。	傷が付いているときは交換、指紋は柔らかい布でふいてください。CD-R/RW では、記録状態によっては録音できないことがあります。	—
	高速録音できない。	WMA/MP3 ディスクではありませんか。	WMA/MP3 ディスクは高速録音できません。	—
	WMA/MP3 ディスクが正しく読み込まれない。	マルチセッションでディスクを作成している場合、セッションの終了処理をしましたか。	セッションの終了処理を行った WMA/MP3 ディスクを使用してください。	—
		1 セッションあたりのデータ量が小さくありませんか。	1 セッションのデータ量を約 5 MB（3 分程の曲で約 2 曲分）以上にしてください。	—
	Gracenote データベースで取得したタイトルや WMA/MP3 のタイトル表示がおかしい。 タイトルが全部表示されない。	本機で対応していない文字を使ったタイトルの可能性があります。	表示できるのは、かな、英数字と漢字（JIS 第二水準まで）です。アクセント記号付きの文字（é など）や外国語の文字（ハングルなど）は空白になったり、正しく表示されないことがあります。	—
		長いタイトルではありませんか。	本機のタイトル表示は各タイトルごとに最大 59 文字（アーティスト名のみ 39 文字）です。	69
	新しく発売された CD のタイトルが取得できない。	ネットワークに接続していますか。	新発売の CD タイトルは、内蔵の Gracenote データベースにタイトルが登録されていない場合があります。新しい CD のタイトルを検索する場合は、ネットワークに接続してください。	9
HDD	高速録音できない。	WMA/MP3 ディスクを録音しようとしていませんか。	WMA/MP3 ディスクは高速録音できません。	—
	録音できない	セレクターが SD になっていませんか。	SD から HDD への録音はできません。	—
	録音した曲が表示されない。見つからない。	HDD 内の曲はプレイリストごとに表示/再生されます。	選曲メニューから"曲を探す"→"曲名"を選ぶと、HDD 内のすべての曲が曲名順に表示されます。	36
	HDD に録音しようとした曲が録音できていない。	————	録音しようとした曲の中に、SCMS で記録された曲がある場合、その曲をスキップします。	94
	印象選曲に曲が登録されない。	録音後すぐに印象選曲を再生していますか。	印象選曲への登録は、AAC 変換処理と同時に行われます。	—
		特定の曲だけの現象ですか。	曲によっては、どの印象にも登録されない場合があります。	39
	前に聞いたのと音の感じが違う。	録音モードを AAC に設定して、HDD に録音しましたか。	本機は一度 LPCM で録音したあと AAC に変換します。そのため録音直後と、AAC への変換後とでは再生したときの音質が異なります。	15
	曲と曲の間で音が途切れる。	AAC(LP)で録音した曲ですか。	AAC(LP)の場合、まれに曲間で音が途切れることがあります。	—

故障かな!?（つづき）

	こんなときは	ここをご確認ください	処　理	参照ページ
SD	SDに転送するのに時間がかかる。	「高速録音＋SD転送」を選びましたか。変換・解析が終了していない曲を転送しようとしましたか。	変換・解析が終了した後に転送を開始しますので、時間がかかります。	20
	操作ができない。	カードは正しく入っていますか。	カードを正しく入れてください。	41
		SD挿入部のふたが開いていませんか。	ふたを閉めていないと操作できません。	41
		本機で使用できないカードではありませんか。	本機はSDメモリーカード、SDHCメモリーカード、およびminiSD™カード以外のカードには対応していません。	14 95
	SDに転送しようとした曲が転送できていない。	―――	転送しようとした曲の中に、著作権保護されている曲がある場合、その曲をスキップします。	—
	再生できない。	SDに、本機で再生できる音楽データが記録されていますか。	本機では「SDオーディオフォーマット」で記録された音楽データ（AAC/MP3/WMA）のみ再生できます。	—
	記録・編集ができない。タイトルが入力できない。	SDの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっていませんか。	解除してください。	95
	SDを他のプレーヤーや携帯電話で再生できない。	再生機器は「SDオーディオフォーマット」に対応していますか。	再生できる機器をご確認ください。	58
	他の機器にSDHCメモリーカードを入れても認識しない。	再生機器はSDHCメモリーカードに対応していますか。	再生できる機器をご確認ください。	14
	パソコンにSDを入れたのに動かない。	パソコンのSDカードスロットは「著作権保護機能」対応ですか。	対応していない場合は、別売のセキュア対応SDリーダーライターなどを準備する。	下記
他	機能選択ボタンが働かない。	高速録音中ではありませんか。	録音終了後に1曲表示画面で操作してください。	—
	同じ名前を入力してもプレイリストが1つにまとまらない。	「読み」は入力しましたか。	プレイリストを1つにまとめる場合は、読みも同じにしてください。	62
	音質/音場を変えても効果が出ない。	いろいろな音質/音場効果を同時に使っていませんか。	音質/音場の組み合わせによっては、十分な効果が得られないことがあります。	—
	操作ができない。	バックアップ、復元や録音データの移動などを行っていませんか。	バックアップ、復元や録音データの移動などには時間がかかる場合があります。	—
		―――	本機の電源ボタンを約10秒間押したままにして、再起動させてください。	

別売品のご紹介

別売品の品番は、2006年9月現在のものです。品番は変更されることがあります。

■外部機器とつないで楽しむには

オーディオコード
- RP-CAM3G15（1.5 m）

ステレオピンコード
- RP-CAP3G10（1 m）

■携帯電話やパソコンの音を本機で楽しむには

ワイヤレスオーディオキット
- SH-FX550

■パソコンでSDを再生するには

- SDオーディオPCレコーディングキット
  （SD-Jukebox Ver.5、USBリーダーライター付属）
  SH-SSK40

SDリーダーライター（著作権保護機能付き）
- USB2.0リーダーライター
  BN-SDCJP3（SDHCメモリーカード対応）
  BN-SDCGP3
- CardBus PCカードアダプター
  BN-SDDBP3（SDHCメモリーカード対応）
  BN-SDDAP3

別売品は、販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご確認ください。
Pana Sense　http://www.sense.panasonic.co.jp/

■SDで楽しむには

SDHCメモリーカード
- RP-SDR04GJ1K（4 GB）

SDメモリーカード
- RP-SDR02GJ1A（2 GB）
- RP-SDK02GJ1A（2 GB）
- RP-SDQ02GJ1A（2 GB）
- RP-SDR01GJ1A（1 GB）
- RP-SDK01GJ1A（1 GB）
- RP-SDQ01GJ1A（1 GB）
- RP-SDR512J1A（512 MB）
- RP-SDK512J1A（512 MB）
- RP-SD512BJ1A（512 MB）
- RP-SDH256N1A（256 MB）
- RP-SD256BJ1A（256 MB）
- RP-SD128BJ1A（128 MB）
- RP-SD064BJ1A（64 MB）

miniSD™カード
- RP-SS01GBJ1K（1 GB）
- RP-SS512BJ1K（512 MB）
- RP-SS256BJ1K（256 MB）
- RP-SS128BJ1K（128 MB）
- RP-SS064BJ1K（64 MB）
- RP-SS032BJ1K（32 MB）

「故障かな!?」に従ってご確認のあと、修理が必要になったときは、裏面の「修理診断カルテ」にご記入のうえ、製品に添付していただきますようお願いいたします。

修理診断カルテ

ご記入日：　年　月　日

修理をご依頼される場合は、円滑な対応をさせていただくために、下記内容をご記入のうえ、製品に添付していただきますようお願いいたします。

HDDは大変デリケートな部品です。細心の注意を払って修理を行いますが、修理過程においてやむを得ず記録内容が失われたり、故障状態によってはHDDの初期化(出荷状態に戻すため、記録内容は全て失われます。)や交換が必要な場合があります。このような場合、記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。

＜商品に関して＞

機種名		製造番号 (保証書または本体後面に記載)	
お買い上げ日	年　月　日	保証書添付	□有り　□無し

＜確認事項＞

修理代金の見積り (有償修理時のみ)	□不要　□＿＿＿万円以上必要　□必要
修理ご依頼時の添付品	(本体以外の添付品をご記入ください。) □電源コード　□スピーカー　□リモコン □CD　□SD　□その他＿＿＿＿

設定項目の初期化	修理の際に、初期設定、タイマーの設定などを出荷状態に戻さなければならない場合があります。 あらかじめご了承ください。		
HDDの初期化 (記録内容の消去)	修理の際に、HDDを出荷状態に戻さなければならない場合があります。(記録内容は全て失われます。) HDDの初期化に同意されますか。 □同意する □同意しない(初期化しないと修理ができない場合があります。)	ご署名	印

＜不具合症状について＞

不具合症状	(発生状況をなるべく詳しく、具体的にご記入ください。)　例：CDからHDDへの録音時、途中で止まった。	
発生状況	＜発生条件＞ 1. □HDD　□SD　□CD(下欄※に詳細をご記入ください) 2. □録音時　□再生時　□転送時(HDD→SD) 　□CDからの録音 　□ラジオからの録音 　□外部機器からの録音(MD、テープ、SDオーディオプレーヤーなどからの録音)	＜エラー表示＞ □有り 表示内容 □無し
発生頻度	□無し　□時々　□＿＿＿回に＿＿＿回くらい	

＜※CDについて＞

正確な診断を行うために、できるだけ症状の発生したCDの添付をお願いします。

発生したCD	□CD-RW　メーカー名：　品番： □CD-R　メーカー名：　品番： □音楽CD　メーカー名：　ディスクNo.： □その他
発生箇所	□最初から再生できない　□＿＿分＿＿秒くらいの部分から症状が発生　□曲名：

きりとり線

主な仕様

アンプ部

【SC-SX850】
実用最大出力（両 CH 動作） ：20 W + 20 W
（全高調波ひずみ率 10 %、LOW/HIGH 総合出力）
LOW ：17 W + 17 W(6 Ω)
HIGH ：3 W + 3 W(6 Ω)
【SC-SX450】
実用最大出力（両 CH 動作） ：15 W + 15 W
（全高調波ひずみ率 10 %、6 Ω）
■ 共通部
入出力端子
AUX1/LINE OUT ：ピン端子
AUX2 ：ステレオミニ（ø3.5 mm）
HP 端子 ：ステレオミニ（ø3.5 mm）
D-snap port 端子 ：24 pin 専用端子

FM チューナー部

受信周波数帯域 ：76.0 ～ 90.0 MHz (100 kHz ステップ)
95.75 MHz、101.75 MHz、
107.75 MHz (モノラル)
アンテナ端子 ：75 Ω (不平衡型)

AM チューナー部

受信周波数帯域 ：522 ～ 1629 kHz (9 kHz ステップ)

CD 部

光源 ：半導体レーザー
波長 ：780 nm
チャンネル数 ：2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター ：測定限界以下
再生可能ディスク ：CD、CD-R、CD-RW
再生可能フォーマット ：CD-DA、WMA、MP3※
対応ビットレート WMA ：32 kbps ～ 320 kbps
MP3 ：32 kbps ～ 320 kbps

※ 対応規格
MPEG-1 Audio Layer Ⅲ
MPEG-2 Audio Layer Ⅲ (Low Sampling Frequency)

HDD 部

搭載 HDD 容量
【SC-SX850】 ：160 GB
【SC-SX450】 ：80 GB
録音フォーマット ：AAC ／ LINEAR PCM 方式
MP3/WMA 方式（LAN 接続時、パソコンからの転送）
ビットレート（AAC） ：128 kbps (XP)／ 96 kbps (SP)／ 64 kbps (LP)
チャンネル数 ：2 チャンネル（ステレオ）
録音時間
【SC-SX850】
AAC ：約 5,100 時間（LP モード）
LINEAR PCM ：約 216 時間
【SC-SX450】
AAC ：約 2,460 時間（LP モード）
LINEAR PCM ：約 104 時間

SD 部

サンプリング周波数（AAC） ：44.1 kHz (SP、XP)／ 32 kHz (LP)
チャンネル数 ：2 チャンネル（ステレオ）
圧縮／伸張方式
SD オーディオ再生 ：AAC ／ MP3 ／ WMA 方式
SD オーディオ録音 ：AAC ／ MP3 ／ WMA 方式

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報
このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

スピーカー部【SC-SX850】

形式 ：2 ウェイ 2 スピーカーシステム、バスレフ型
ウーハー ：10 cm コーンタイプ
ツイーター ：6 cm リングシェイプドドームタイプ
インピーダンス
LOW ：6 Ω
HIGH ：6 Ω
許容入力（IEC）
LOW ：40 W (MAX)
HIGH ：40 W (MAX)
出力音圧レベル ：84 dB/W (1.0 m)
防磁設計 ：防磁無し
再生周波数帯域 ：65 Hz ～ 50 kHz （− 16 dB）
75 Hz ～ 45 kHz （− 10 dB）

寸法（幅 × 高さ × 奥行） ：195 mm × 249 mm × 144 mm
質量 ：約 1.4 kg

スピーカー部【SC-SX450】

形式 ：2 ウェイ 2 スピーカーシステム、バスレフ型
ウーハー ：10 cm コーンタイプ
ツイーター ：6 cm リングシェイプドドームタイプ
インピーダンス ：6 Ω
許容入力（IEC） ：40 W (MAX)
出力音圧レベル ：84 dB/W (1.0 m)
防磁設計 ：防磁無し
再生周波数帯域 ：65 Hz ～ 50 kHz （− 16 dB）
75 Hz ～ 45 kHz （− 10 dB）

寸法（幅 × 高さ × 奥行） ：195 mm × 249 mm × 144 mm
質量 ：約 1.3 kg

総合【SC-SX850】

電源 ：AC 100 V、50/60 Hz
消費電力 ：39 W
寸法（幅 × 高さ × 奥行） ：195 mm × 161 mm × 331 mm
質量 ：約 4.5 kg

電源切（スタンバイ）時の消費電力
省電力モード時 ：約 0.1 W
通常モード時 ：約 9 W
エンコード処理時 ：約 17 W

総合【SC-SX450】

電源 ：AC 100 V、50/60 Hz
消費電力 ：34 W
寸法（幅 × 高さ × 奥行） ：195 mm × 161 mm × 331 mm
質量 ：約 4.5 kg

電源切（スタンバイ）時の消費電力
省電力モード時 ：約 0.1 W
通常モード時 ：約 9 W
エンコード処理時 ：約 17 W

注）この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

HDD や SD の容量表示には 2 種類の計算方法があります。
製品パッケージやこの「主な仕様」で表示される容量は、1 MB = 1,000,000 バイト、1 GB = 1,000 メガバイト（10 進法）で計算しています。
一方パソコンなどでは、容量を 1MB = 1,048,576 バイト（2 進法）で計算する場合があります。
この計算方法の違いにより、容量表示に差が生じることがあります。

区点コード一覧表

区点コードの見かた

文字の左側の３桁の数字に、文字の上側の１桁の数字を組み合わせた４桁が、その文字の区点コード番号です。
例えば、「★」の区点コード番号は、「019」のあとに、「0」を付けて「0190」となります。

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		スペース	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	あ	】							
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【	い	】							
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【	う	】							
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	【	え	】							
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【	お	】							
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【	か	】							
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【	き	】							
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【	く	】							
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	【	け	】							
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【	こ	】							
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【	さ	】							
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【	し	】							
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【	す	】							
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【	せ	】							
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	【	そ	】							
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	【	た	】							
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	【	ち	】							
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	【	つ	】							
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	【	て	】							
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	【	と	】							
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	【	な	】							
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	【	に	】							
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	【	ぬ	】							
390									濡	
	【	ね	】							
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	【	の	】							
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	【	は	】							
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	【	ひ	】							
405										匪

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	【	ふ	】							
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	【	へ	】							
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	【	ほ	】							
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	【	ま	】							
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	【	み	】							
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	【	む	】							
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	【	め	】							
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	【	も	】							
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	【	や	】							
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	【	ゆ	】							
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	【	よ	】							
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	【	ら	】							
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		

区点コード一覧表（つづき）

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	り	】							
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	【	る	】							
466	瑠	塁	涙	累	類					
	【	れ	】							
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	【	ろ	】							
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	【	わ	】							
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鏺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お知らせ

- 区点コード一覧表の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。
- 文字が割り当てられていない番号では、「・」またはスペースが入力されるか、「該当する文字がありません。」と表示されます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 抜くときは､プラグを持ち､まっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

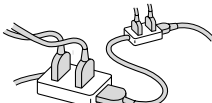
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

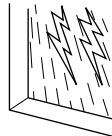
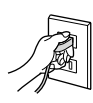
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

雷が鳴ったら、アンテナ線や機器、電源プラグに触れない

感電の恐れがあります。

SD メモリーカードや電源プラグのキャップは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込む恐れがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしない

ショートや発熱により火災や感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

⚠ 警告

分解、改造したりしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

異常があったときは電源プラグを抜く

- 機器内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

電池は誤った使い方をしない

- ⊕と⊖は逆に入れない
- 乳幼児の手の届くところに置かない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体、火の中へ入れたりしない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない

- 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

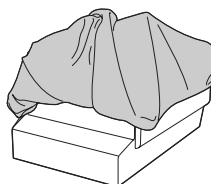
- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐに機器から取り出す

そのまま機器の中に放置すると、液もれや、発熱、破裂の原因になります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

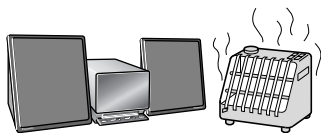
屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因になることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **壁や天井に取り付けない**

機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

スピーカーは付属のものを接続する

付属以外のスピーカーを接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

ディスクトレイの挿入口の奥に手を入れない

指に注意

閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

機器に乗らない

倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。
- ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

電池の液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

さくいん

保管とお手入れ

■ 次のような場所に置かない

● 直射日光の当たる場所
● 湿気やほこりの多い場所
● 暖房器具の熱が直接当たる場所

■本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
● アルコールやシンナーは使わないでください。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
● 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
● 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■ 補修用性能部品の保有期間
当社は、このSDステレオシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき
100 〜 102ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
右記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	SDステレオシステム	お買い上げ日	年　月　日
品　番		故障の状況	できるだけ具体的に

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談
ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口
ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087
• 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
• 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
• 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談
ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター
365日／受付9時〜20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北 海 道 地 区

窓口	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東 北 地 区

窓口	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎(018)831-7833
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首 都 圏 地 区

窓口	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中 部 地 区

窓口	所在地	電話番号
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区有東2丁目3-22	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近 畿 地 区

窓口	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中 国 地 区

窓口	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	☎(083)973-2720

四 国 地 区

窓口	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九 州 地 区

窓口	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖 縄 地 区

窓口	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0506

デモ機能動作中に
“デモ解除”と表示するまで押したままにする

デモ解除

上記操作をするたびに
デモ解除
↓↑
デモ開始

お買い上げ時の音質は？

お買い上げ時には、プリセットイコライザーが「ヘビー」（重低音と高音を強調する音質）に設定されています。
お好みの音質に設定してお楽しみください。
（☞ 82 ページ）

ジャズが好きなんだけど…
イコライザーの設定を
変えてみようかしら

本機の使用中、何らかの不具合により、正常に録音・編集ができなかった場合の内容の補償、録音・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

愛情点検　長年ご使用のSDステレオシステムの点検を!

こんな症状はありませんか	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 音が出ないことがある ● 正常に動作しないことがある ● 商品に破損した部分がある ● その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	☎（　　）　—	品番	
お客様ご相談窓口	☎（　　）　—	お買い上げ日	年　月　日

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

RQT8731-4S
H0606CK4086